五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
特－０１	建築工事特記仕様書（１）	Ａ－３１	トイレブース詳細図	Ｓ－０１	構造設計標準仕様	Ｅ－０１	電気設備工事特記仕様書	Ｍ－０１	機械設備工事　新営特記仕様書（１）
特－０２	建築工事特記仕様書（２）	Ａ－３２	雑詳細図１	Ｓ－０２	新鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	Ｅ－０２	電気設備工事特記仕様書（補足）	Ｍ－０２	機械設備工事　新営特記仕様書（２）
特－０３	建築工事特記仕様書（３）	Ａ－３３	雑詳細図２	Ｓ－０３	新鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	Ｅ－０３	工事区分表	Ｍ－０３	工事区分表
特－０４	建築工事特記仕様書（４）	Ａ－３４	雑詳細図３	Ｓ－０４	新鉄筋コンクリート構造配筋標準図（３）	Ｅ－０４	配置図・配電線路図・通信線路図	Ｍ－０４	案内図・配置図・工事概要
特－０５	建築工事特記仕様書（５）	Ａ－３５	家具伏図	Ｓ－０５	鉄骨構造標準図（１）	Ｅ－０５	電灯設備図	Ｍ－０５	給排水設備　衛生器具表・他
特－０６	建築工事特記仕様書（６）	Ａ－３６	家具図１	Ｓ－０６	鉄骨構造標準図（２）	Ｅ－０６	照明器具・非常照明器具・誘導灯姿図	Ｍ－０６	給排水設備　平面図
特－０７	建築工事特記仕様書（７）	Ａ－３７	家具図２	Ｓ－０７	アイルーフ75　耐火構造設計・施工標準	Ｅ－０７	非常照明設備・誘導灯設備図	Ｍ－０７	給排水設備　雨水立管平面図
特－０８	建築工事特記仕様書（８）	Ａ－３８	家具図３	Ｓ－０８	NDコア設計・施工標準仕様書（１）	Ｅ－０８	電灯分岐コンセント設備図	Ｍ－０８	給排水設備　屋根伏図
特－０９	建築工事特記仕様書（９）	Ａ－３９	サインキープラン	Ｓ－０９	NDコア設計・施工標準仕様書（２）	Ｅ－０９	屋根　排水路ヒーター工事図	Ｍ－０９	給排水設備　平面配管詳細図（産直売場）
		Ａ－４０	サイン詳細図１	Ｓ－１０	NDコア設計・施工標準仕様書（３）	Ｅ－１０	動力設備図	Ｍ－１０	給排水設備　平面配管詳細図（便所）
Ａ－０１	配置図（１）	Ａ－４１	サイン詳細図２	Ｓ－１１	ISベース施工標準図（１）	Ｅ－１１	電灯盤結線図	Ｍ－１１	給排水設備　平面配管詳細図（厨房）
Ａ－０２	配置図（２）	Ａ－４２	サイン詳細図３	Ｓ－１２	ISベース施工標準図（２）	Ｅ－１２	動力盤結線図	Ｍ－１２	消火設備　消火器配置平面図
Ａ－０３	敷地求積図・平均地盤算出図	Ａ－４３	サイン詳細図４	Ｓ－１３	調査位置平面図・ボーリング柱状図	Ｅ－１３	高圧受変電設備結線図	Ｍ－１３	厨房設備　機器・器具仕様表
Ａ－０４	延床・建築面積表	Ａ－４４	外構平面図	Ｓ－１４	基礎伏図	Ｅ－１４	通信設備・情報設備・テレビ共同受信設備図	Ｍ－１４	厨房設備　機器配置参考図－１
Ａ－０５	仕上表	Ａ－４５	外構詳細図	Ｓ－１５	基礎リスト・杭頭補強要領図・杭仕様・共通事項・雑詳細図	Ｅ－１５	業務放送設備図	Ｍ－１５	厨房機器設備　機器配置参考図（売場）
Ａ－０６	平面図	Ａ－４６	仮設計画図	Ｓ－１６	柱型リスト・地中梁リスト・スラブリスト	Ｅ－１６	拡声設備器具姿図	Ｍ－１６	合併処理槽設備　処理槽構造詳細図
Ａ－０７	屋根伏図	Ａ－４７	山留め仮設計画図	Ｓ－１７	R’階梁伏図	Ｅ－１７	自動火災報知設備図	Ｍ－１７	合併処理槽設備　処理槽配筋図
Ａ－０８	立面図・断面図	Ａ－４８	室面積表	Ｓ－１８	R階梁伏図			Ｍ－１８	合併処理槽設備　制御盤配線図
Ａ－０９	矩計図１	Ａ－４９	平均天井高算出図	Ｓ－１９	軸組図（１）			Ｍ－１９	合併処理槽　鋼板製機械室詳細図
Ａ－１０	矩計図２	Ａ－５０	法規検討表	Ｓ－２０	軸組図（２）			Ｍ－２０	合併処理槽設備　浸透槽詳細図
Ａ－１１	矩計図３	Ａ－５１	防災倉庫平面・立面・矩計・床伏図	Ｓ－２１	軸組図（３）			Ｍ－２１	空調設備　機器仕様表
Ａ－１２	矩計図４			Ｓ－２２	軸組図（４）			Ｍ－２２	空調設備　平面図
Ａ－１３	矩計図５（厨房、通路）			Ｓ－２３	軸組図（５）			Ｍ－２３	空調設備　二次側配線平面図
Ａ－１４	平面詳細図１			Ｓ－２４	部材リスト・仕口要領図			Ｍ－２４	換気設備　機器仕様表
Ａ－１５	平面詳細図２			Ｓ－２５	断面リスト			Ｍ－２５	換気設備　平面図
Ａ－１６	展開図１（風除室１、風除室２、通路、男子ＷＣ）			Ｓ－２６	鉄骨詳細図（１）			Ｍ－２６	換気設備　厨房平面詳細図
Ａ－１７	展開図２（女子WC、多目的WC、親子WC、休憩室、更衣室、ゴミ置場）			Ｓ－２７	鉄骨詳細図（２）			Ｍ－２７	参考図（機器・器具配置）立面・断面図
Ａ－１８	展開図３（事務室、保管庫兼作業室、検収室、更衣室、収納庫）			Ｓ－２８	鉄骨詳細図（３）				
Ａ－１９	展開図４（精米室、厨房(1)、厨房(2)、催事販売スペース、産直売場）			Ｓ－２９	鉄骨詳細図（４）				
Ａ－２０	展開図５（軽食スペース、産直売場）			Ｓ－３０	鉄骨詳細図（５）				
Ａ－２１	展開図６（産直売場）								
Ａ－２２	天井伏図								
Ａ－２３	建具伏図								
Ａ－２４	建具表１								
Ａ－２５	建具表２								
Ａ－２６	建具表３								
Ａ－２７	建具詳細図１								
Ａ－２８	建具詳細図２								
Ａ－２９	建具詳細図３								
Ａ－３０	建具詳細図４								

令和６年　３月

株式会社 川島隆太郎建築事務所

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 －　単位 ＭＭ

所長	部長	課長	担当	製図	製図

令和 ６ 年 ３ 月 作製

Ａ － ００

図面名称　図面タイトル

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

五戸町産地直売施設（仮称）建築

工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1. 工事場所　五戸町大字上市川中山前13-1、14-1、15-1、16-1、17-1、18-1、19-1、20-1、21、22、23-1、128-2

2. 敷地面積　10816.29 ㎡

3. 工事種目　(1) 産地直売所（物品販売業を営む店舗）　鉄骨造　平屋建　新築　1棟
建築面積　1,007.64 ㎡
延べ面積　868.44 ㎡

(2) 防災倉庫　プレハブ　平屋建　新築　1棟
建築面積　19.03 ㎡
延べ面積　19.03 ㎡

(3) 外構
1.屋外排水設備　新設　一式
2.アスファルト舗装（路面標示含む）　新設　一式

4. 指定部分　・有　・無　対象部分（　　）
指定部分工期　年　月　日

5. 工事範囲
※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち _____ の工事範囲は下記のとおりとする。

Ⅱ．建築工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書のうち、○を付けたものを適用する。

⊙建築工事標準詳細図（令和4年版）（以下「標準詳細図」という。）
・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、⊙ 印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の（　．　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4) G 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章	項目	特記事項
① 各章共通事項	⊙ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙風圧力 風速（Vo= 34 m/s） 地表面粗度区分（・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ） ⊙積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域　別表（　十三　）
	⊙ 環境への配慮	(1.4.1) 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	⊙ 材料の品質等	(1.4.2) 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既製調合モルタル（タイル工事用）、既製調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザー類、自動ドア機構、自閉式吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形、ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、トップライト、屋上緑化システム、ポリマーセメントモルタル、鋳鉄製ふた
② 仮設工事	⊙ 足場等	(2.2.4) 「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省　平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
③ 土工事	⊙ 埋戻し及び盛土	(3.2.3) 材料及び工法 ※標準仕様書表3.2.1による 種別 ・A種　適用場所（　　） ⊙B種　適用場所（　　） ・C種　適用場所（　　）　土質（　　）　受渡場所（　　） ・D種　適用場所（　　） （品質　細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする） ・材料（　　）　工法（　　）
4 ～ 7		特記仕様書（構造関係）による 4章　地業工事 5章　鉄筋工事 6章　コンクリート工事 7章　鉄骨工事

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

・補強コンクリートブロック造

ブロックの種類等　(8.2.2、3、5、7、8)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 長さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 高さ	化粧の有無	適用箇所	備考
・				・無　・有		
・						

モルタルの調合（容積比）
※標準仕様書表8.2.1による
・セメント（　　）：砂（　　）
各部の配筋
※図示による
目地仕上げ
・押し目地仕上げ
・化粧目地仕上げ
まぐさを受ける開口部両側のブロックのモルタル又はコンクリートで充填する範囲
※図示による

・コンクリートブロック帳壁及び塀

ブロックの種類等　(8.3.2～4)

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 長さ	ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 高さ	化粧の有無	(表8.3.1)以外の適用箇所	備考
・				・無　・有		
・空洞ブロックC(16)				・無　・有		
・型枠状ブロック 20				・無　・有		

モルタルの調合（容積比）
※標準仕様書表8.2.1による
・セメント（　　）：砂（　　）
塀に用いるブロックの正味厚さ(mm)
塀の高さが2m以下　※120
2m超え　※150
壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状
※図示による
各部の配筋
※図示による

・ALCパネル

ALCパネルの区分等　(8.4.2～5)

区分			単位荷重(N/㎡) 正荷重	単位荷重(N/㎡) 負荷重	厚さ(mm)	幅及び長さ	耐火性能(時間)	構法の種別
・外壁用	・一般 ・コーナー	・平 ・意匠	・	・	・	図示による	・なし ・1	・A種 ・B種
・間仕切壁用	・一般 ・コーナー	・平 ・意匠	—	—	・	図示による	・なし ・1	・C種 ・D種 ・E種
・屋根用	—	—	・	・	・	**図示による**	・0.5	※F種
・床用	—	—	・	—	・	図示による	・1 ・2	

パネルの相互の接合部に挿入する耐火目地材
・
外壁、屋根パネルの構法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能
外壁パネル構法及び間仕切壁パネル構法における耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合
・図示による
目地幅(mm)
（パネル短辺小口相互の接合部、外壁、間仕切壁パネルの出隅及び入隅のパネル接合部並びにパネルと他部材との取り合い部）
※10～20
外壁、間仕切壁パネルの伸縮目地への耐火目地材の充填
・適用する　・適用しない

・押出成形セメント板(ECP)

ECPの種類等　(8.5.2～5)

パネルの種類	形状	長さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考
・外壁パネル	・F	・50 ・60	※600 ・	・A種　・B種	
	・D	・50 ・60			
	・T	60			
・間仕切壁パネル	・F	・50 ・60	※600 ・	・B種　・C種	
	・D	・50 ・60			
	・T	60			

注）F：フラットパネル、D：デザインパネル、T：タイルベースパネル

外壁パネルの工法における耐風圧性能
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能
外壁パネル工法及び間仕切りパネル工法における耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合
・図示による
パネル相互の目地幅(mm)
・長辺（　　）　短辺（　　）
出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅(mm)
※15程度
耐火構造以外の目地及び隙間の処理
※パネルの製造所の仕様
やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とし、欠損部分を考慮した強度を確認した資料を提出する

		孔あけ及び欠き込みの大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅
パネルに孔あけを設ける場合	短辺	パネル幅の1/2以下、かつ、300mm以下	150mm以下
	長辺	500mm以下	300mm以下
パネルに欠き込みを設ける場合	短辺	パネル幅の1/2以下、かつ、300mm以下	300mm以下
	長辺	500mm以下	300mm以下

9 防水工事

⊙ アスファルト防水

屋根保護防水　(9.2.2～5)(表 9.2.3～9)
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	絶縁用シート
・A-1			※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス 70g/㎡程度 ・
・A-2			
・A-3			
・B-1			
・B-2			
・AI-1		(種類) ※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層付き） (厚さ)(mm) ・	※フラットヤーンクロス 70g/㎡程度 ・
・AI-2			
・AI-3			
・BI-1			
・BI-2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
立上り部への断熱材及び絶縁用シート
※設置しない　・設置する
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ　※水下　80mm以上
床タイル張り　※水下　60mm以上
立上り部の保護工法
・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）
窯業系パネルⅠ類　厚さ（　　）mm　幅（　　）mm
・れんが押え（※JIS R 1250　・　　）
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内）

屋根露出防水
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・D-1			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ⊙ 図示	※ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・適用する
・D-2					・適用する
・DI-1		標準仕様書9.2.2(9) (種類) ・ (厚さ)(mm) ⊙ 50mm			・適用する
・DI-2					・適用する

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.8による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.2.7及び表9.2.8による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・（　　）個

屋内防水
防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・E-1		・E-2	

保護層
・設ける（※図示による　・　　）
・設けない
E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位
・

防水層の下地の立上り
※コンクリート打放し仕上げ　標準仕様書表6.2.4[打放し仕上げ種別]のB種
・
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
防水層の下地のモルタル塗り
・適用する（施工範囲　※図示による　・　　）
・適用しない
屋上排水溝
※図示による

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称 特記仕様書 （1）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図		特 — 01	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

・改質アスファルトシート防水

屋根露出防水　(9.3.2、3)(表 9.3.1~3)

防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	防湿用シート	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・AS-T1				・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・AS-T2						・適用する
・AS-T3						・適用する
・AS-T4						・適用する
・AS-J1						・適用する
・ASI-T1		標準仕様書9.3.2(3)(ｳ)(種類) ・(厚さ)(mm) ・	・設ける(改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様) ・設けない			・適用する
・ASI-J1						・適用する

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ(　　)mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ(　　)mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分　※R種
厚さ(　　)mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製　L-30×15×2.0mm程度
・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・
設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・(　　)個

・合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種別　(9.4.2~4)(表9.4.1~3)

種別	施工箇所	可塑剤移行防止シートの材質	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・S-F1				・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・S-F2						・適用する
・S-M1				・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・S-M2						・適用する
・SI-F1			標準仕様書9.4.2(3)(ｴ)(b)(種類) ・(厚さ)(mm) ・	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・SI-F2						・適用する
・SI-M1			標準仕様書9.4.2(3)(ｴ)(a)(種類) ・(厚さ)(mm) ・	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様 ・	・適用する
・SI-M2		※発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ ・				・適用する

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する　・設置しない

屋内防水
防水層の種別

種別	施工箇所	保護層 平場の保護モルタル塗厚	保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・S-C1		・	※7mm以下 ・

平場のモルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度
・
目地の種類
※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.4.1から表9.4.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類
厚さ　・(　　)mm以上

・塗膜防水

固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・(　　)個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う(・図示による　・　　)
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り(種別S-F1、SI-F1の場合)
・行う(・図示による　・　　)
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の(・1　・　　)倍の風圧力に対応した工法

防水層の種別　(9.5.3)(表 9.5.1、2)

種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	保護層	高日射反射率防水 G
・X-1		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		・適用する
・X-2		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		・適用する
・Y-1	※地下外壁防水 ・				
・Y-2	※屋内防水 ・			・適用する ・適用しない	

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※主材料の製造所の仕様
・
設置数量
※主材料の製造所の仕様
・(　　)個

(9.6.4)(表9.6.1)

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・C-SUI		・C-SUP	

防水層の下地
壁
※コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4　B種)
・
天井部
※コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4　B種)
・
下地処理
コンクリートの打継ぎ箇所の処理
※打継ぎ部分に対し、幅30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。
・図示による
・
標準仕様書9.6.4(2)の(ｲ)、(ｳ)以外の下地処理
・図示による

⊙シーリング

下表以外は、標準仕様書表 9.7.1による。　(9.7.2、3、5)(表 9.7.1)
ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による。

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
打継	PU-2
建具周囲、外壁	MS-2

仕上げを行わない施工箇所(・図示による　・　　)
シーリング材の目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)(ｱ)~(ｳ)による
・図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

10 石工事

・施工

石材の割付け　(10.1.3)
※図示による

・石材等

天然石　(10.2.1、3)(表 10.2.1、2)

施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考
・床石		・図示による			

ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げの有無
・あり　・なし

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考
	※大理石・花こう岩	※1.5~12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面			

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5~12 ・	・300型 ・400型		

その他の材料
取付け用モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・
既調合の目地モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・
浸透性吸水防水剤
※専門工事業者の指定する製品
・
石裏面処理材
※専門工事業者の指定する製品
・
裏打ち処理材
※専門工事業者の指定する製品
・
ドレンパイプの材質
・樹脂ネット製パイプ　クロスメッシュ巻き　25~35φ
・
金物の固定に使用する充填材料等
※専門工事業者の指定する製品
・

・外壁湿式工法

受金物　(10.2.2、3)(10.3.2、3)
材質
※SUS304
形状及び寸法
・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm
・
アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400
寸法
・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類
材質
寸法
ドレンパイプ
・設ける(設置位置：図示による)
・設けない
石裏面処理
・適用する　・適用しない
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・あと施工アンカー工法
・流し筋工法
目地
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
※シーリング材　(種類　※標準仕様書表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書表9.7.1による
・
目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

・内壁空積工法

受金物　(10.2.2)(10.4.2、3)
材質
※SUS304
形状及び寸法
・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm
・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類
材質
寸法
石裏面処理
・適用する　・適用しない
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・あと施工アンカー工法
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
・シーリング材　(種類　※標準仕様書表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
・6m程度
・
シーリング材の種類
※標準仕様書表9.7.1による
・
目地寸法
・図示による

・外壁乾式工法

乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等　(10.2.2)(10.5.2、3)(表10.2.4)
※標準仕様書表10.2.4による
(方式：・スライド方式　・ロッキング方式)
・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類
材質
寸法
だぼ用の穴の位置
※標準仕様書10.5.2(2)(ｱ)による
・図示による
裏打ち処理
・適用する　・適用しない
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
1章 適用区分による風圧力の(・1　・1.15　・1.3)倍の風圧力に対応した工法
シーリング材
種類
※標準仕様書9.7.1による
・
目地幅及び深さ
・

・床及び階段の石張り

浸透性吸収防水材　(10.6.2、3)
(床石張り)・適用する　・適用しない
石表面処理
(床石張り)・適用する　・適用しない
(階段張り)・適用する　・適用しない
裏打ち処理
(床石張り)・適用する　・適用しない
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
・シーリング材　(種類　※標準仕様書表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
※標準仕様書10.6.2(5)(a)による
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書表9.7.1による
・
目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

・笠木、甲板等の石張り

取付け工法　(10.2.2)(10.7.2)
・湿式工法
・乾式工法
特殊部位用金物
材質
※SUS304
寸法等
引金物
※標準仕様書表10.2.3による
・
だぼ
※標準仕様書表10.2.3による
・
かすがい
※標準仕様書表10.2.3による
・
受金物
※標準仕様書10.2.2(1)(ｲ)による
・
乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等
ファスナー
※標準仕様書表10.2.4に準ずる
(方式：・スライド方式　・ロッキング方式)
・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法
種類
材質
寸法
石裏面処理
・適用する　・適用しない
乾式工法の場合の取付け代
※70mm程度
石材の裏面の補強用モルタル
・適用する　・適用しない
一般目地
・目地モルタル　(目地幅　・　　)
・既調合の目地モルタル　(目地幅　・　　)
・シーリング材　(種類　※標準仕様書表9.7.1による　・　　)
(目地幅及び深さ　・　　)
伸縮調整目地
位置
※標準仕様書10.6.2(5)(a)による
・図示による
シーリング材の種類
※標準仕様書表9.7.1による
・
目地寸法
・図示による

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設(仮称)建築工事	縮尺 －	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 特記仕様書 (2)
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特 — 02	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877								

⑪ タイル工事

・伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置 (11.1.3)(表11.1.1)
※標準仕様書表11.1.1による
・図示による
目地寸法
・図示による

・見本焼き 試験施工

見本焼き (11.1.4)
・行う(施工箇所：) ・行わない
試験張り
・行う(範囲、仕様等は図示による) ・行わない

・セメントモルタルによるタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.2.2、6)

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用G	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

既調合モルタル（品質・性能、試験方法は別表による）
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

既調合目地材（品質・性能、試験方法は別表による）

下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
※目荒し工法（高圧水洗処理）
・MCR工法
・
壁タイル張りの工法
内外装タイル
・密着張り
・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り
・モザイクタイル張り

⊙ 有機系接着剤によるタイル張り

タイルの形状、寸法等 (11.3.2～5)

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用G	吸水率による区分 I類	II類	III類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性
図示		145×15×9	・	・	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄：参照タイルシリーズ

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
目地のシーリング材
打継ぎ目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
ひび割れ誘発目地
※ポリウレタン系シーリング材
・
伸縮調整目地及びその他の目地
※変成シリコーン系シーリング材
・
下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
※目荒し工法（高圧水洗処理）
・MCR工法
・
外装タイルの目地詰め
・行う ・行わない

⑫ 木工事

⊙ 施工一般

材料のホルムアルデヒド放散量 (12.2.1)
※F☆☆☆☆又は標準仕様書12.2.1(1)(ｳ)(b)による
・

⊙ 製材 G

(12.2.1) (12.4.1) (12.5.1) (12.6.1) (12.7.1)

・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
屋根下地	図示	※2級 ・	※A種 ・B種		⊙
		※2級 ・	※A種 ・B種		・
		※2級 ・	※A種 ・B種		・

⊙JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面	図示	※上小節 ・	※A種 ・B種		⊙
見え掛り面以外		※小節以上 ・	※A種 ・B種		・
			※A種 ・B種		・

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種		・
		※1等 ・	※10%以下 ・A種 ・B種		・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		（ ） 造作材の場合 （※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・
		（ ） 造作材の場合 （※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・
		（ ） 造作材の場合 （※A種 ・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種	・

⊙ 造作用集成材 G

⊙「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1)

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
図示		タモ			※1等 ・2等	⊙
					※1等 ・2等	・
					※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・
				※15%以下 ・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・

・ 造作用単板積層材 G

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 (12.2.1)

施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				・適用する ・適用しない	・
				・適用する ・適用しない	・
				・適用する ・適用しない	・

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法(mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない	・

・JAS 3079 に基づく直交集成板 G

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法(mm)	間伐材等の適用
							・
							・
							・

⊙ 合板等

⊙「合板の日本農林規格」による普通合板 G (12.2.1)

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
図示	※5.5 ⊙12	ラワン	※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ⊙適用しない	・
						・
						・

⊙「合板の日本農林規格」による構造用合板 G

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
図示	※2級以上 ・1級		※1類 ⊙特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ⊙適用しない	・適用する （ ） ・適用しない	・
								・
								・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・1類 ・特類	・適用する ・適用しない	・
					・
					・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 G

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード G

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法（mm）

・MDF G

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

⊙ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち (12.2.2)
⊗隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
⊙釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（標準仕様書表12.2.3～5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度）
・ （形状： 寸法： 材質： ）

⊙ 接着剤

接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (12.2.2、3)
※F☆☆☆☆

・ 防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材 (12.3.1、2)
適用部位：（ ）

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 1571に適合又は同等品
	・	
	・	

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位（ ）
・合板等の加圧注入処理の適用
適用部位（ ）

・ 内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.4.1)
※杉又は松
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松

・ 窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.5.1)
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉

・ 床板張り

・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.6.1)
※ひのき

・ 壁及び天井下地

・壁胴縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） (12.7.1)
※杉又は松

⑬ 屋根及びとい工事

⊙ 長尺金属板葺

(13.2.2、3)

施工箇所	板及びｺｲﾙの種類	塗膜の耐久性の種類、めっき付着量	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考
図示	※JIS G 3322 の屋根用 （着色 ・有）	・5類（AZ150） ・	・0.5 ⊙0.4	・心木なし瓦棒葺 ⊙立平葺 ・蟻掛葺 ・横葺 ・	

下葺材料
⊙アスファルトルーフィング 940
・ 改質アスファルトルーフィング下葺材
（・一般タイプ ・複層基材タイプ ・粘着層付タイプ）
横葺きの場合のけらば納め
・つかみ込み納め ・けらば包み納め
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
雪止め
・設置する （形状及び施工箇所 ・図示による ・ ）
・設置しない

⊙ 折板葺

(13.2.2)(13.3.2,)(表 13.2.1)

施工箇所	形式	山高、山ﾋﾟｯﾁによる区分 山高	山ﾋﾟｯﾁ	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	耐火性能
図示	・重ね形 ・はぜ締め形 ・かな合形	145		（ ）種	※鋼板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製	0.8	⊙有り ・無し	・30分 ・無し
	・			・	・			

材料
折板の材質の種類（※JIS G 3302の屋根用（着色 ⊙有） ・ ）
塗膜の耐久性の種類、めっき付着量（・5類(AZ150) ・ ）
断熱材張り
・行う （断熱材の種別： 厚さ(mm)： 防火性能： ）
⊙行わない
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
耐雪性能に対応した工法の適用
・適用する ・適用しない
折板のけらば納め
※けらば包みによる方法
雪止め
⊙設置する （形状及び施工箇所 ⊙図示による ・ ）
・設置しない

・ 粘土瓦葺

(13.4.2、3)

施工箇所	種類 製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
						・適用する ・適用しない
						・適用する ・適用しない

桟瓦の防災瓦の使用 ・適用する ・適用しない
JISA5208に基づく凍害試験等
・行う ・行わない

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 － 単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称 特記仕様書 （3）
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 部長 課長 担当 製図 製図	特 — 03	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

瓦桟木
材質
※杉
寸法
※幅21×高さ15(㎜)以上
・
棟補強用心材
材質
※杉
寸法
※幅40×高さ30(㎜)
・
瓦緊結用釘及びねじ
種類（　　）　径（　　）　長さ（　　）
棟補強等に使用する金物等
材質
・ステンレス製
・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製
形状、寸法及び留付け方法
※図示による
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等
※図示による
瓦桟木の留付け工法
※図示による
棟の工法
・7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟
・のし積み棟
・
面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合
・モルタル　・瓦葺き用しっくい

⊙ といし

といその他の材種　(13.5.2、3)(表 13.5.4)
・配管用鋼管
⊙硬質ポリ塩化ビニル管
⊙ルーフドレン
・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類　・　　）
・
とい受金物
材種
※標準仕様書表13.5.2による　(溶融亜鉛めっきを行ったもの)
・
形状
※市販品（とい径 100 以下）
・25×4.5(㎜)以上（とい径 100 を超えるもの）
・
取付け間隔
※標準仕様書表13.5.2による
・
足金物
材種
※標準仕様書表13.5.2による　(溶融亜鉛めっきを行ったもの)
・
形状
※市販品
取付け間隔
※標準仕様書表13.5.2による
・
多雪地域
⊙適用する　・適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆
鋼管製といの防露巻き
※標準仕様書表13.5.4による
・
ルーフドレンの種類及び呼び

種別		呼び	施工箇所
⊙ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	⊙80　⊙100 ・125　・150	図示
・ろく屋根用横形Ⅰ型	**※ねじ込み式**	・80　・100 ・125　・150	
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・50　・80　・100	
	・差し込み式	・50　・75　・100	
・バルコニー用	・ねじ込み式	・50　・80　・100	
	・差し込み式	・50　・75　・100	

14 金属工事

⊙ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

(14.2.1)(表 14.2.1)

種類	色合い等	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）
・AB-1種		
・AB-2種	・標準色 ・特注色	
・AC-1種		
・AC-2種	・標準色 ・特注色	
・BA-1種		
・BA-2種	・標準色 ・特注色	
・BB-1種		
・BB-2種	・標準色 ・特注色	
・BC-1種		
・BC-2種	・標準色 ・特注色	
・C種	・標準色 ・特注色	

陽極酸化皮膜の着色方法
※二次電解着色
・三次電解着色

⊙ 鉄鋼の亜鉛めっき　(14.2.2)(表 14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所（手すり、タラップ以外）
⊙ 溶融亜鉛めっき	⊙A種	図示
	⊙B種	図示
	・C種	
・ 電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種	

⊙ 軽量鉄骨天井下地　(14.4.2～4)(表14.4.1)
野縁等の種類
屋外
※25形　・19形
屋内
※19形　・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔　⊙図示による
周辺部の端からの間隔　⊙図示による
野縁の間隔　⊙図示による
・つりボルトの間隔が900㎜を超える場合
（補強方法　※図示による　・　　）
・天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法　※図示による　・　　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所　・図示による　・　　）
（補強方法　※図示による　・　　）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。
屋外の軒天井、ピロティ天井の工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

⊙ 軽量鉄骨壁下地　(14.5.3、4)(表 14.5.1)
スタッド、ランナの種類
※標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※標準仕様書14.5.4.(5)による
・

・ 金属成形板張り　(14.6.2、3)(表 14.2.1)

種別	製法	形状	板幅（㎜）	板厚（㎜）	表面処理 種別	表面処理 色合い等
・アルミニウム	・押出し ・ロール ・プレス ・	ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾙ形 パネル形				

取付け用下地
※標準仕様書14.4による
・図示による
伸縮調整継手
・設ける
（施工箇所　・図示による　・　　）
・設けない
屋外の軒天井、ピロティ天井の工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

⊙ アルミニウム製笠木　(14.7.2、3)(表 14.2.1)(表 14.7.1)
種類
・250形　・300形　・350形
表面処理
種別（　　）種
色合等　⊙標準色（　　）　・特注色（　　）
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

15 左官工事

⊙ モルタル塗り　(15.3.2、5)
モルタル
⊙現場調合材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（　　）　形状（※図示による　・　　）
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
屋外のタイル張り下地及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験
・適用する　・適用しない
防水剤（品質・性能、試験方法は別表による）

・ ラス系下地　(15.2.4)
ラス系下地
・二層下地通気構法
・単層下地通気構法
換気口部の措置　（※公共木造建築工事標準仕様書11.4.3.(2)(ｳ)　・　　）
・直張りラスモルタル下地
・直張りラスシートモルタル下地

・ せっこうボード
その他のボード下地　(15.2.5)
せっこうボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ
種類（・GB-R　・GB-L　・　　）　厚さ（　　㎜）
木質系セメント板の種類及び厚さ
種類（・　　）　厚さ（　　㎜）

・ こまい下地　(15.2.6)
建築基準法に基づく耐力壁の指定（・あり　・なし）

・ 木ずり下地　(15.2.7)
木ずり用小幅板の種類（※すぎ(心去り材)　・　　）

・ 仕上塗材仕上げ　(15.6.2)
内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
仕上塗材の種類
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料
・外装薄塗材Si	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り		
・可とう形外装塗材Si	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り		
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り		
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り		
	・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて塗り		
・可とう形外装塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り		
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り		
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り	・適用する	・
	・凹凸状	・吹付け		
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・適用する	・
	・凹凸状	・吹付け	・適用する	・
・内装薄塗材C ・内装薄塗材L	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り		
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り		
・内装薄塗材Si ・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく ・ゆず肌状	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り		
	・ゆず肌状 ・さざ波状	・ローラー塗り		
・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく ・ゆず肌状	・吹付け	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状	・こて塗り		

・厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	吸放湿性	上塗り	防火材料
・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り			
・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り			
・内装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り			
・内装厚塗材L	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り	・適用する	・適用する	・
・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・こて塗り	・適用する	・適用する	・

・内装厚塗材Si ・内装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理	・吹付け	・適用する	・適用する	・
	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・こて塗り ・ローラー塗り			

・複層仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料
・複層塗材CE ・複層塗材RE ・複層塗材Si ・複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ・外観 ・溶媒 ・	・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・可とう形複層塗材CE	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ・外観 ・溶媒 ・	・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			
・防水形複層塗材CE ・防水型複層塗材RE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状	・吹付け	樹脂 ・外観 ・溶媒 ・	・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種	・
	・ゆず肌状	・ローラー塗り			

・軽量骨材仕上塗材

種類（呼び名）	防火材料
・吹付用軽量塗材	・
・こて塗用軽量塗材	・

・ マスチック塗材塗り　(15.7.2)
種別
・A種　・B種

・ ロックウール吹付け　(15.12.2、3)
ロックウールのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
仕上げ吹付け厚さ
・図示による
・25㎜
・

・ しっくい塗り　(15.10.2～4)
しっくい
・既調合材料
色しっくい　・適用する　・適用しない
・現場調合材料
下地
・せっこうボード　・せっこうラスボード　・モルタル塗り　・木ずり
・こまい　・下塗りをせっこうプラスターとし上塗りに使用する場合
・
既調合しっくいの調合
・せっこうボード下地　※標準仕様書表15.10.1
・モルタル塗り下地　※標準仕様書表15.10.2
・せっこうラスボード下地　※製造所の仕様による
現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚
・木ずり下地　※標準仕様書表15.10.3
・せっこうプラスター下地、こまい下地　※標準仕様書表15.10.4
既調合しっくいの上塗り仕上げ工法
・なで切り仕上　・パターン仕上げ

・ こまい壁塗り　(15.11.2～5、7、8)
のり
・土壁用ののり
※つのまた
・ふのり
・ぎんなんそう
・粉末海藻
・
・砂壁用ののり
※ふのり
・つのまた
・こんにゃくのり
・にかわ
・合成高分子系混和剤
・
色土
・土物仕上げに用いる色土の種類（　　）
・大津仕上げに用いる色土の種類（　　）
色砂の種類
・天然砂と岩石の砕砂
・人工的に着色・製造したもの
下塗りの調合
※標準仕様書表15.11.2
・

塗厚
※標準仕様書表15.11.8による
・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合（　　）
・
こまい壁の工程
※A種　・B種

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称	特記仕様書 （4）
青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図		特 — 04	管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類
・土物仕上げ工法
・水ごね土物1工法
・水ごね土物2工法
・のりさし土物工法
・のりごね土物工法
・砂壁仕上げ工法
・切返し仕上げ工法
こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類
・普通大津仕上げ工法
・大津みがき仕上げ工法
ちりじゃくり
・図示による

⑯ 建具工事

・ 防火戸
・建具表による (16.1.3)
・

・ 見本の製作等
建具見本の製作 ・行う（建具符号： ） (16.1.4)
・行わない
建具見本製作の目的等 ・
特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ）
・行わない

・ 防犯建物部品
・適用する（・建具表による ・ ） (16.1.6)
・適用しない

⊙ アルミニウム製建具
性能値等 (16.2.2、4、5)（表14.2.1）(表16.2.1、2)
耐風圧性の等級（⊙S-5 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
気密性の等級（⊙A-4 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
水密性の等級（⊙W-5 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・D種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・E種（建具符号 ・建具表による ・ ）
枠の見込み寸法（⊙建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ）
（建具符号：・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別
・BB-1 ・BB-2 （標準仕様書表14.2.1）
着色
⊙標準色 ・特注色
屋内の建具
種別
・BC-1 ・BC-2 （標準仕様書表14.2.1）
着色
⊙標準色 ・特注色
結露水の処理方法
・水貯め式 ⊙排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による
木下地の場合の内付け建具
・適用しない ・適用する

⊙ 網戸等 (16.2.3)

種類	材質	線径	網目
⊙防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

・ 樹脂製建具
性能値等 (16.2.5)（16.3.2～5）（表16.3.1～3）
耐風圧性の等級（ ）
気密性の等級 （ ）
水密性の等級 （ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・D種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・E種（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1 ・T-2 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部 に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法 ・建具表による ・

・ 鋼製建具
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面色 ・標準色 ・特注色
工法
水切り板、ぜん板 ※図示による
木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する

・ 鋼製建具
性能値等 (16.2.2)（16.4.2～4）(16.4.6) （表16.4.2）
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級 （・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ
※標準仕様書表16.4.2による
・ 使用箇所（ ）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による

⊙ 鋼製軽量建具
性能値等 (16.2.2)（16.5.2～4)(16.5.6)(表16.5.1)
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
鋼板
・亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
⊙カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
召合わせ、縦小口包み板の材質
※鋼板
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※標準仕様書表16.5.1による
・
使用箇所（ ）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による

・ ステンレス製建具
性能値等 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2～5)
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級 （・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ G
断熱性の等級（ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・
ステンレス製のくつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL ・鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ（b角（切込み後の残り板厚0.75mm、裏板補強有り））
・角出し曲げ（c角（切込み後の残り板厚1.0mm））

⊙ 木製建具
建具材の加工、組立時の含水率 (16.7.2～4)
※A種
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ・

・フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※標準仕様書16.7.2(2)(イ)(a)による
表面材の合板の種類

合板の種類	規格等	備考
・普通合板 G	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等 ・ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ）	
・天然木 化粧合板 G	樹種名（ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ）	
・特殊加工 化粧合板 G	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度（・1類 ・2類 ）	
・MDF G		

表面板の厚さ
※表16.7.6によ
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する
・かまち戸
かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ）
見込み寸法 ※36mm ・建具表による
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型 ・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁
・生地縁（素地）
・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による
・戸ぶすま
表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法 ※30mm ・建具表による
・紙張り障子
見込み寸法 ※30mm ・建具表による

枠、くつずりの材料
・建具表による

⊙ 建具用金物
金物の種類及び見え掛り部の材質等 (16.8.2、3)(表16.8.1～5)
※標準仕様書表16.8.1により適用は建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.2による
・建具表による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.3による
・建具表による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※標準仕様書表16.8.4による
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※標準仕様書表16.8.5による
⊙建具表による
握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置
⊙建具表による
・
シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠（品質・性能、試験方法は別表による）
クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙ 鍵
マスターキー (16.8.4)
⊙製作する ・製作しない
鍵の製作本数
※各室3本1組（室名札付き）
鍵箱
※有り ・無し

⊙ 自動ドア開閉装置
戸の開閉方式 (16.9.2、3)
⊙建具表による ・
・引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書表16.9.1 （防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
種類・開閉方式 （ ）
耐電圧 （ ）
温度上昇 （ ）
耐久性（サイクル） （ ）
防錆 （ ）
電源 （ ）
・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置
性能値
※標準仕様書表16.9.2 （防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
耐電圧 （ ）
温度上昇 （ ）
耐久性（サイクル） （ ）
防錆 （ ）
電源 （ ）
・引き戸用検出装置
性能値
※標準仕様書表16.9.3 （防錆 ・適用する ・適用しない）
・以下による
耐電圧 （ ）
防錆 （ ）
防滴 （ ）
電源 （ ）
引き戸用検出装置の種類 標準仕様書表16.9.4
・建具表による
タッチスイッチの種類
・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ
車椅子使用者用便房スイッチの種類
・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ
凍結防止措置
・行う ・行わない

⊙ 自閉式上吊り引戸装置
性能値等 (16.10.3)（表16.10.1）
※標準仕様書表16.10.1
・以下による
手動開き力 （ ）
手動閉じ力 （ ）
閉じ速度の調整 （ ）
制動区間 （ ）
開閉繰返し （ ）
耐衝撃性 （ ）

・ 重量シャッター
シャッターの種類 (16.11.2、3)
・管理用シャッター
・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター
・防煙シャッター
外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（ ）pa
開閉方式の種類
※電動式（手動併用） ・手動式
安全装置
電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
電動式シャッターの障害物感知装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
管理用シャッターのシャッターケース
・設ける ・設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類
・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯）
めっきの付着量
※Z12又はF12
・
ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチ
ボックス類のふたの材質
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430JIL、又はSUS443JI
・

・ 軽量シャッター
開閉方式の種類 (16.12.2～4)
※手動式
・電動式（手動併用）
耐風圧強度（ ）pa
安全装置
電動シャッターの障害物感知装置
（設置箇所 ・建具表による ・ ）
スラットの材質の種類
・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※Z06又はF06 ・ ）
・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
めっきの付着量（※AZ90 ・ ）
スラットの形状
・インターロッキング形
・オーバーラッピング形

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877
縮尺 － 単位 MM
所長 部長 課長 担当 製図 製図
令和 6 年 3 月 作製
特 — 05
図面名称 特記仕様書 (5)
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

・ オーバーヘッドドア

(16.13.2、3)

セクション材料による区分	風圧力による強さの区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	・50 ・75 ・100 ・125	※バランス式 ・チェーン式 ・電動式	・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板

電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置
（設置箇所　・建具表による　・　　）

⊙ ガラス

・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類　(9.7)(16.14.2~4)(図16.14.1)
⊙建具表による
・

・型板ガラスの厚さによる種類
⊙建具表による
・

・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類
・建具表による
・

⊙合わせガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ
・建具表による
・
落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅱ-1類　・Ⅱ-2類　・Ⅲ類

・強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称
⊙建具表による
・
破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類
・Ⅰ類　・Ⅲ類

・熱線吸収板ガラス
板ガラスによる種類、厚さによる種類
・建具表による
・
性能による種類
・1種　・2種

⊙複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
・建具表による
・
断熱性による区分
・T1　・T2　・T3　・T4　・T5　・T6
日射取得性及び日射遮蔽性による区分
・G　・S
乾燥気体の種類
⊙空気　・アルゴン

・熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・
日射熱遮へい性による区分
・1種　・2種　・3種
耐久性による区分（日射熱遮蔽性による区分が2種の場合）
・A類　・B類

・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・

ガラスの留め材及び溝の大きさ　(16.14.2)(9.7)

建具の種類	ガラス留め材の種別	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	⊙シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・	※建具製造所の仕様による ・図示による ・
鋼製及び鋼製軽量	⊙シーリング材 ・	※建具製造所の仕様による ・図示による ・
ステンレス製	・シーリング材 ・	※建具製造所の仕様による ・図示による ・
樹脂製	・グレイジングガスケット ・	※建具製造所の仕様による ・図示による ・

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。

・ ガラスブロック積み

(16.14.5)

呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能
・160×160	・95 ・				
・200×200	・95 ・				

壁用金属枠及び補強材
※図示による
力骨
材質
※ステンレス鋼(SUS304)
寸法
※径5.5mm
形状
※はしご形状複筋及び単筋
化粧目地モルタルの色（・白　・グレー）
シーリングの種類　（・SR-1　・PS-1）
金属製化粧カバー
材質
・ステンレス製　・アルミニウム製　(17.3.2~6)(表17.3.1、2)
寸法
※図示による
形状
※図示による
木下地の場合のアンカー等の取付け間隔
・図示による
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・図示による
・
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

17 カーテンウォール工事

・ 取付け形態、性能等

取付け形態による分類　(17.1.6)
・層間方式
・柱・梁方式
・方立方式
・スパンドレル方式
・
性能

水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性(℃)
				・30分 ・1時間	・80 ・70 ・60

耐風圧性
1章 適用区分による風圧力（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

主要部材の耐風圧性能（ガラスを除く）

支点間距離(h)	耐風圧性能
4m以下	・たわみ量が±(1/150)×h かつ絶対量20mm以下であること ・
4mを超える	・

耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
性能の確認方法及び判定方法
※性能の確認及び判定方法が確認できる資料を提出し、監督職員の承諾を受ける

・ メタルカーテンウォール

金属系材料の種類　(17.2.2、3、5、6)
・アルミニウム材
・鋼材
・ステンレス鋼材
シーリング材の種類（目地等）
種類及び寸法等　※図示による
ガラスの取付け材料
・シーリング
種類（・SR-2　・SR-1）
・構造ガスケット
形状、寸法等　※図示による
断熱材 G
種類及び範囲　※図示による
形状及び仕上げ
製品の寸法許容差
※標準仕様書表17.2.1による
・
見え掛かり部の仕上げ
（アルミニウム材の場合）
規格等　標準仕様書16.2.3による
種別　・　（標準仕様書表14.2.1）
着色　・標準色　・特注色
（鋼材及びステンレス鋼材の場合）
・
ガラス溝の寸法、形状等
※カーテンウォールの製造所の仕様
・

・ PCカーテンウォール

材料
コンクリート
種類（・普通コンクリート　・軽量コンクリート1種　・　　）
品質
設計基準強度(Fc)　※30N/mm2
スランプ　※12cm
気乾単位容積質量
・普通コンクリートの場合　2.1t/?を超え2.5t/m3以下
・軽量コンクリートの場合1.8 t/ m3~2.1 t/ m3
・
単位水量の最大値
※185kg/m3
鉄筋
種類の記号　※SD295
補強鉄線
径(mm)　・3.2　・4.0　・5.0　・6.0
網目寸法　・
シーリング材の種類（目地等）
種類及び寸法等　※図示による
ガラスの取付け材料
・構造ガスケット
形状、寸法等　・図示による
耐火処理
適用部位、材料等　※図示による
断熱材 G　種類（　　）
種類及び範囲　※図示による
先付けの材料
・表面仕上材
・セラミックタイル
・石材
・建具枠
・ゴンドラ用ガイドレール
形状及び仕上げ
製品の見え掛り部の寸法許容差
辺長
※±3mm
対角線長の差
※0~5mm
版厚
※±2mm
開口部内法寸法
※±2mm
ねじれ、反り
※0~5mm
曲がり
※0~3mm
面の凸凹
※0~3mm
先付け金物の位置
※0~5mm
PCカーテンウォールの仕上げ
・
構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差(mm)
※図示による
製作
PC版の配筋　※図示による
取付け
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
鉛直方向
※±10mm
水平方向
※±25mm
カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
目地の幅
※±5mm
目地の心の通り
※0~3mm
目地両側の段差
※0~4mm
各階の基準墨から各部位までの距離
※±5mm
ガラスの取付け方法
・ガラスの取付け材が構造用ガスケットで複層ガラス等を使用する場合は排水機能の設置及びガラスの封着処理の強化を行う

取付け
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
鉛直方向
※±10mm
水平方向
※±25mm
カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
目地の幅
※±3mm
目地の心の通り
※0~2mm
目地両側の段差
※0~2mm
各階の基準墨から各部位までの距離
※±3mm
耐火処理
適用部位、材料等　※図示による
ガラスの取付け材料
ガラスの取付け材料がシーリングの場合のガラスの支持方法
※4辺支持

18 塗装工事

⊙ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　(18.1.3)
※F☆☆☆
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・以下の箇所を除き防火材料とする。
（箇所：　　）

⊙ 素地ごしらえ

(18.2.2~7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種　・B種
	透明塗料塗りの場合	※B種　・A種
鉄鋼面（DP以外）		※C種　・A種　・B種
鉄鋼面（DPのみ）		※B種　・A種　・C種
亜鉛めっき鋼面		・A種　・B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※B種　・A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面		※B種　・A種
押出成形セメント板面		※B種　・A種
コンクリート面（DPのみ）		※A種　・B種
せっこうボード面及び	目地：継目処理工法	※A種　・B種
その他ボード面	目地：継目処理工法以外	※B種　・A種

⊙ 錆止め塗料塗り

(18.3.2、3)

下地面	塗料の種別	錆止め塗料の種別	錆止め塗料塗りの工程
鉄鋼面	SOP	A種	見え掛り：A種 見え隠れ：B種
	DP	C種及びD種	表18.3.4
	EP-G	※B種　・A種	見え掛り：A種 見え隠れ：B種
亜鉛めっき鋼面	SOP	※A種　・B種	鋼製建具等：A種 上記以外：B種
	DP	B種	表18.3.6
	EP-G	C種	鋼製建具等：A種 上記以外：B種

⊙ 塗装

(18.4.1~18.12.2)

塗装		種別	塗料の種類	高日射反射率塗料 G
⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)	木部屋外	※A種　・B種	―	―
	木部屋内	※B種　・A種		―
	鉄鋼面	※B種　・A種		・適用する
	亜鉛めっき鋼面	―		・適用する
・クリヤラッカー塗り(CL)		※B種　・A種	―	―
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種　・A種	―	―
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	―	上塗り塗料の等級(　)級	・適用する
	亜鉛めっき鋼面	―	上塗り塗料の等級(　)級	―
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・A種　・B種 ・C種	―	―
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 ﾓﾙﾀﾙ面 ﾌﾟﾗｽﾀｰ面 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面 その他ﾎﾞｰﾄﾞ面等	※B種　・A種	―	―
	屋内の鉄鋼面 鉄鋼面 亜鉛めっき鋼面	※B種　・A種	―	―
⊙合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)		※B種　・A種	―	―
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		※B種　・A種	―	―
・ステイン塗り		・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)	―	―
⊙木材保護塗料塗り(WP)		※B種　⊙A種	―	―

高日射反射率塗装 G を適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする。
クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用
・適用しない
・適用する(着色剤：・溶剤形着色剤　・油性染料着色剤)
ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用
・適用する
・適用しない
オイルステン塗りの工程等
・

19 内装工事

⊙ 接着剤

ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量　(19.2.2)
※F☆☆☆
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別
・図示による

⊙ 下地の工法

標準仕様書19.2.3(ｱ)~(ｳ)以外の下地の工法　(19.2.3)
・図示による

⊙ ビニル床シート G

(19.2.2、3)

種類の記号	色柄	厚さ（mm）	備考
※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ) ⊙図示	・無地 ・マーブル柄 ⊙柄物	※2.0 ⊙	

接合部の処理
※熱溶接工法

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 －　単位 MM

所長	部長	課長	担当	製図	製図

令和 6 年 3 月 作製

特 ― 06

図面名称　特記仕様書 （6）

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

⊙ ビニル床タイル G

(19.2.2)

種類の記号	色柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備考
※KT（ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ） ・TT（単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ） ⊙FT（複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ） ・FOA（置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ） ・FOB（薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ⊙柄物	・300×300 ・450×450 ・500×500 ⊙150×914.4	※2.0 ・2.5 ⊙3.0 ・	

・ 特殊機能床材

・帯電防止床シート (19.2.2)
種類 （ ）
性能 （ ）
厚さ(mm)（ ）

・帯電防止床タイル
種類 （ ）
性能 （ ）
寸法(mm)（ × ）
厚さ(mm)（ ）

・視覚障害者用床タイル
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類 （ ）
形状 （ ）

・耐動荷重性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）

・防滑性床シート
種類 （ ）
厚さ(mm)（ ）

・防滑性床タイル
種類 （ ）
寸法(mm)（ × ）
厚さ(mm)（ ）

⊙ ビニル幅木

材質の種類 (19.2.2)
⊙軟質 ・硬質
高さ(mm)
※60 ・75 ・100 ⊙40
厚さ(mm)
※1.5以上

・ ゴム床タイル

種類 (19.2.2)
・単層品 ・積層品
色柄（ ）
厚さ(mm)
・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法(mm)（ × ）

・ カーペット敷き G

・ 織じゅうたん (19.3.2、3)(表19.3.1)(表19.3.2)

織り方	パイル形状	備考（参考価格）
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル	

色柄
※模様のない無地
・
パイル糸の種類等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種 ・B種 ・C種）
・
帯電性
・適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・

・タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考（参考価格）
・カットパイル	・5～7 ・	・全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用する ・適用しない	
・ループパイル	・4～6 ・			
・カット、ループ併用	・			

下敷き材(グリッパー工法の場合)
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・タイルカーペット

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備考（参考価格）
※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
タイルカーペットの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
・
階段部分
※模様流し
・市松敷き
・
見切り、押え金物
材質（ ）
種類（ ）
形状等
※図示による

・ 合成樹脂塗床

(19.4.2、3)(表19.4.4、5)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ

塗床材のホルムルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・ フローリング張り G

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 (19.5.2～5)(表19.5.1～6)
※標準仕様書19.5.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆

・単層フローリング （フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

・単層フローリング （フローリングブロック1等）
樹種
・
厚さ（mm）
・
大きさ
・
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り ・直張り ）
・接着工法
樹種
※なら
種別
・A種 ・B種 ・C種
間伐材等の適用
・適用する ・適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・

・ 畳敷き

種別 (19.6.2)(表 19.6.1)
・A種 ・B種 ・C種 ・D種（畳床：・KT-Ⅰ ・KT-Ⅱ ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン G ）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

衝撃緩和型畳 （畳表：・C1 ・C2）

⊙ せっこうボード、その他のボード及び合板張り

(19.7.2、3)(表 19.7.1)
MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
合板のホルムアルデヒド放散量
※標準仕様書19.7.2(3)(ｲ)の(a)～(d)のいずれか
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

種類等	厚さ(mm)、規格等
木質系セメント板 G	
⊙木毛セメント板 ⊙硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)	※図示による ・15 ・20 ・25
・木片セメント板 ・硬質(HF) ・普通(NF)	※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30
繊維強化セメント板	
⊙けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※図示による ・6 ・8
火山性ガラス質複層板	
・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による	※図示による
繊維板 G	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ(MDF)	※図示による ・3 ・7 ・9 ・12
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（無処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DI） ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DE）	※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ（A-IB） ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	※図示による ・9 ・12 ・15 ・18
ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ G	
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・無研磨板（VN） ・研磨板（VS）	※図示による ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DV） ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DO） ・塗装（DC）	※図示による ・10（難燃） ・12（難燃）
吸音材料	
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板（DR） ・ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ ・凹凸ﾀｲﾌﾟ	・9 （不燃） ⊙12（不燃） ・12（不燃） ・15（不燃）
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（1号）	※図示による ・25
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（32K）	・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み）
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-R）	※12.5（不燃） ・15（不燃）
⊙ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-S）	⊙12.5（⊙不燃 ・準不燃）
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-F）	・12.5（不燃） ・15（不燃）
・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ（GB-L）	・9.5
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-NC） ・化粧無し（下地張り用） ・化粧有り（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）	・9.5（不燃）
合板類	
・普通合板 G 表板の樹種名： 板面品質： 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・
・天然木化粧合板 G 化粧板の樹種名： 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・
・特殊加工化粧合板 G 化粧加工の方法 ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ ・ﾌﾟﾘﾝﾄ ・塗装 表面性能 ・ 防虫処理 ・行う ・行わない	※図示による ・

天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合
※図示による
合板類の張付け
・A種 ・B種
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
⊙ベベルエッジ ・スクェアエッジ

⊙ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量 (19.8.2、3)
※F☆☆☆☆

施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考（参考価格）
	紙	繊維	塩化ﾋﾞﾆﾙ	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他		
図示	・	・	・	・	⊙	・	⊙不燃 ・準不燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃	

モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
せっこうボード面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種

⊙ 断熱材 G

フェノールフォーム断熱材、保温材又は接着剤のホルムアルデヒド放散量 (19.9.2～4)
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・断熱材打込み工法

種類	厚さ（mm）	施工箇所
・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 （・ ）	・	
⊙押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし） （⊙2種bA ⊙3種bA ・3種bC ・3種bD）	⊙ 50mm	図示
⊙硬質ウレタンフォーム断熱材	⊙ 50mm	図示
・フェノールフォーム断熱材	・	

⊙断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
・A種1 ・A種1H
吹付け厚さ（mm）
・30mm
施工箇所
⊙図示による
（品質・性能、試験方法は別表による）

20 ユニット及びその他の工事

⊙ フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	寸法（mm）	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材	備考
	・置敷式 ⊙支柱 調整式	⊙500×500 ・		⊙1.0G ・0.6G	⊙3,000N ・5,000N ・	⊙帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・	

寸法精度
※標準仕様書20.2.2(2)(オ)(a)～(c)による
・以下による
パネルの長さの寸法精度
（ ）
パネルの平面形状（角度）の寸法精度
（ ）
フリーアクセスフロアの高さの寸法精度
（ ）
帯電防止性能
・評価値（U）≧0.6以上
・評価値（U）≧1.2以上
感電防止性能
漏えい抵抗（R）≧1×10⁶Ω
（品質・性能、試験方法は別表による）

・ 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類		パネル表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能
	ｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾟﾈﾙ			
・スタッド式(内蔵) ・スタッド式(露出) ・スタッドパネル式 ・パネル式			・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又は ｱｸﾘﾙ樹脂焼付 ・壁紙張り ・	・0 ・12 ・20 ・28 ・36	・不燃

パネル内に取付ける建具
・有り（※図示による ・ ）
・無し
パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落とし は、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする。
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による。
パネル材料のホルムアルデヒド放出量
※F☆☆☆☆

・ 移動間仕切

(20.2.4)

走行方向	操作方法による種類	パネル圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	パネル表面材		遮音性(dB/500Hz)
				材質	仕上げ	
・平行方向 移動式 ・二方向 移動式	・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ﾌﾟｯｼｭ式 ・ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・		・鋼板 ・	・焼付塗装 ・壁紙張り ・	・36未満 ・36以上

パネル表面仕上げ材の壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。
ハンガーレールの取付け下地の補強
※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する
・図示による
パネルをランナに取り付ける部品
※ランナに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
・

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 特記仕様書 （7）
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特 — 07	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

ハンガーレール及びランナ
※パネル重量の5倍の荷重を、パネル１枚に使用するランナ数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの
・
（品質・性能は別表による）

⊙ トイレブース (20.2.5)

表面材の材料	脚部	ドアエッジ
	種類	材質
・メラミン樹脂系化粧板 ・ポリエステル樹脂系化粧板 ⊙ 建具表による	※幅木タイプ ・	※製造所の仕様による ・アルミニウム製 ・ステンレス製

（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙ 手すり (20.2.6)
材料の種類及び仕上げ
・SUS304　表面処理　※HL程度
・鋼製　　表面処理　溶融亜鉛めっき（※標準仕様書表14.2.2による種別（　　）種）
・アルミニウム 表面処理　（※標準仕様書表14.2.1による種別（　　）種）
色合い　・標準色（　　）　・特注色（　　）
手すりの握り部分

材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考
・集成材 （材種：　　）	・クリアラッカー ・	・35程度 ・45程度 ・		
・ビニル製		・35程度 ・45程度 ・		

・ 階段滑り止め (20.2.7)
材種
・ステンレス製
・黄銅製押出型材
・アルミニウム製押出型材
・
形状
※タイヤ型(タイヤの材質：ゴム又は合成樹脂合等)
・タイヤレス型
端部の形状
・フラットエンドあり
・フラットエンドなし
寸法(幅)
・35mm程度　・40mm程度　・50mm程度
取付け工法
※接着工法
・埋込み工法

・ 黒板及び
ホワイトボード G (20.2.9)
・黒板
区分
※焼き付け
種類
・鋼製黒板
・ほうろう黒板
・
色
※緑
・ホワイトボード

⊙ 鏡 (20.2.10)
取付け箇所（　　）
寸法（mm）
⊙図示による
厚さ（mm）
※5

⊙ 表示 (20.2.11)
衝突防止表示
⊙設置する　（設置場所：※図示による　・　　）
形状・寸法（ ・30φ　　・　　）
材質　　（ ・ステンレス製　・　　）
・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
※消防法に適合する市販品
室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等(案内用図記号はJIS Z 8210による)
※図示による

⊙ タラップ (20.2.12)
材質及び仕上げ
⊙SUS304（スリップ止め加工　※あり　・なし ）
・鋼製　　表面処理　溶融亜鉛めっき
（※標準仕様書表14.2.2による種別（※C種　・　　種））

・ 煙突ライニング (20.2.13)
適用安全使用温度
・
工法
※鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)
・

・ ブラインド (20.2.14)

形式	操作方法	操作方法の種類	ｽﾗｯﾄの種類	ｽﾗｯﾄ幅	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの材種	幅・高さ取付箇所
・横形	・手動	※ギヤ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 G ・	※25 ・	※鋼製 ・	・図示による ・
	・電動	―				
・縦形	・手動	※2本操作ｺｰﾄﾞ式 ・1本操作ｺｰﾄﾞ式	・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	・図示による ・
	・電動	―				

縦型ブラインドのスラットの材質
・アルミスラット　焼付け塗装仕上げ
・クロススラット　消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は G とする

・ ロールスクリーン (20.2.15)

操作方法	スクリーンの材種	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等
・スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	※製造所の仕様	・図示による ・	・

スクリーンの仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は G とする

・ カーテン (20.2.16)

形式		開閉操作	ひだの種類	生地の種別、品質、特殊加工等	取付け箇所	備考
・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・ﾌﾞﾚｰﾝひだ		・図示による ・	

生地の仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は G とする
暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり
※300mm以上
・

⊙ カーテンレール (20.2.16)
材料による区分
※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
・ステンレス製
強さによる区分
※10-90
仕上げ
※アルマイト
形状
※角形

⊙ ブラインドボックス及びカーテンボックス
溝幅×深さ（mm）
・90×150　・120×80
・120×150　・150×80
⊙図示による
材種
⊙集成材（仕上げ：　　）
⊙アルミニウム製　押出し型材（市販品）
標準仕様書表14.2.1による種別
・BC-1種　・BC-2種
色合い
⊙標準色（　　）　・特注色（　　）
・鋼製（仕上げ：　　）

⊙ 天井点検口

材種	寸法	形式		外枠	内枠
⊙アルミニウム製 ・	⊙450×450 ・600×600 ・	⊙一般形 ・気密形	・屋内外用 ⊙屋内用	⊙額縁タイプ ⊙目地タイプ	・額縁タイプ ・目地タイプ

（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙ 床点検口

材種	寸法	形式		備考
・アルミニウム製 ⊙ステンレス製 ・鋼製	・450×450 ⊙600×600 ・	⊙一般形 ・密閉形	・屋内外用 ⊙屋内用	・鍵付き

密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとする。
(品質・性能、試験方法は別表による)

・ 耐震スリット

方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考
・垂直	・25 ・	・完全（全貫通型） ・	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し	
・水平	・25 ・				

目地

目地	内壁	外壁
目地材	・シーリング材(見え掛かり部のみ) ・	・シーリング材(見え掛かり部のみ) ・シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	・スリット幅×深さ10 ・	・スリット幅×深さ10 ・

目地材の材質は標準仕様書表9.7.1による

⊙ 止水板
形式
・差込式　・据置式　・壁張り式
施工箇所
⊙図示による

・ エキスパンションジョイント金物
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。

⊙ くつふきマット

材種	受け枠	備考
・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304）製 ・	・ステンレス鋼（SUS304） ・硬質アルミニウム合金 ・	

⊙ 流し台ユニット

材種	寸法（mm） W	D	H	備考
・流し台	・1200 ・1500 ・1800	・550 ・600 ・650	・800 ・850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製
・コンロ台	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
・つり戸棚	・1200 ・900	・450	・500 ・700	市販品
⊙水切り	・1200 ・900 ・600	―	―	市販品 ステンレス製 ・1段式　・

品質・性能
外観は、JIS A 4420「キッチン設備の構成材」の4.1 による。
構成材は、JIS A 4420 の8 により試験を行ったとき、表1 の規定による。
形状
※図示による

・ 旗竿

材種	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考
・アルミニウム合金製 ・	・テーパー式 ・同一断面式		・ハンドル式 ・ロープ式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式	

・ 旗竿受金物
材種
・ステンレス製（SUS 304）
・

・ 車止めさく

形式		材種	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)
・上下式鎖内蔵式	・標準品 ・スプリング式	・ステンレス製 ・	・	・
・				

・ フェンス
フェンスの種類
・ビニル被覆エキスパンドフェンス
・樹脂塗装メッシュフェンス
・鋼管フェンス
・アルミフェンス
高さ
・図示による

・ プレキャスト
コンクリート
コンクリートの設計基準強度 (20.3.3、4)
※水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m2を満足する調合強度
・図示による
配筋
※配筋を定めた計算書を監督職員に提出する
・図示による
取付け方法
※図示による

・ 間知石及びコンクリート間知ブロック積み (20.4.2、3)

	材種	種類	質量区分	備考
・間知石	・花こう岩 ・凝灰岩	―	―	
・コンクリート間知ブロック	―		・A ・B	

積み方
※谷積み　・布積み
目塗り
・図示による
伸縮調整目地
材種
・図示による
厚さ
・図示による

・ 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	JISによる種類
・鋼製書架	JIS S 1039 の規格による	・1種　・2種　・3種
・鋼製物品棚		・4種　・5種　・6種

・ 屋内掲示板
枠の材質
※アルミニウム製
・
表面の材質
※塩ビ発泡シート張り
・

⊙ 洗面カウンター
材種
・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）
・ 人工大理石
奥行き(mm)
・約450　⊙約600

・ 防煙垂れ壁
・固定式

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
※ 網入り磨き板ガラス ・ 線入り磨き板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ製枠付き

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式 （巻取り型）	※不燃布 （不燃認定品）	※500 ・800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※ 天井材張り ・

降下機構
煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

・ 屋外掲示板
照明器具
※有り　・無し
施錠
※有り　・無し
製造所
・

・ 収納家具
合板類、MDF 及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆
材質、形状、寸法
※図示による

21 排水工事

・ 屋外雨水排水
材料 (21.2.1、2)(表 21.2.1、2)

材種	種類・記号	形状	呼び径	備考
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（1種）	・B形管 ・	・図示による ・	
・ 硬質ポリ塩化ビニル管	・RF-VP G		・図示による ・	
	・RS-VU G		・図示による ・	
	・VP		・図示による ・	
	・VU		・図示による ・	

基床の厚さ及び種類
・図示による
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料
※接着剤
側塊の形状及び寸法
・図示による
排水桝の種類
・図示による
砂地業に用いる材料
・シルト　・山砂　・川砂　・砕砂
砂利地業に用いる材料
・再生クラッシャラン G
・切込砂利又は切込砕石
・現場打ちの場合のコンクリート材料
設計基準強度(N/mm2)
※18
スランプ(cm)
※15又は18
・現場打ちの場合の鉄筋
種類の記号
※SD295
・排水桝が現場打ちの場合の足掛け金物
※標準仕様書21.2.2(6)(ｵ)
材質
・ステンレス製
・鋼製
・合成樹脂被覆加工されたもの
凍上抑制層に用いる材料
・
（砂を用いる場合の粒度試験）
・行う　・行わない

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事		縮尺 －		単位 MM			令和 6 年 3 月 作製	図面名称 特記仕様書 （8）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特 ― 08	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

・ 鋳鉄製ふた

(21.2.1)

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋳鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形（ﾊﾟｯｷﾝ式） ・密閉形（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・中ふた付き密閉形（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会SHASE-S209による。

⊙ グレーチング

(21.2.1)

材質	形式	用途	適用荷重	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ	亜鉛めっき（付着量）	上面形状
⊙鋼製	・受枠付き、ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた ・U字溝用	・歩行用	・細目 ・	・ （　）	・凹凸形 ・
			・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・普通目 ・細目	・ （　）	・平形 ・
・ｽﾃﾝﾚｽ製	・受枠付き、ボルト固定 ・	・溝ふた（横断用） ・溝ふた（側溝用） ・桝ふた ・U字溝用	・歩行用	・	―	・凹凸形 ・
			・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・	―	・平形 ・

（品質・性能、試験方法は別表による）

⊙ 街きょ、縁石及び側溝

街きょ、縁石、側溝

(21.3.1、2)(表21.3.1)

種類	形状・寸法
・縁石	・図示による
・L形側溝	・図示による
・U形側溝	・図示による
・U形側溝ふた	・図示による
・	・図示による

砂地業に用いる材料
　・シルト　・山砂　・川砂　・砕砂
砂利地業に用いる材料
　・再生クラッシャラン Ⓖ　・切込砂利又は切込砕石
砂利地業の厚さ（mm）
　※100　・図示による
・現場打ちの場合のコンクリート材料
　設計基準強度（N/mm2）
　　※18
　スランプ（cm）
　　※15又は18
・現場打ちの場合の鉄筋
　種類の記号
　　※SD295
凍上抑制層に用いる材料
　・
　（砂を用いる場合の粒度試験）
　　・行う　・行わない

・ 埋戻し土

※B種

(21.2.1)

22 舗装工事

⊙ 路床

路床の材料

(22.2.2、3、5)(表22.2.1)

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種　・B種　・C種　・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 Ⓖ	・図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャラン Ⓖ ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・砂（標準仕様書表21.2.2による）	・図示による ・
・フィルター層	標準仕様書22.2.3.(3)による	・図示による ・

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験 ）
　・行う
　・行わない
・路床安定処理
　安定処理の方法
　　・置き換え工法
　　・安定処理工法
　路床安定化処理用添加材料
　　種類
　　　・普通ポルトランドセメント
　　　・高炉セメントB種 Ⓖ
　　　・フライアッシュセメントB種
　　　・生石灰（・特号　・1号）
　　　・消石灰（・特号　・1号）
　　添加量
　　　・　kg/m3（CBR　・3以上　・　）
・ジオテキスタイル
　単位面積質量
　　・60g/㎡以上
　厚さ(mm)
　　・0.5～1.0　・
　引張強さ
　　・98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・
　透水係数
　　・1.5×10⁻²cm/sec以上　・

試験
　路床土の支持力比（CBR）試験
　　・行う　・行わない
　路床締固め度の試験
　　・行う　・行わない
　現場CBR試験
　　・行う　・行わない

⊙ 路盤

路盤の厚さ

(22.3.2、3)(表 22.3.1)

　⊙図示による
路盤材料（標準仕様書表22.3.1による種別）
　・クラッシャラン
　・粒度調整砕石
　・再生クラッシャラン Ⓖ
　・再生粒度調整砕石 Ⓖ
　・クラッシャラン鉄鋼スラグ Ⓖ
　・粒度調整鉄鋼スラグ Ⓖ
　・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ Ⓖ

⊙ アスファルト舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ

(22.4.2～6)(表 22.4.4)

　※図示による
材料
　アスファルト
　　⊙再生アスファルト Ⓖ
　　（標準仕様書表22.4.1による種類：　・60～80　・80～100）
　　・ストレートアスファルト
　骨材
　　・道路用砕石
　　・アスファルトコンクリート再生骨材 Ⓖ
　加熱アスファルト混合物等の種類
　　・密粒度アスファルト混合物(13)
　　・細粒度アスファルト混合物(13)
　　・密粒度アスファルト混合物(13F)
　舗装の平たん性
　　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
　　・
　試験
　　アスファルト混合物等の抽出試験
　　⊙行う
　　・行わない

・ コンクリート舗装

コンクリート舗装の構成及び厚さ

(22.5.2～4、6)(表22.5.1、3)

舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)
コンクリート舗装	車路及び駐車場	・図示による	・図示による
	歩行者用通路	・図示による	※70

材料
　コンクリート
　　※普通コンクリート、標準仕様書表22.5.1による
　　・以下による
　　　コンクリートの種類　（　　）
　　　設計基準強度（N/?）　（　　）
　　　所定のスランプ（cm）　（※8　・　　）
　　　粗骨材の最大寸法（mm）　（　　）
　早強ポルトランドセメント
　　・使用する　・使用しない
　注入目地材料
　　※低弾性タイプ
　　・高弾性タイプ
　目地
　　※標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による
　　・以下による
　　　種類
　　　間隔　・（　　）m程度ごと
　　　構造　・図示による
　舗装の平たん性
　　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
　　・

・ カラー舗装

・加熱系カラー舗装

(22.6.2～4)

　構成・厚さ
　　・図示による
　加熱系混合物の結合材
　　・アスファルト混合物
　　・石油樹脂系混合物　顔料の添加量（　　%）
　添加材
　　着色骨材（　　）
　　自然石　（　　）
・常温系カラー舗装
　工法
　　・ニート工法（配合その他：　　）
　　・塗布工法　（配合その他：　　）
　着色部の下部
　　・アスファルト舗装
　　・コンクリート舗装
　　・
　舗装の平たん性
　　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
　　・

・ 透水性アスファルト舗装

舗装の構成

(22.7.2、3、6)

　・図示による
材料
　骨材
　　・道路用砕石
　　・アスファルトコンクリート再生骨材 Ⓖ
　　（標準仕様書表22.4.1による種類：　・60～80　・80～100）
舗装の平たん性
　※著しい不陸がないもの
試験
　開粒度アスファルト混合物等の抽出試験
　　・行う
　　・行わない

・ ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装 Ⓖ

(22.8.2、3)

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
・普通平板(N) ・透水平板(P) ・保水性平板(M)	・300角 ・	※60 ・	※砂 ・ﾓﾙﾀﾙ	表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し

クッション材
　※砂　・空練りモルタル
普通平板は Ⓖ(再生材1料を用いた舗装用ブロック)、透水平板は Ⓖ(透水性コンクリート)とする。
仕上り面の平たん性
　※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。
　・

・インターロッキングブロック舗装 Ⓖ

種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm2)	備考
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	車路	・図示による ・	※80 ・	※5.0 ・	表面加工 ・
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	歩行者用通路	・図示による ・	※60 ・	※3.0 ・	

クッション材
　※砂　・空練りモルタル
歩行者用通路に使用する普通ブロックは Ⓖ(再生材料を用いた舗装用ブロック)、透水性ブロックは Ⓖ(透水性コンクリート）とする。
仕上り面の平たん性
　※歩行に支障となる段差がないものとし、ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ間の段差は3mm以内とする。
　・

・舗石舗装

種類	形状寸法（mm）	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ（mm）
・花こう岩 ・	・割石 ・図示による ・	・	・	・ｺﾝｸﾘｰﾄ版	※70 ・
				・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	※70 ・

クッション材
　※砂　・空練りモルタル
仕上り面の平たん性
　※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。
　・

・ジオテキスタイル
　単位面積質量
　　・60g/㎡以上
　厚さ(mm)
　　・0.5～1.0
　引張強さ
　　・98N/5cm(10kgf/5cm)以上
　透水係数
　　・1.5×10⁻²cm/sec以上　・

・ 砂利敷き

種別

(22.9.2)

　・A種（施工範囲：　・図示による　・通路　・　）
　・B種（施工範囲：　・図示による　・建物周囲その他　・　）

⊙ 路面標示用塗料

路面標示用塗料はJIS K 5665による。

種類	施工	適用	色	幅（mm）	塗布厚さ(mm)
※3種1号	溶融	粉体状	⊙白 ・	⊙150 ・100	・1.0 ・
・1種 Ⓖ	常温	液状			
・2種 Ⓖ	加熱				

低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料 Ⓖ

23 植栽及び屋上緑化工事

・ 植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度指数（pH）試験

(23.1.3)

　・行う　・行わない
電気伝導度（EC）の試験
　・行う　・行わない

・ 植栽基盤の整備

(23.2.2、4)

　樹木の植栽基盤の整備
　　・適用する　・適用しない

植栽	工法	有効土層の厚さ（mm）	整備範囲	土壌改良材
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 （※100　・120　・150） 樹高7m以上～12m未満 （※80　・100） 樹高3m以上～7m未満 （※60　・80） 樹高3m未満 （※50　・60）	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない
※芝、地被類	※B種 ・	※20 ・	・植栽部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない

　植栽基盤の排水設備
　　・設ける（※図示による　・　）
　　・設けない

・ 植込み用土

・現場発生土の良質土
・客土

(23.2.3)

・ 土壌改良材

種類及び指定量等

(23.2.3)

　・バーク堆肥 Ⓖ
　　施工箇所
　　　※植栽範囲　・図示による
　　使用量
　　　植栽基盤面積1㎡あたり（・50L　・　）
　・汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト）Ⓖ
　　施工箇所
　　　※植栽範囲　・図示による
　　使用量
　　　植栽基盤面積1㎡あたり（・10L　・　）
　　材料
　　　「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第1の基準に適合する原料を使用したもので、植害試験の調査の結果、害が認められないものとする。
　　・

・ 樹木

樹種、寸法、株立数等

(23.3.2)

　※図示による

・ 支柱

支柱材

(23.3.2、3)

　※丸太（間伐材）Ⓖ　・真竹
防腐処理方法
　※加圧式防腐処理丸太材
形式
　・図示による

・ 幹巻き用材料

材料

(23.3.2)

　※幹巻き用テープ　・わら及びこも

・ 芝

種類

(23.4.2、3)

　※コウライシバ　・ノシバ
芝張りの工法
　平地
　　※目地張り　・べた張り
　法面
　　※べた張り法面　・目地張り

・ 吹付けは種

(23.4.2)

種子の種類	発芽率	種子の量（g/㎡）	備考
※洋芝類（採取後2年以内）	※発芽率80%以上		
・	・		

・ 地被類

(23.4.2)

樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数
・	・	・	・

・ 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置

新植樹木（芝張り、吹付けは種及び地被類を含む）の枯補償の期間

(23.3.4、6) (23.4.7)(23.5.5)

　※引渡しの日から1年　・無し
移植樹木の枯損処置を行う期間
　※引渡しの日から1年　・無し　・

・ 屋上緑化 Ⓖ

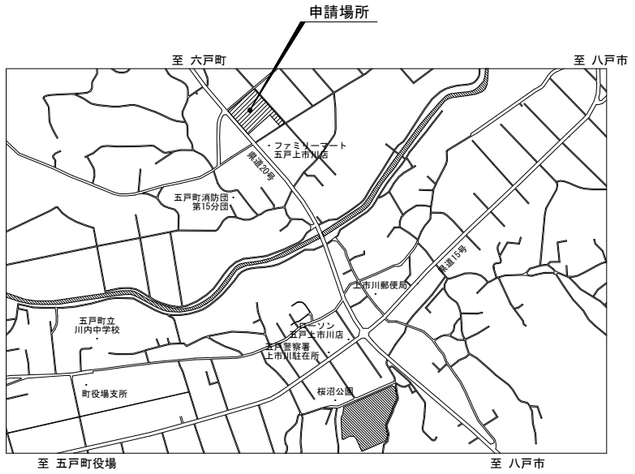
植栽基盤及び材料

(23.5.2～4)

　・屋上緑化システム
　　土壌層の厚さ
　　　・図示による
　　排水層
　　　・軽量骨材（層の厚さ：　）
　　　・板状成形品
　　植込み用土
　　　※改良土
　　　・人工軽量土
　　樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等
　　　※図示による
　　見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等
　　　※図示による
　(品質・性能、試験方法は別表による)
　支柱
　　・設置する
　　・設置しない
　形式
　　・図示による
　　・
　かん水装置
　　・設置する
　　・設置しない
　種類
　　・図示による
　　・
　工法
　「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」（平成12年5月31日　建設省告示第1458号）に基づく風圧力に対応した工法
　　・図示による
　　・

NOTE

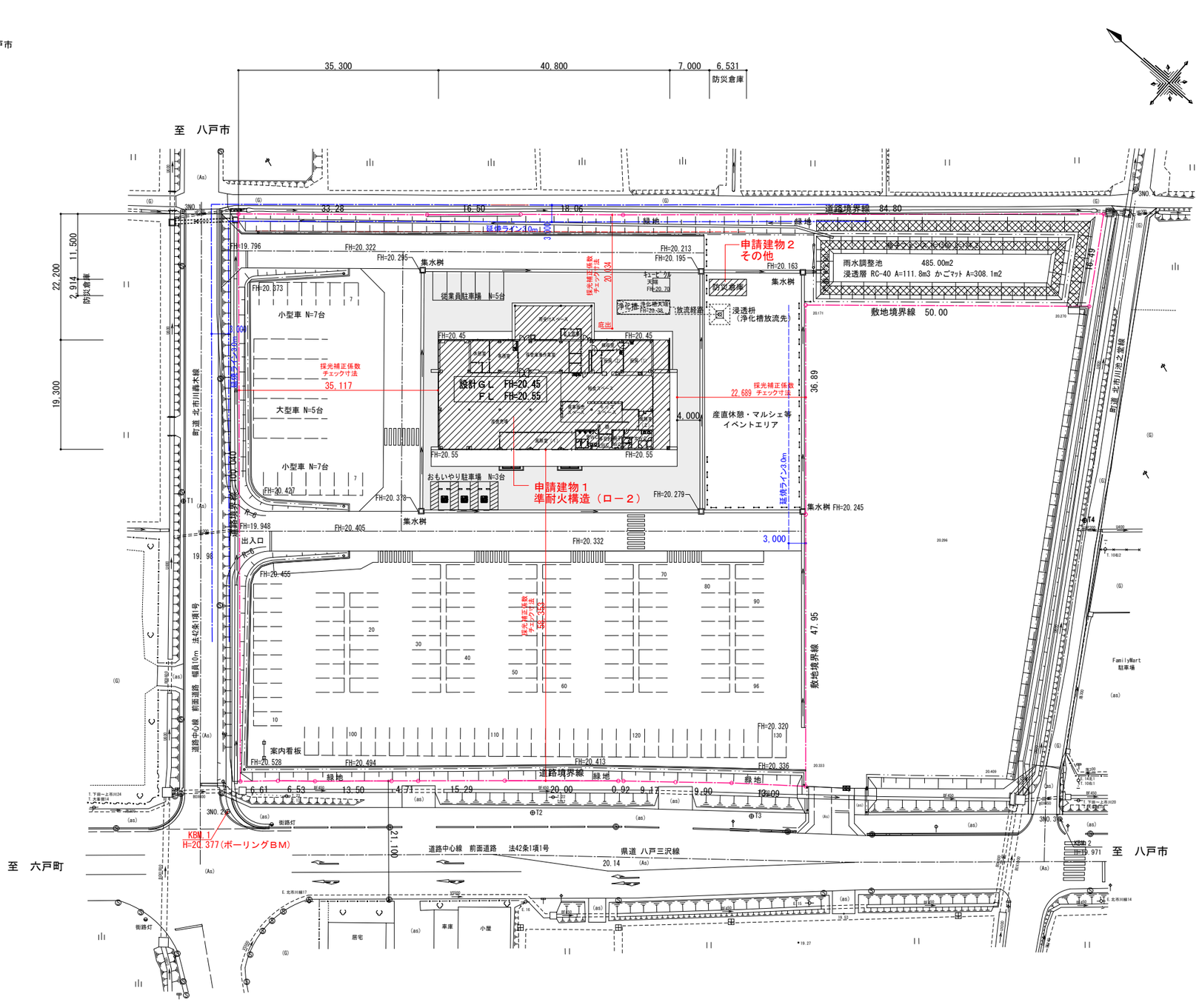
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称	特記仕様書 （9）
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	特 — 09	管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									



案　内　図

■建築概要

工事名	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事
工事場所	五戸町大字上市川字中山前13-1、14-1、15-1、16-1、17-1、18-1、19-1、20-1、21、22、23-1、128-2
用途地域	指定なし
防火地域	指定なし
構造階数	申請建物１：鉄骨造平屋建て（準耐火構造ロー２）　　申請建物２：軽量鉄骨建物（その他）
主要用途	農産物直売所
敷地面積	10816.29　㎡
延床面積	申請建物１　産直施設　868.44　㎡　＋　申請建物２　防災倉庫19.03　㎡　＝　887．47　㎡
建築面積	申請建物１　産直施設1,007.64　㎡　＋　申請建物２　防災倉庫19.03　㎡　＝　1，026．67　㎡



配　置　図（１）　　S=1:400

現況ＧＬは20.00である

凡　例

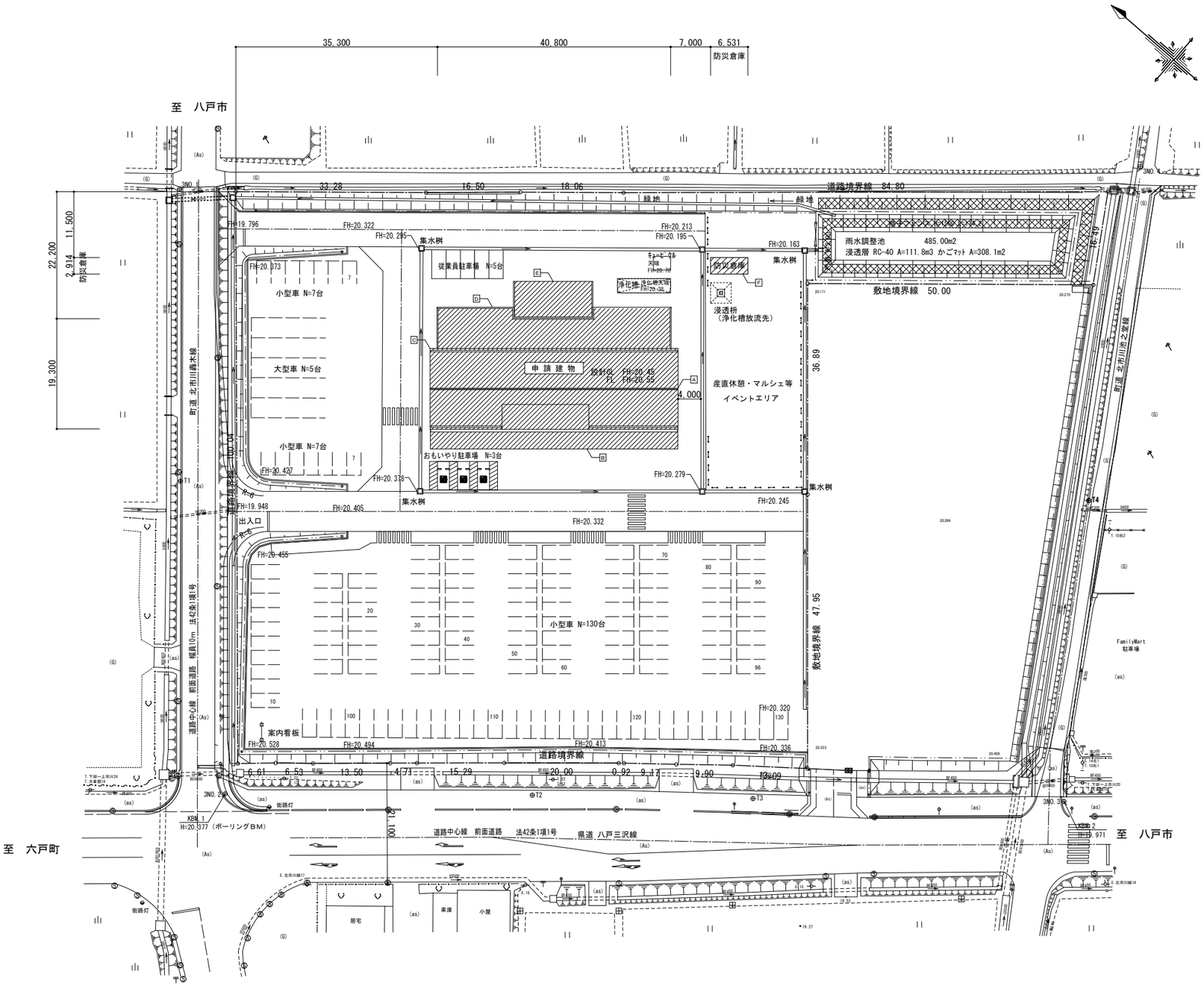
FH=20.00　——　計画高さ（標高）

KBM.3　——　ベンチマークの高さ（標高）

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/400 A3版 1/800	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称	配　置　図（１）　確認申請図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図		Ａ — 01	管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正

耐火建築物等　　準耐火建築物



	設計ＧＬ(±0)からの建築物の各高さ		平均地盤面からの建築物の各高さ
A	＋ 7,180	A	＋ 7,169
B	＋ 3,900	B	＋ 3,889
C	＋ 4,900	C	＋ 4,889
D	＋ 4,600	D	＋ 4,589
E	＋ 3,900	E	＋ 3,889
F	＋ 2,455.5		

配　置　図（２）　　S=1:400

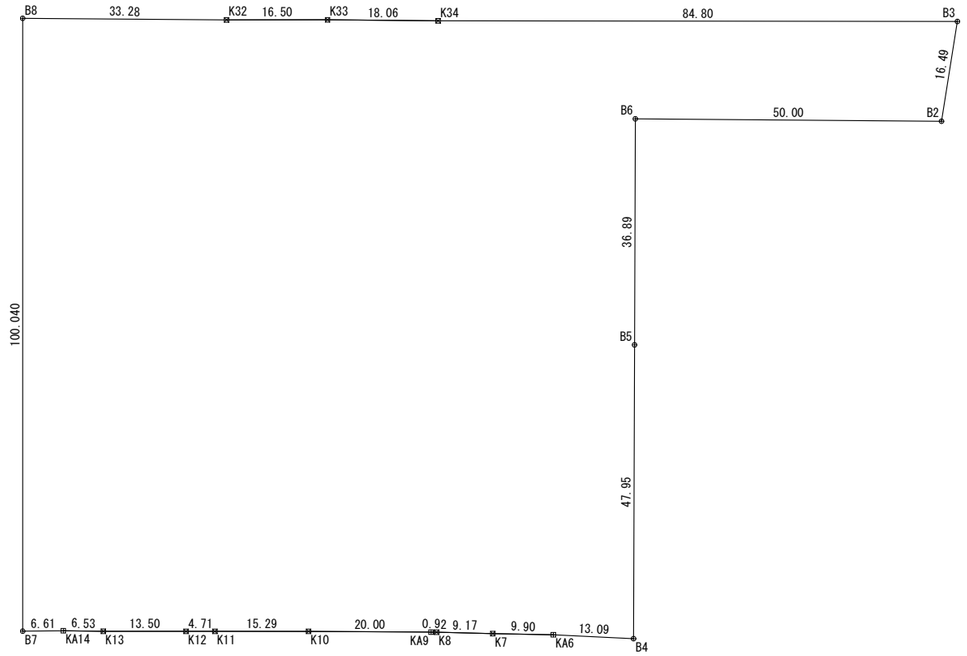
凡 例

FH=20.00 ── 計画高さ（標高）

KBM.3 ── ベンチマークの高さ（標高）

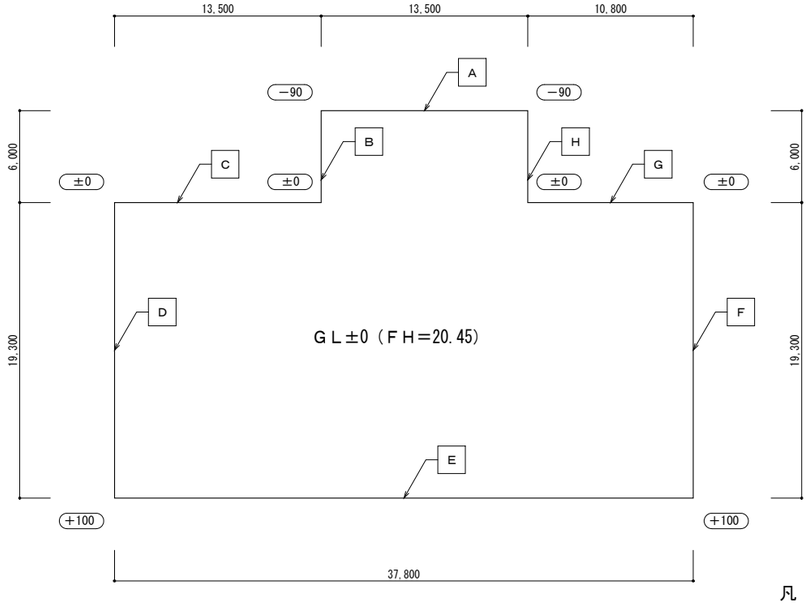
NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/400 A3版 1/800	単位　ＭＭ						令和 6 年 3 月 作製	図面名称　配　置　図（２）
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 02	
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士　１級建築士登録113986号　川島芳正



敷地求積図　　S=1:500

地　番	産地直売施設		
ＮＯ	Ｘｎ	Ｙｎ	（Ｘｎ＋１－Ｘｎ－１）Ｙｎ
B3	62353.233	46850.249	-3401890.280388
B2	62344.463	46836.278	1362560.999576
B6	62382.325	46803.615	638167.290525
B5	62358.098	46775.785	-2606159.637060
B4	62326.609	46739.614	-992375.484448
KA6	62336.866	46731.476	832708.170844
K7	62344.428	46725.087	682933.871592
K8	62351.482	46719.214	362260.785356
KA9	62352.182	46718.617	739322.114025
K10	62367.307	46705.519	1243674.559932
K11	62378.810	46695.445	702579.665470
K12	62382.353	46692.342	639731.777742
K13	62392.511	46683.447	706460.603451
KA14	62397.486	46679.208	462404.234448
B7	62402.417	46674.792	3308309.256960
B8	62468.366	46750.016	1904969.651968
K32	62443.165	46771.756	-1758664.797356
K33	62430.765	46782.646	-1220559.234140
K34	62417.075	46794.435	-3628066.134420
		倍　面　積	-21632.585923
		面　積	10816.2929615
		地　積	10816.29　㎡



平均地盤面算定図　S=1:200

凡　例

(+100) ―― 設計GLからの高さを示す。

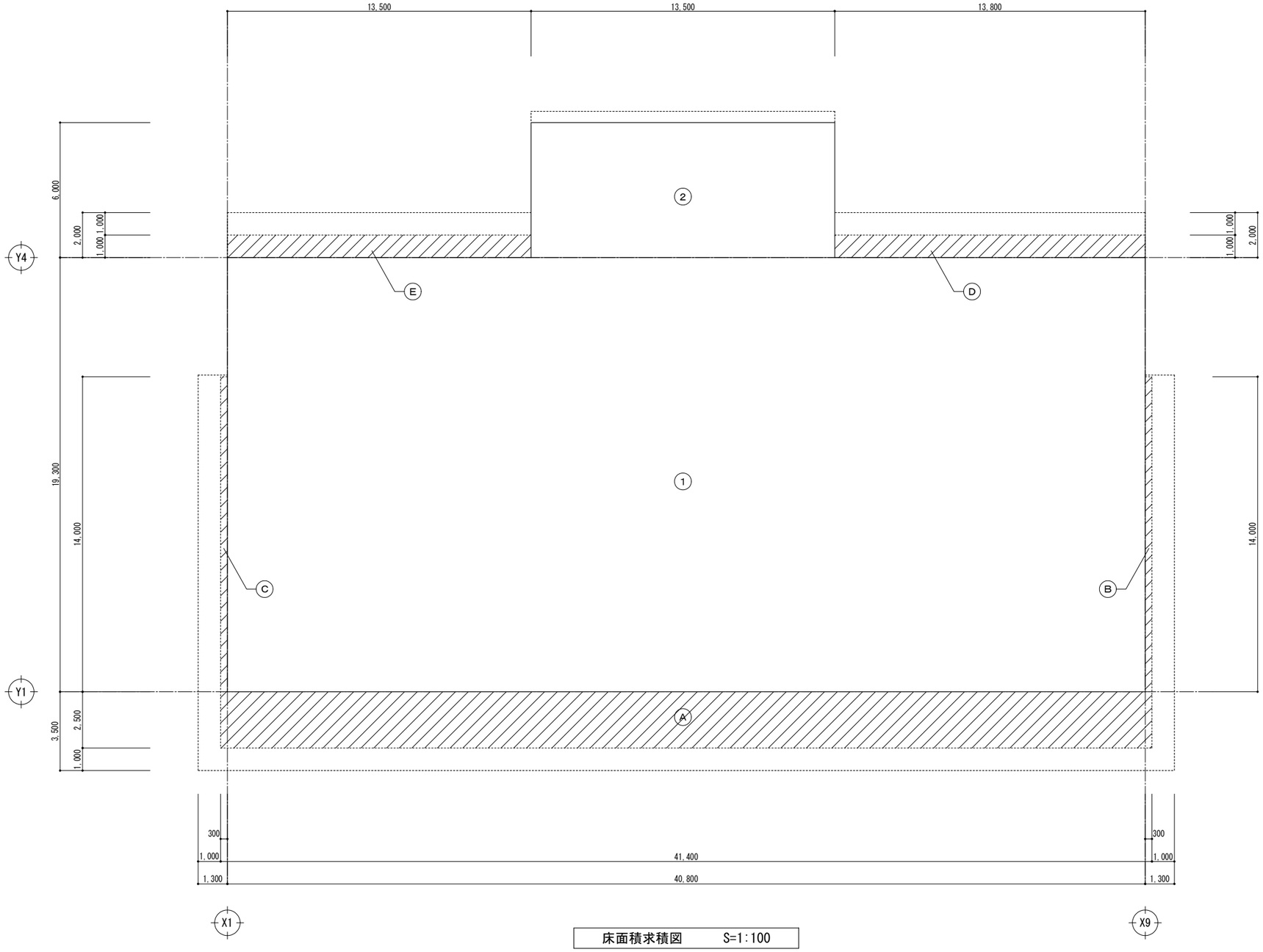
平均地盤面算定表

記号	長さ (m)	高　さ (m)		長さ×高さ (㎡)	掛け率	面積(㎡)
		高低差計算式(m)	高低差(m)			
A	13.500	(-0.090 − (-0.090))	0.000	0.000	×0.5	0.000
B	6.000	0.000 − 0.090	-0.090	-0.540	×0.5	-0.270
C	13.500	0.000 − 0.000	0.000	0.000	×0.5	0.000
D	19.300	0.100 − 0.000	0.100	1.930	×0.5	0.965
E	37.800	0.100 − 0.100	0.000	0.000	×0.5	0.000
F	19.300	0.100 − 0.000	0.100	1.930	×0.5	0.965
G	10.800	0.000 − 0.000	0.000	0.000	×0.5	0.000
H	6.000	0.000 − 0.090	-0.090	-0.540	×0.5	-0.270
合　計	126.200					1.390

1.390(㎡) ÷ 126.200(m) ＝ 0.01101426307
≒ 0.011 m
よって平均地盤面は、設計GL＋0.011(m)とする。

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/500、200 A3版 1/1000、400	単位 ＭＭ					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 敷地求積図・平均地盤算出図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	Ａ — ０３	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



床面積求積図　　S=1:100

■ 産直施設　延べ床面積

①	40.80 × 19.30	=	787.44
②	13.50 × 6.00	=	81.00
	延べ床面積	=	868.44 ㎡

■ 産直施設　建築面積

Ⓐ	41.40 × 2.50	=	103.50
Ⓑ	0.30 × 14.00	=	4.20
Ⓒ	0.30 × 14.00	=	4.20
Ⓓ	13.80 × 1.00	=	13.80
Ⓔ	13.50 × 1.00	=	13.50
	合　計	=	139.20

（延べ面積表より）868.44 ＋ 139.20

建築面積　=　1,007.64 ㎡

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 延床・建築面積表
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 04	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

外部仕上表

勾配屋根	硬質木毛セメント板t-20（Z型鋼垂木：亜鉛メッキ鋼板ｔ1.6 ）＋ポリスチレンフォーム3種ｂ　t-50＋アスファルトルーフィング940の上 カラーガルバリウム鋼板ｔ-0.4　KB・F型特殊立平葺き（働き巾300）
陸屋根	フラットデッキ　H=75下地、露出断熱アスファルト防水ノンケトル冷熱併用工法（ＩＲＪ－０２０Ｇ同等品）　（耐熱型硬質ウレタンフォームｔ-50） トップコート：高耐久・高反射トップコート仕上げ ステンレスルーフドレンφ100（融雪キャップ付）
荷受けスペース屋根	ガルバリウムカラー鋼板ｔ-0.8　吊り子無しボルトレス折版葺き　（働き巾500、山高145） 軒樋：塩ビ製 W150×H120、吊金物（溶融亜鉛メッキ）落口：高排水ドレン　φ75、縦樋：カラーＶＰ管φ75（耐候性向上仕様）
庇屋根	硬質木毛セメント板t-25（Z型鋼垂木：亜鉛メッキ鋼板ｔ1.6 ）＋アスファルトルーフィング940の上、カラーガルバリウム鋼板ｔ-0.4　KB・F型特殊立平葺き（働き巾300） 内樋：硬質木毛セメント板ｔ20＋ポリスチレンフォーム3種ｂ　ｔ25＋超耐久性ＴＰＯフイルム ラミネート鋼板ｔ0.4
風除室（1）上部屋根	硬質木毛セメント板t-25（Z型鋼垂木：亜鉛メッキ鋼板ｔ1.6 ）＋アスファルトルーフィング940の上、カラーガルバリウム鋼板ｔ-0.4　KB・F型特殊立平葺き（働き巾300） 雨水受け：平板 300x300x30　（枠：SUSL-3×30×30×＋SUSエキスパンドメタル t2.0）
軒天	X1通り、X8～X9通り：ＬＧＳ（耐風圧天井ﾀｲﾌﾟ）下地、耐水合板 t-12の上、杉板t-12 W120 本実加工 WP Y4通り：ＬＧＳ（耐風圧天井ﾀｲﾌﾟ）下地、ケイ酸カルシウム板（一部有孔板）t6 EP
笠木	カラーアルミ製笠木既製品　W=200、捨笠木：溶融亜鉛メッキ鋼板　t-0.8
外壁	透湿防水シート下地、金属サイディング t-15　タテ張り（SP－ガルブライトⅡ同等品）（準不燃材料） X1、X8通り及び袖壁内側：GB-S（不燃）ｔ-12.5＋アスファルトルーフィング 940＋ガルバリウム鋼板ｔ-0.35の上、杉板ｔ-12 W120　本実加工　WP　（防火構造） X1-1300、X9＋1300通りの妻面化粧幕板：硬質木毛セメント板ｔ-15＋アスファルトルーフィング 940の上、カラーガルバリウム鋼板ｔ-0.6包み　（不燃材料） 化粧ルーバー：Y1通り　杉板ｔ15　W120@195　WP X9通り　杉板ｔ24　W150@600　WP
根廻り	コンクリート打放し補修の上、浸透性吸水防止塗料塗布（水性シリコン浸透ガード同等品）　目地10×15 @2700
建物前　ポーチ	軒天： 細幅ルーバー：受材～FB-30×6 @600（溶融亜鉛メッキ処理）、吊材受～PL-6 2-M12（溶融亜鉛メッキ処理）　杉板　W30xH45　@600 WP（防鳥ネット張り） 広幅ルーバー：受材～FB-30×6 @400（溶融亜鉛メッキ処理）、吊材受～PL-6 2-M12（溶融亜鉛メッキ処理）　杉板　W150xH18 @400 WP（防鳥ネット張り） 床：コンクリート刷毛引き仕上（一部出入口前のみ～コンクリート小叩き仕上　小叩き両側～ステンレス目地棒 6×15）、カッター目地　5×10@2700

特記事項

断熱材	
屋根	：耐熱型硬質ウレタンフォームｔ-50（防水メーカー仕様） 押出発泡ポリスチレンフォーム3種ｂ　t-50
壁	：グラスウールｔ100(GWHG16-38) ：現場発泡ウレタン　t-30、t-100
床、地中梁外部面：押出発泡ポリスチレンフォーム　2種b t-50打込	
現場発泡ウレタンは、吹付硬質ウレタンフォームＡ種１の難燃性とする。	
・集成材は特記なき場合はタモとする。	
・建材及び建築材料　：　使用する材料は全てＦ☆☆☆☆に対応する規格とする。	
・特記なき合板は１類とする。	
・天井点検口はアルミ製450角一般タイプ（DR仕上げ部分はスリム目地タイプ）とする。	
・OAフロア仕様は耐荷重3000N、パネルはスチール製開口パネルとし 支持脚は耐震型のDP脚とする。	
・電気設備及び機械設備工事の天井補強は本工事とする。	
・メラミン不燃化粧板はアイカのセラールとする。	
・消火器ボックス：ユニオン　UFB-4F-208H同等品　とする。設置4箇所	
・コーナーガード：ナカ工業　NPC6565V同等品とする。	
・飛散防止フィルムは「ガラス用フィルムＡ」とする。 ＰＥＴ製窓ガラスフィルムのうち、多積層（引裂強度を強くすることを目的として数十枚のフィルムを重ねて作られたフィルムをいう。以下同じ。）以外で、基材の厚さが100μｍ以下のもの（内貼り用、外貼り用は問わない）を貼付したガラス	

防火等認定番号

■　Ｓ造　準耐火構造（ロ準耐－２）　■	耐火仕様
・屋根（アスファルト防水部分）	平12建設省告示第1365の三
フラットデッキ　H=75（30分耐火　FP030RF-1745）下地、耐熱型硬質ウレタンフォームｔ-50の上 露出断熱アスファルト防水	
・屋根（鉄板部分）	不燃材料　平12建設省告示第1400号
硬質木毛セメント板t-20（30分耐火　FP030RF-0043）下地、アスファルトルーフィング940の上 ガルバリウムカラー鋼板ｔ-0.4	
・屋根（折版部分）	不燃材料　平12建設省告示第1400号
ガルバリウムカラー鋼板ｔ-0.8　吊り子無しボルトレス折版葺き	
・外壁（延焼外部分）　金属サイディング t-15	準不燃　QM-1048
・外壁（延焼外部分）　カラーガルバリウム鋼板　t-0.6	不燃材料　平12建設省告示第1400号
・外壁（延焼外部分）　（杉板張り部分　X1、X8～9通り）	防火構造　平12建設省告示第1359号
外壁に木材を施す場合の扱い　～ 防火避難規定の解説　2023　P14により防火構造（位置は平面図記載）とよる	
屋内側～GB-R　t-12.5 屋外側～GB-S（不燃）t-12.5＋アスファルトルーフィング940下地、ガルバリウム鋼板　t-0.35	

内部仕上表 1

棟	階		室名	床 下地	床 仕上	床 FLからの高さ	巾木	巾木 高さ		壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 廻り縁	天井 仕上	天井高		備考	VOC測定対象室	
事務所棟	1階	1	風除室（1）	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ ﾓﾙﾀﾙ	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布 樹脂マット（SUS枠共） 曲加工	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	1	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP、WC側～GB-R t-12.5（2重貼）　EP	1	ＬＧＳ	－	LGS天井用Mバー（50×25） @200　SOP	２，９００	1			1
		2	風除室（2）	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ ﾓﾙﾀﾙ	樹脂マット（SUS枠共）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	2	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP（グラスウール　t-50充填　GWHG16-38）	2	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12	２，９００	2			2
		3 4	産直売場	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	3 4	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP 上部～GB-R t-9.5 EP、GB-R t-9.5下地、DR t-12（平）、GB-R t-9.5下地、DR t-12（ストライプ） 鉄骨柱型～SOP 柱化粧　～C100×50×20×2．3　SOP下地、構造用合板　t-15　W150	3 4	ＬＧＳ	塩ビ製	上部　～硬質木毛セメントｔ20　表し　鉄骨表し部～SOP 風除室通路～LGS天井用Mバー（50×25） @200　SOP FL+3800梁型下部～C100×50×20×2．3　SOP下地 構造用合板　t-15　W200、GB-R t-9.5下地、DR t-12	７，０００ ２，９００	3 4		○×2	3 4
		5	軽食スペース	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床タイル　t-3.0（150×914.4サイズ）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	5	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP、構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3 上部～GB-R t-12.5 EP、GB-R t-9.5下地、DR t-12（平）、GB-R t-9.5下地、DR t-12（ストライプ）	5	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12	２，９００	5		○	5
		6	催事販売スペース	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床タイル　t-3.0（150×914.4サイズ）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	6	ＬＧＳ	構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3	6	ＬＧＳ	塩ビ製	上部　～硬質木毛セメントｔ20　表し　鉄骨表し部～SOP	７，０００	6			6
		7	キッズスペース	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床タイル　t-3.0（150×914.4サイズ）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	7	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP、構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3 軽量壁下地材　SQ-BAR　45×90@250　SOP	7	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12	７，０００ ２，９００	7		○	7
		8	ＷＣ前通路	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	8	ＬＧＳ	GB-R t-12.5 EP、構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3	8	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12	２，９００	8			8
		9	事務室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ OAﾌﾛｱ H=100	置敷きビニル床タイル　t-4.0	± 0	ソフト巾木	３０	9	ＬＧＳ	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙	9	ＬＧＳ	塩ビ製	不燃GB-D(S) t-9.5	２，５００	9		○	9
		10	休憩室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0　（NO　WAX）	± 0	ソフト巾木	３０	10	ＬＧＳ	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙 流し前・側面～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼	10	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，５００	10	天井付カーテンレール	○	10
		11	休憩室前　更衣室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0　（NO　WAX）	± 0	ソフト巾木	３０	11	ＬＧＳ	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙	11	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，５００	11			11
		12	保管庫兼作業室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	12	ＬＧＳ	GB-R t-12.5下地、FK　t-6.0　目スカシ貼　EP	12	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，７００	12		○	12
		13							13			13				13			13
		14	検収室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0　全厚有効層タイプ（NO　WAX）	± 0	ソフト巾木	３０	14	ＬＧＳ	GB-R t-12.5下地、FK　t-6.0　目スカシ貼　EP	14	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，５００	14			14
		15	収納庫	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0　全厚有効層タイプ（NO　WAX）	± 0	ソフト巾木	３０	15	ＬＧＳ	GB-R t-12.5　EP	15	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，５００	15			15
		16	厨房（1）	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）	± 0	床材立上げ	１００	16	ＬＧＳ	GB-S（不燃）t-12.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	16	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	２，７００	16		○	16
		17	厨房（2）	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）	± 0	床材立上げ	１００	17	ＬＧＳ	GB-S（不燃）t-12.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	17	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	２，７００	17		○	17
		18	精米室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）	± 0	床材立上げ	１００	18	ＬＧＳ	GB-S（不燃）t-12.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	18	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0　シール工法	２，７００	18			18
		19	収納庫前　更衣室	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0　（NO　WAX）	± 0	ソフト巾木	３０	19	ＬＧＳ	GB-R t-12.5　EP	19	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-D(S) t-9.5	２，５００	19			19
		20 21	男子ＷＣ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（トイレ用）　（NO　WAX） 汚垂石　t-15	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	20 21	ＬＧＳ	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼　一部目スカシ部シール充填 （グラスウール　t-50充填　GWHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5下地、モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法	20 21	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12　（グラスウール　t-100充填　GWHG16-38）	２，５００	20 21			20 21
		22 23	女子ＷＣ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（トイレ用）　（NO　WAX）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	22 23	ＬＧＳ	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼 （グラスウール　t-50充填　GWHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法	22 23	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12　（グラスウール　t-100充填　GWHG16-38）	２，５００	22 23	鏡：500×H1800（SUS枠共）		22 23
		24 25	多目的ＷＣ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（トイレ用）　（NO　WAX）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	24 25	ＬＧＳ	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼　一部目スカシ部シール充填 （グラスウール　t-50充填　GWHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼	24 25	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12　（グラスウール　t-100充填　GWHG16-38）	２，５００	24 25	鏡：500×H1800（SUS枠共）		24 25
		26 27	親子ＷＣ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	複層ビニル床シート　t-2.0（トイレ用）　（NO　WAX）	± 0	ＳＵＳ製巾木	６０	26 27	ＬＧＳ	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼　一部目スカシ部シール充填 （グラスウール　t-50充填　GWHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法	26 27	ＬＧＳ	塩ビ製	GB-R t-9.5下地、DR t-12　（グラスウール　t-100充填　GWHG16-38）	２，５００	26 27			26 27
		28	ゴミ置場	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ	コンクリート金ゴテそのまま	± 0	外壁根回り同様	－	28	鉄骨	金属サイディング t-15　タテ張り表し、鉄部表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ	28	－	－	折版裏表し、鉄部表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ	－	28			28
		29							29			29				29			29

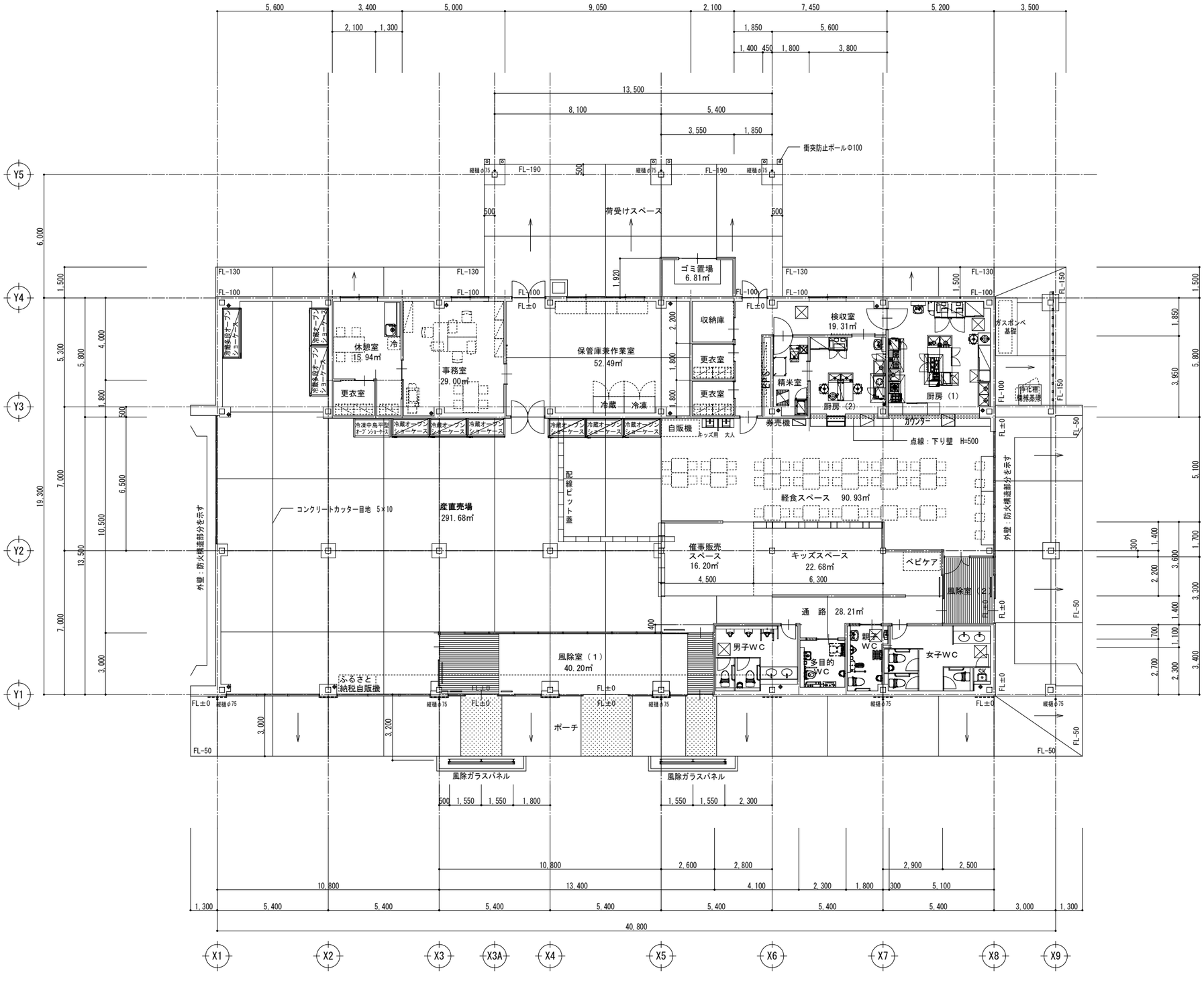
［略　号］

２－ＦＵＥ	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	ＧＢ－Ｒ	せっこうボードt-9.5　準不燃　QM-9828　t-12.5・15　不燃　NM-8619	不燃ＧＢ－Ｄ（Ｓ）	化粧せっこうボード（ステラートライト模様）　不燃　NM-1864	ＧＷ―Ｂ／ＧＣ	グラスウール吸音材（ガラスクロス包み化粧ピン止め）（不燃認定品）
２－ＦＵＣ	常温乾燥形ふっ素樹脂ワニス塗り	ＧＢ－Ｓ	シージングせっこうボード　準不燃　QM-9826	ＧＢ－Ｄ（Ｑ）	化粧せっこう吸音ボード　不燃　NM-0879		メラミン不燃化粧板　不燃　NM-2183
２－ＡＳＥ	アクリルシリコン樹脂エナメル塗り	ＧＢ－Ｓ(不燃)	シージングせっこうボード　不燃　NM-9639	ＧＢ－Ｄ（Ｈ）	化粧せっこう非吸音ボード　不燃　NM-0879		桧ストランボード（不燃）t-6.3　不燃　NM-3851-2
２－ＵＥ	２液形ポリウレタン樹脂エナメル塗り	ＧＢ－ＦＺ	強化せっこうボード　不燃　NM-8615	ＦＫ	けい酸カルシウム板　不燃　NM-2773	ビニールクロス	準不燃　QM-9413
ＮＡＤ	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	ＧＢ－ＦＷＲ	強化せっこうボード（防水性・防カビ性付加）　不燃　NM-1498	ＤＩＣ	単色不燃化粧板　不燃　NM-4226-1	無機質壁紙	不燃　NM-0850
ＳＯＰ	合成樹脂調合ペイント塗り	ＧＢ－Ｒ－Ｈ	普通硬質せっこうボード　不燃　NM-9645	ＤＩＣ（Ｃ）	単色不燃化粧板（フネンクリーンカラー）　不燃　NM-3593		
ＥＰ－Ｇ	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り	ＧＷ－Ｂ	グラスウール吸音ボード　（不燃認定品）	ＤＲ（Ｔ）	ロックウール化粧吸音板（直張りタイプ）　不燃　NM-8599		
ＥＰ	合成樹脂エマルションペイント塗り	ＧＢ－Ｄ（Ｓ）	化粧せっこうボード（ステラートライト模様）　準不燃　QM-0524	ＤＲ	ロックウール化粧吸音板　不燃　NM-8599	ＯＡフロア	スチール製ＯＡフロア

ビニールクロス	準不燃　QM-9413	モザイクボーダータイル（145×15×9）：ニッタイ工業　ライナー彩同等品	
無機質壁紙	不燃　NM-0850	汚垂石　t-15：ＩＮＡＸ　アーストンステップⅢ同等品	
		複層ビニル床タイル　t-3.0：タジマ　ウッドライン同等品	
		置敷きビニル床タイル　t-4.0：東リ　ルースレイ40NW-EX同等品	
		複層ビニル床シート　t-2.0（トイレ用）：東リ　消臭NSトワレ同等品	

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺　－	単位　ＭＭ						令和 6 年 3 月 作製	図面名称　仕上表
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		Ａ　－　０５	
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

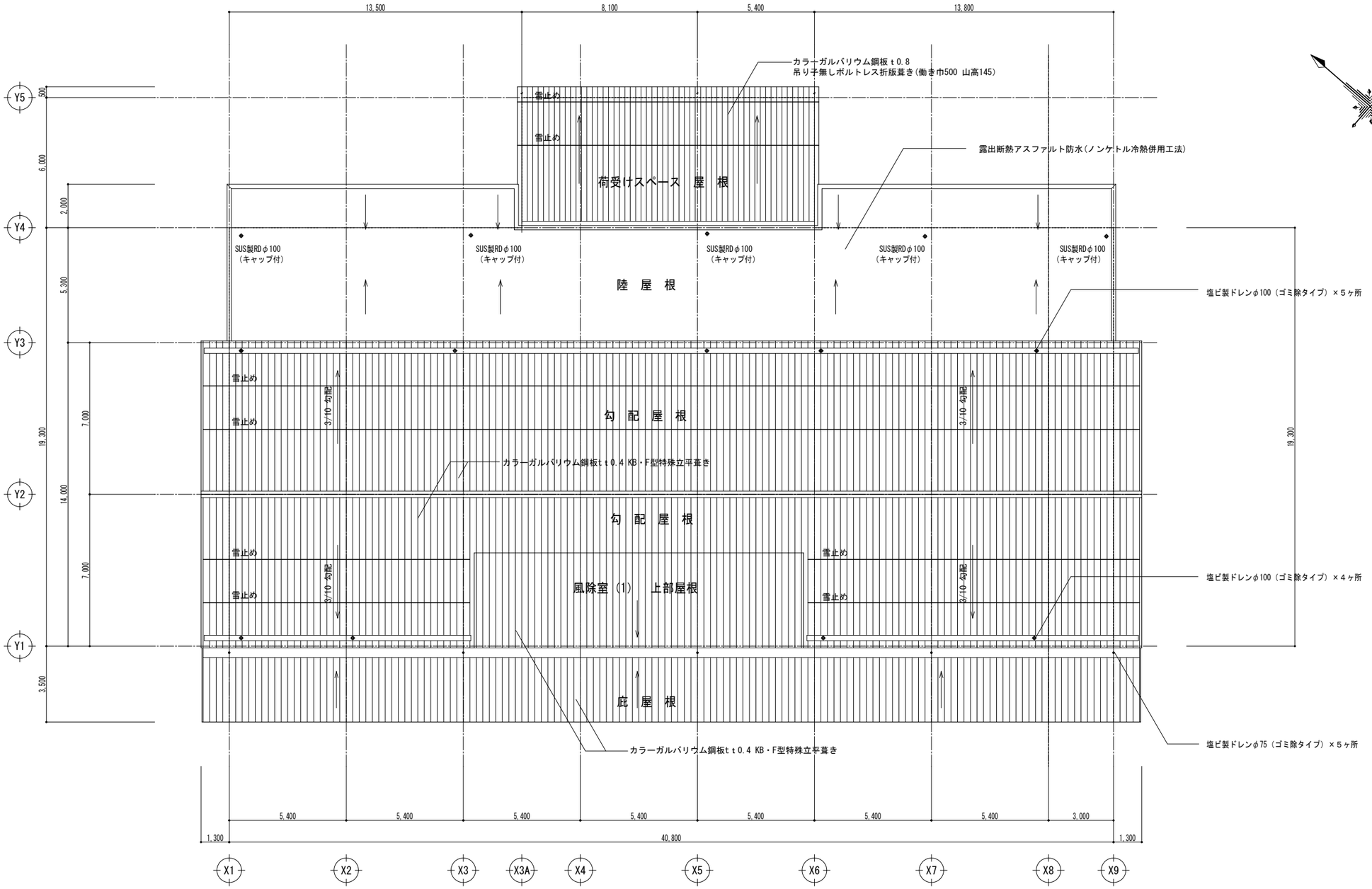


平 面 図 S=1:100

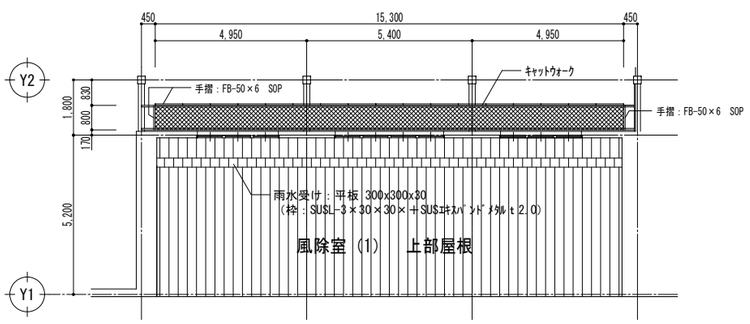
延べ床面積 868.44 ㎡

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 平 面 図
	所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図		A — 06	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



屋 根 伏 図　　S=1:100

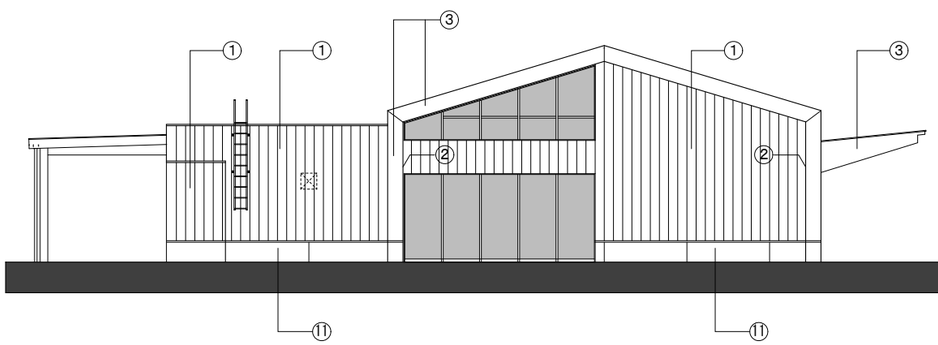


吹抜上部平面図　　S=1:100

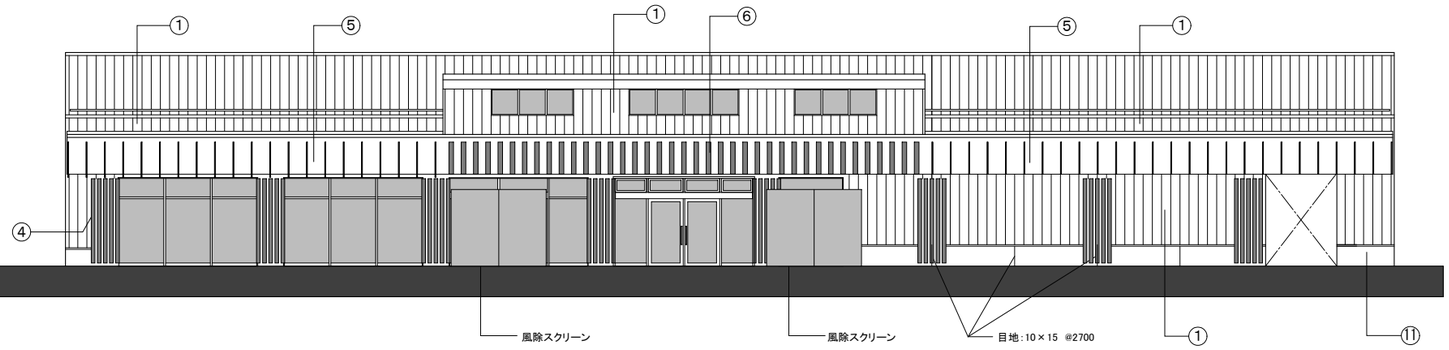
NOTE	工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称 屋 根 伏 図
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図		A — 07	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

凡　例

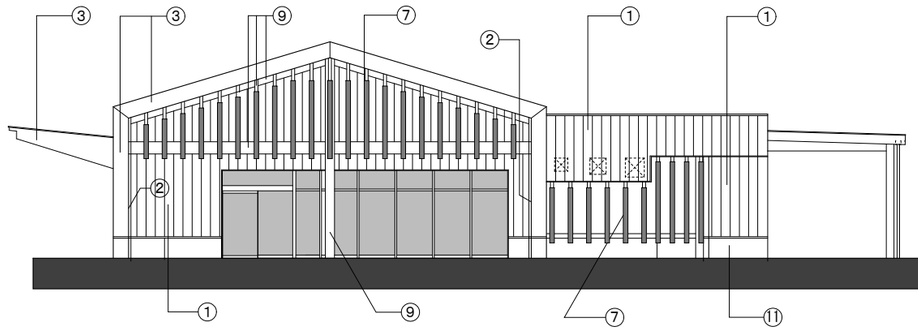
符号	仕　様	符号	仕　様
①	透湿防水シート下地、金属サイディング t-15　タテ張り（SPーガルブライトⅡ同等品）（準不燃材料）	⑦	化粧ルーバー：X9通り　杉板ｔ24　W150@600　WP
②	GB-S（不燃）ｔ-12.5+アスファルトルーフィング 940+ガルバリウム鋼板ｔ-0.35の上、杉板ｔ-12 W120　本実加工　WP　（防火構造）	⑧	ケイ酸カルシウム板　t-6 EP
③	妻面化粧幕板：硬質木毛セメント板ｔ-15+アスファルトルーフィング 940の上、カラーガルバリウム鋼板ｔ-0.6包み　（不燃材料）	⑨	鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキの上、DP
④	化粧ルーバー：杉板ｔ15　W120@195　WP	⑩	鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
⑤	細幅ルーバー：受材～FB-30×6 @600（溶融亜鉛メッキ処理）、吊材受～PL-6 2-M12（溶融亜鉛メッキ処理）　杉板　W30xH45　@600 WP（防鳥ネット張り）	⑪	コンクリート打放し補修の上、浸透性吸水防止塗料塗布　目地10×15 @2700
⑥	広幅ルーバー：受材～FB-30×6 @400（溶融亜鉛メッキ処理）、吊材受～PL-6 2-M12（溶融亜鉛メッキ処理）　杉板　W150xH18 @400 WP（防鳥ネット張り）		



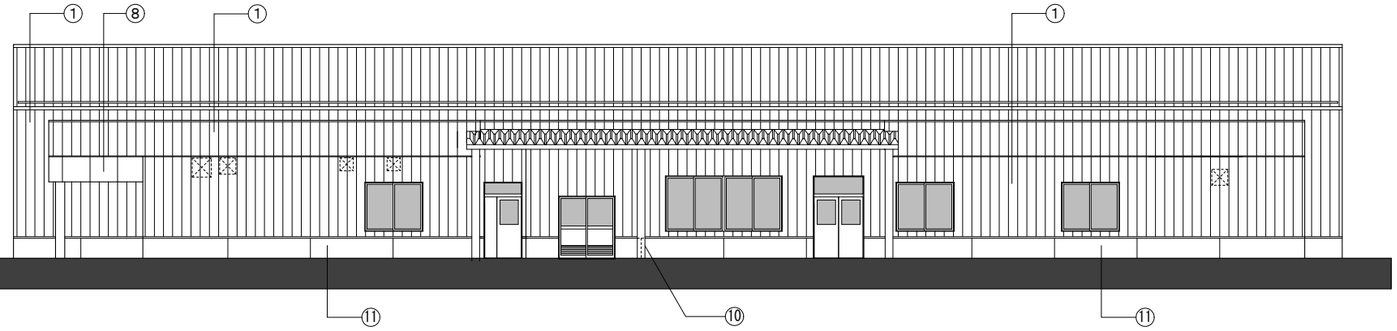
西側　立面図　1/100



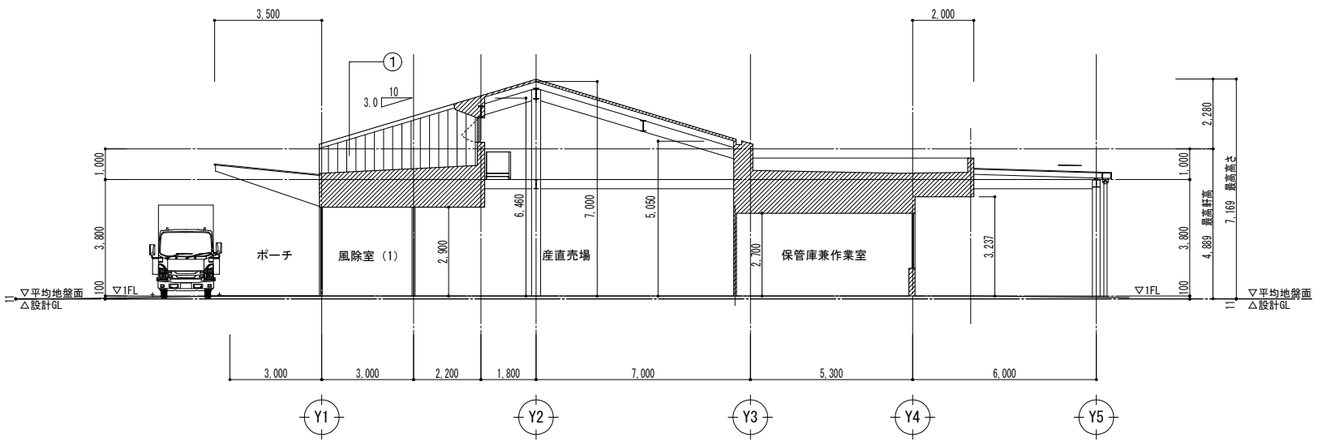
南側　立面図　1/100



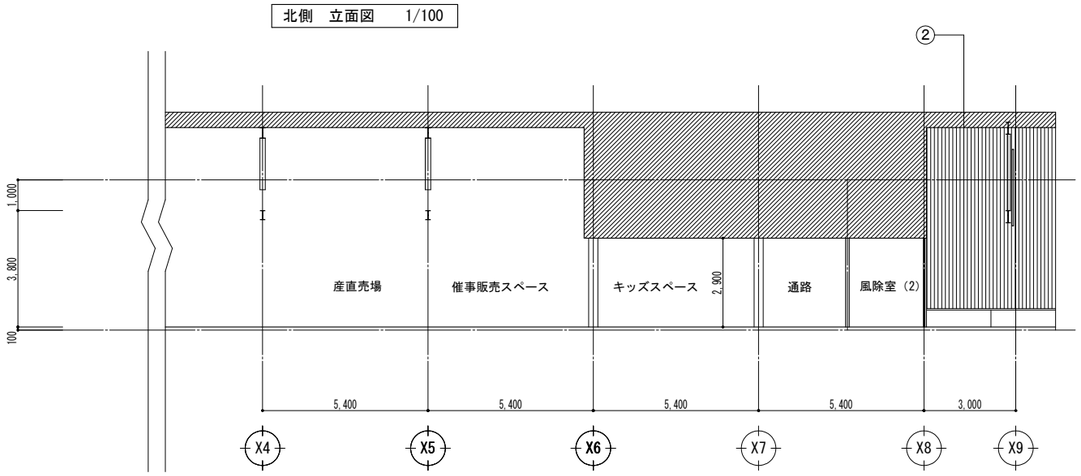
東側　立面図　1/100



北側　立面図　1/100



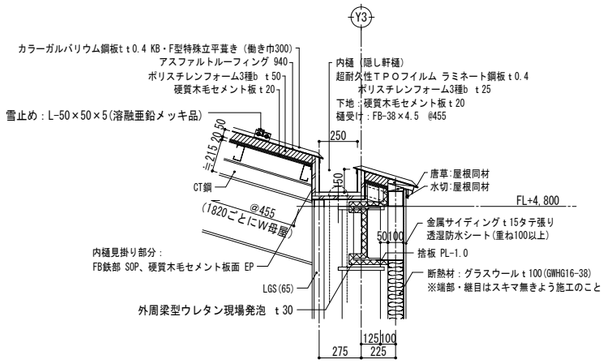
断面図（１）　1/100



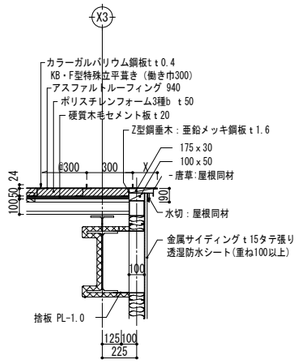
断面図（２）　1/100

NOTE

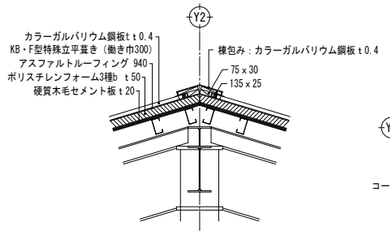
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺	A1版 1/100 A3版 1/200	単位	MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	立面図・断面図	
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 08	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



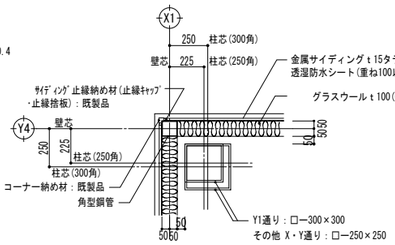
＜ 軒先納め ＞



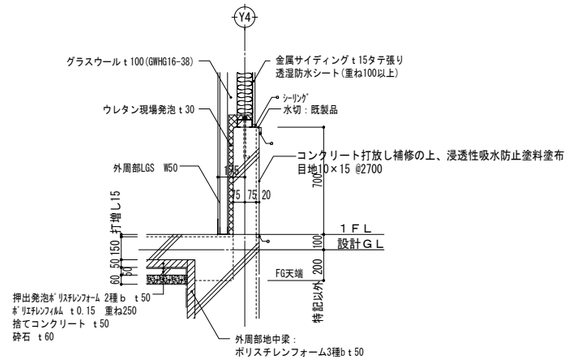
＜ ケラバ納め ＞



＜ 棟納め ＞



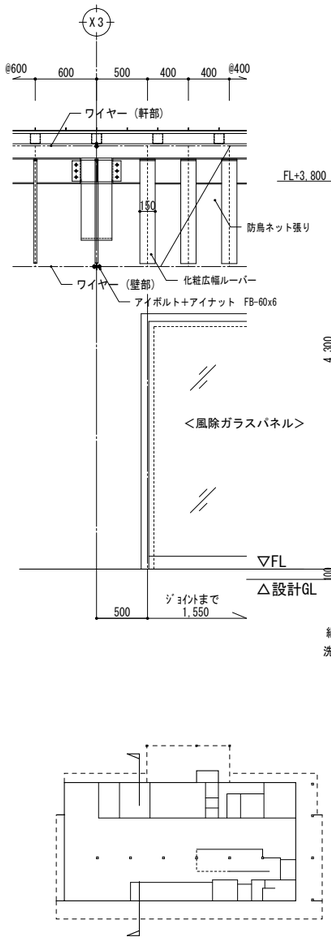
柱・外壁廻り 詳細図 1/20

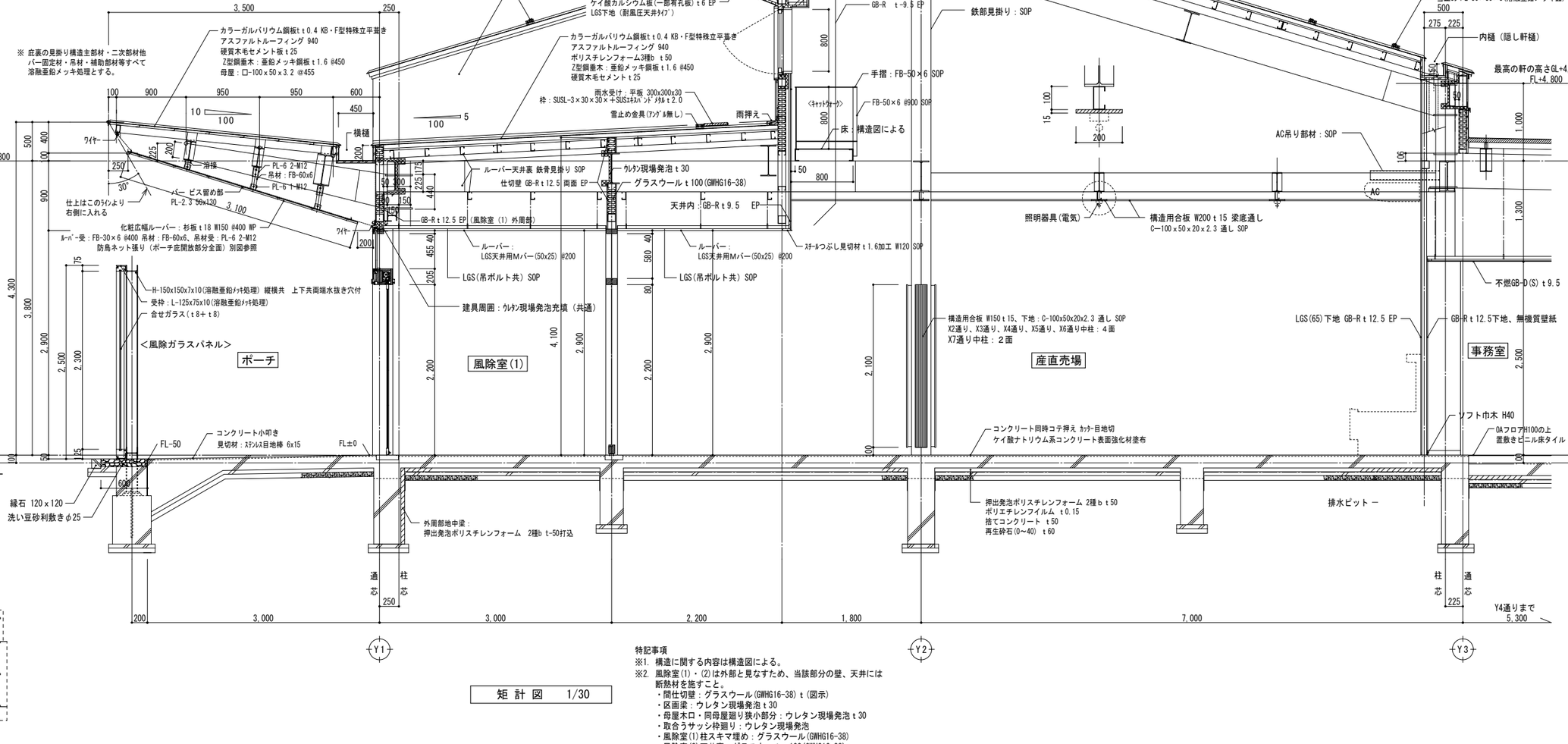


根廻り 詳細図 1/20

勾配屋根詳細図 1/20

※ 1．屋根施工については青森県板金工業組合の施工要領による。
※ 2．サイディング取付け部品・施工についてはメーカー仕様による。



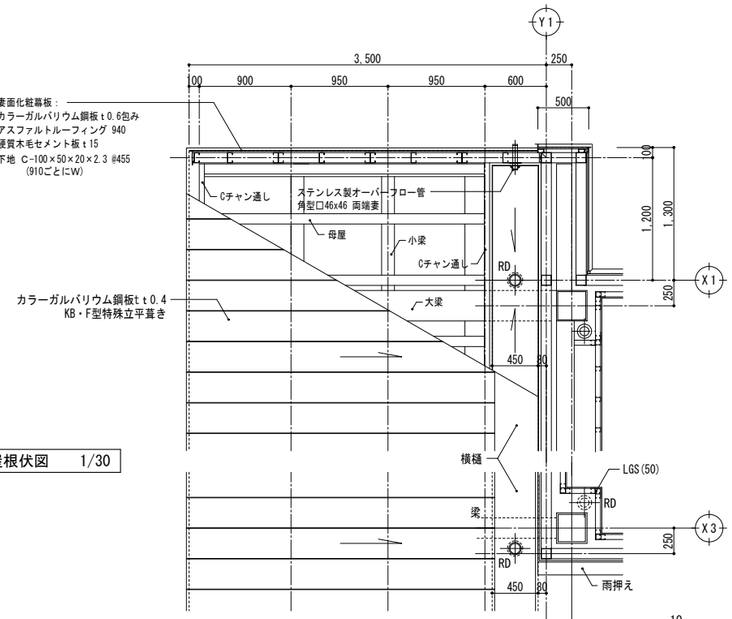


矩 計 図 1/30

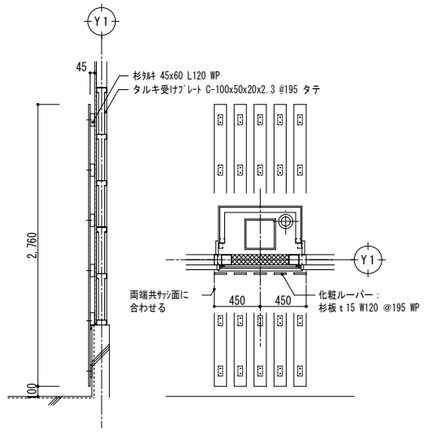
特記事項
※1. 構造に関する内容は構造図による。
※2. 風除室(1)・(2)は外部と見なすため、当該部分の壁、天井には断熱材を施すこと。
・間仕切壁：グラスウール(GWHG16-38) t（図示）
・区画梁：ウレタン現場発泡 t30
・母屋木口・同母屋廻り狭小部分：ウレタン現場発泡 t30
・取合うサッシ枠廻り：ウレタン現場発泡
・風除室(1)柱スキマ埋め：グラスウール(GWHG16-38)
・風除室(2)天井裏：グラスウール t100(GWHG16-38)

NOTE

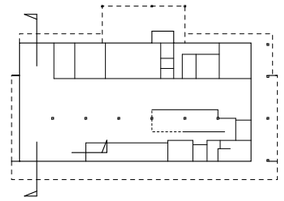
工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 矩 計 図 1
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図		A — 09	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

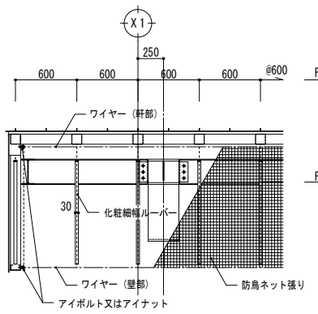


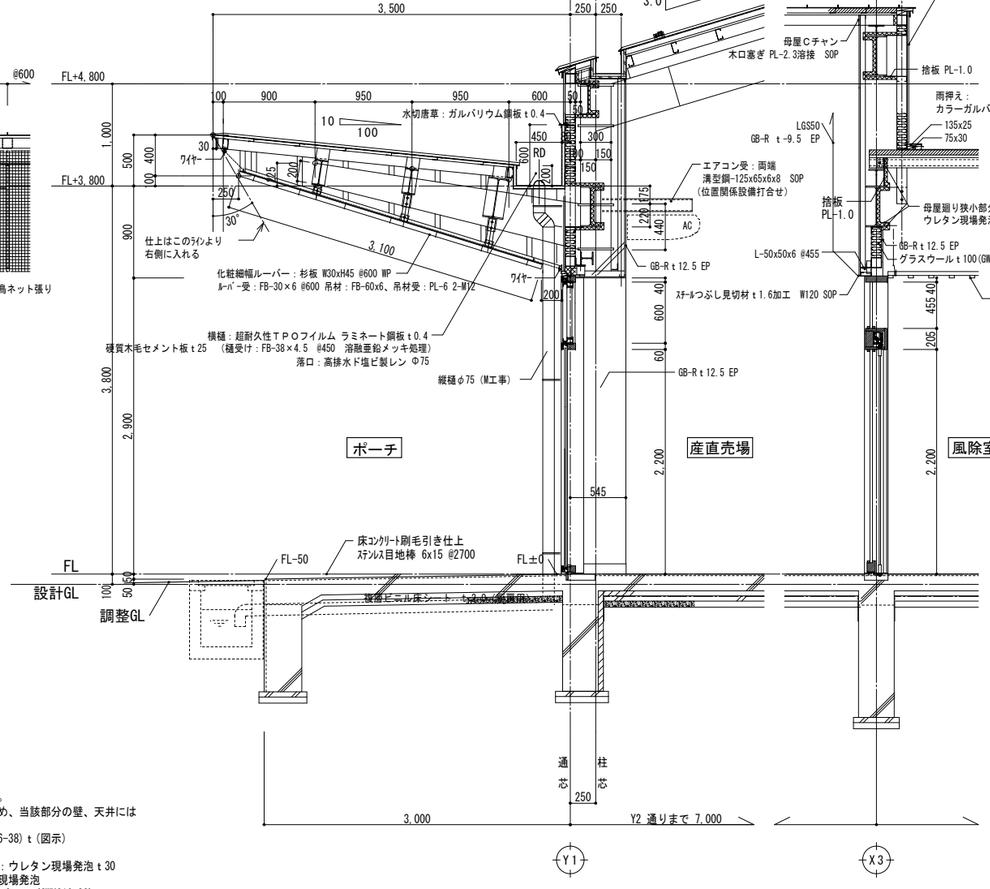
ポーチ庇屋根伏図　1/30

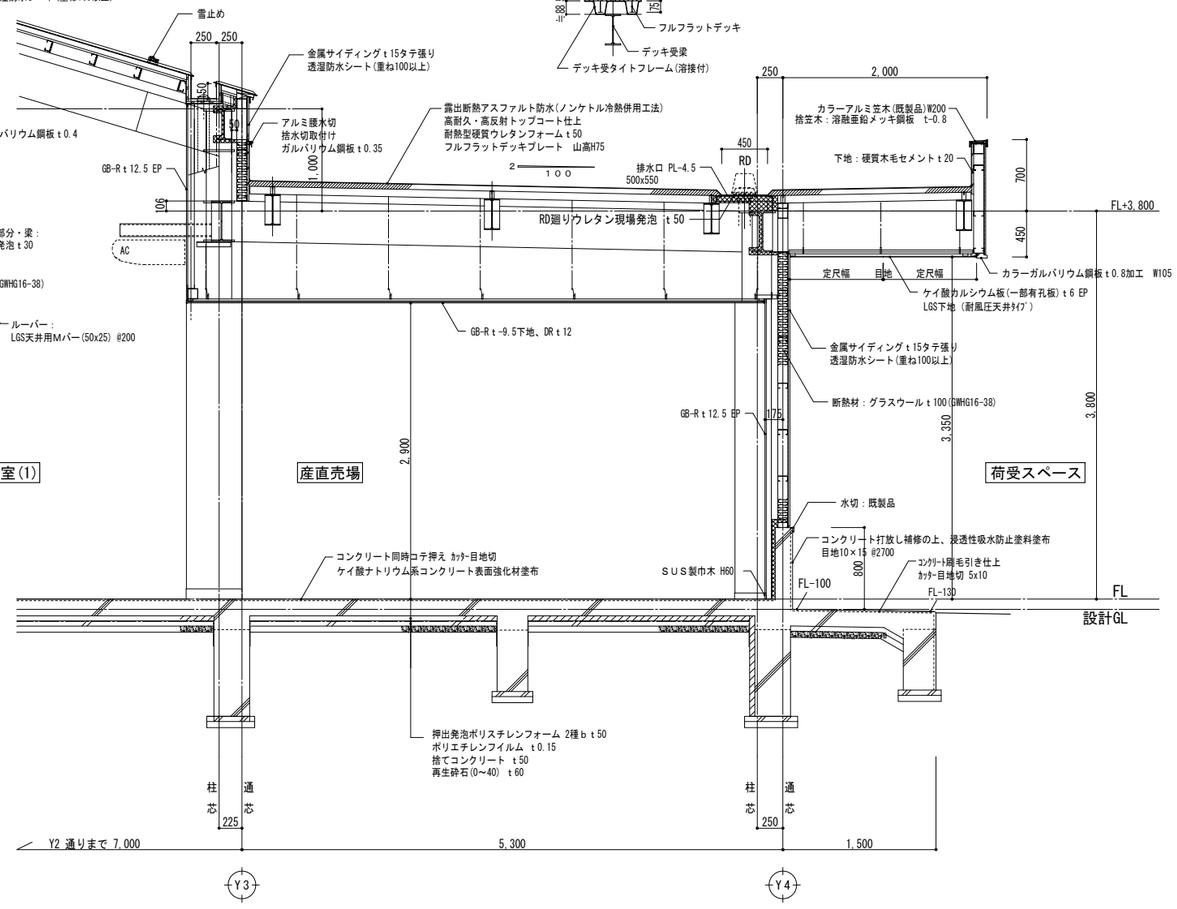


壁面化粧ルーバー詳細図　1/30









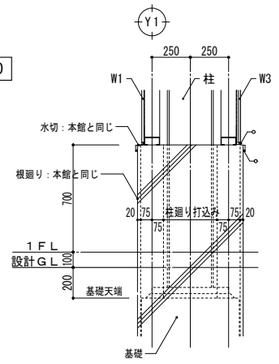
矩計図 2　1/30

特記事項
※1. 構造に関する内容は構造図による。
※2. 風除室(1)・(2)は外部と見なすため、当該部分の壁、天井には断熱材を施すこと。
・間仕切壁：グラスウール(GWHG16-38) t（図示）
・区画梁：ウレタン現場発泡ｔ30
・母屋木口・同母屋廻り狭小部分：ウレタン現場発泡ｔ30
・取合うサッシ枠廻り：ウレタン現場発泡
・風除室(1)柱スキマ埋め：グラスウール(GWHG16-38)
・風除室(2)天井裏：グラスウールｔ100(GWHG16-38)

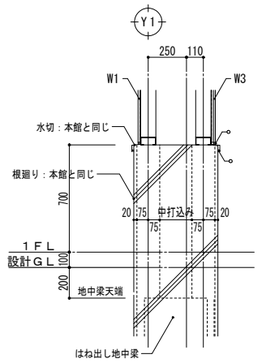
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称	矩計図 2
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 10	管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正

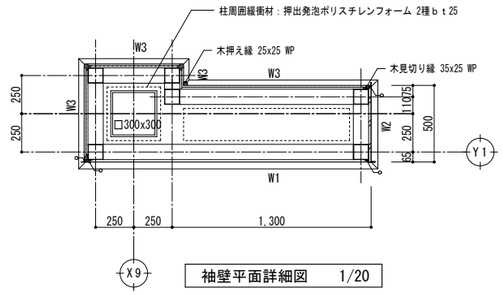
袖壁基礎 詳細図　1/20



〈 柱廻り部 〉



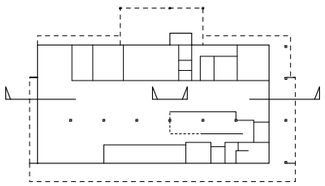
〈 はね出し地中梁部 〉

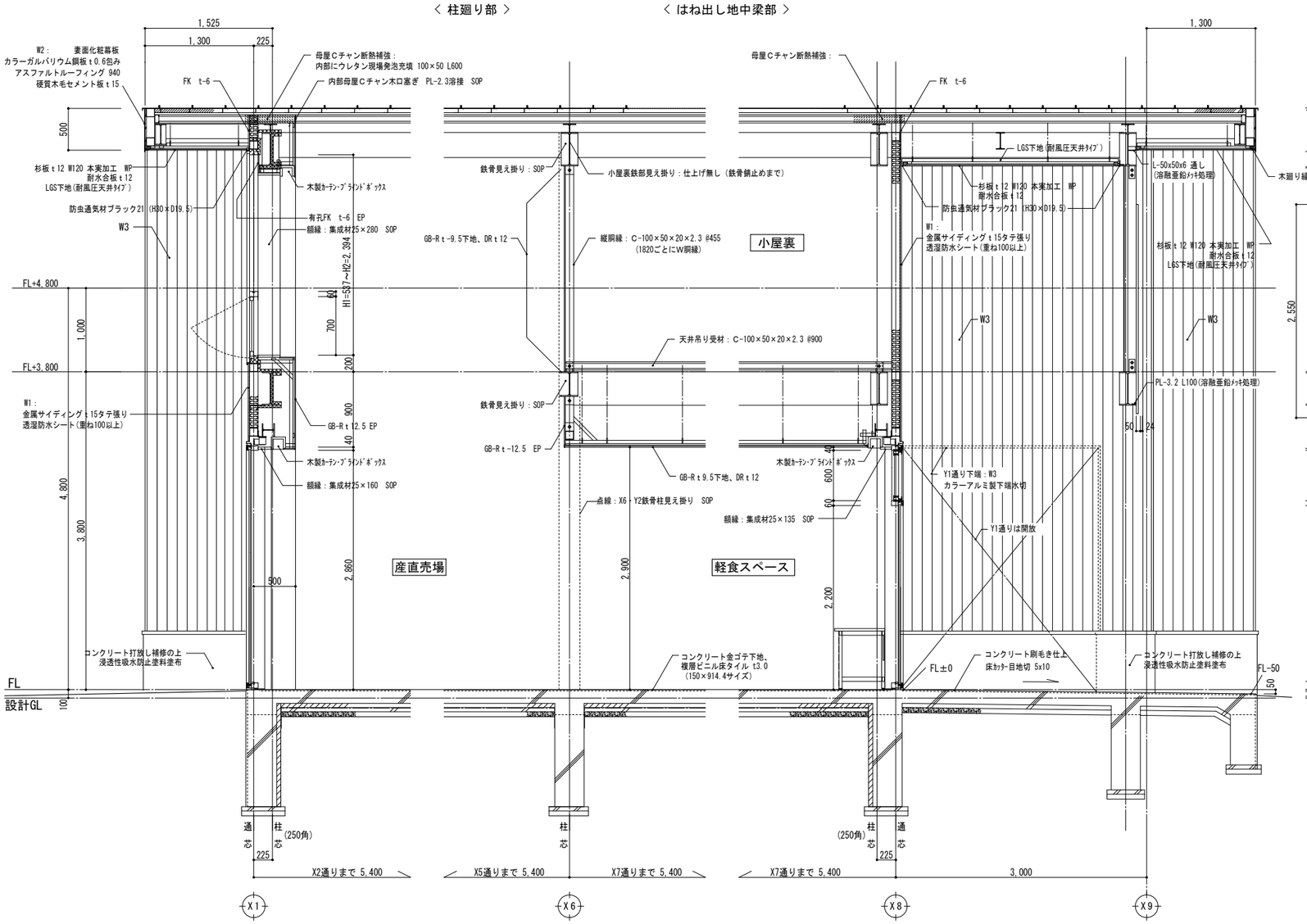


袖壁平面詳細図　1/20

東西袖壁仕上
W1:金属サイディングｔ15 タテ張り
W2:ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板ｔ0.6包み
W3:杉板ｔ12 W120(本実加工) WP

※ W3の仕様詳細
仕上：杉板ｔ12 W120(本実加工)WP
下地：ガルバリウム鋼板ｔ0.35
〃 ：アスファルトルーフィング 940
〃 ：GB-S (不燃) ｔ12.5
〃 ：鉄骨胴縁



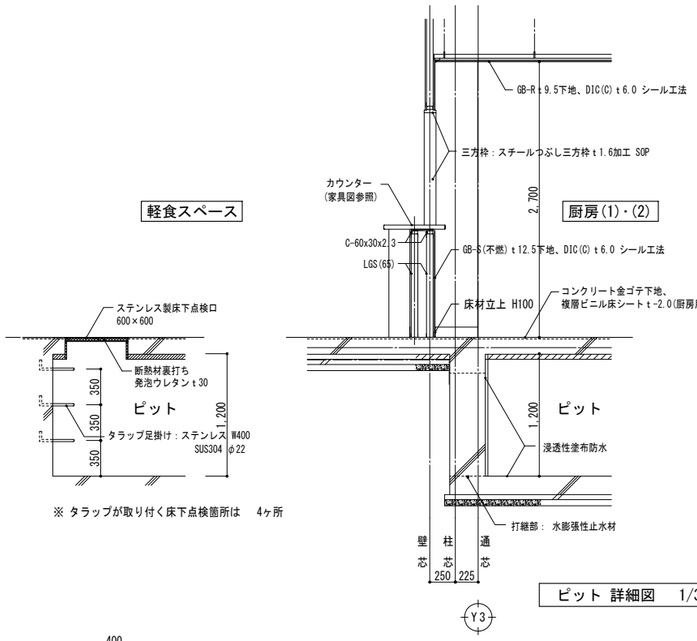


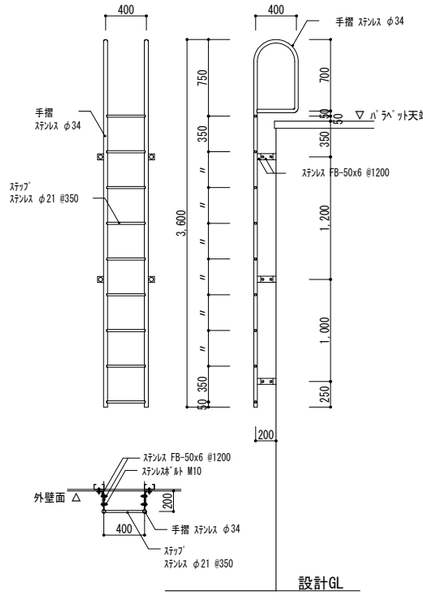
矩 計 図 3　1/30

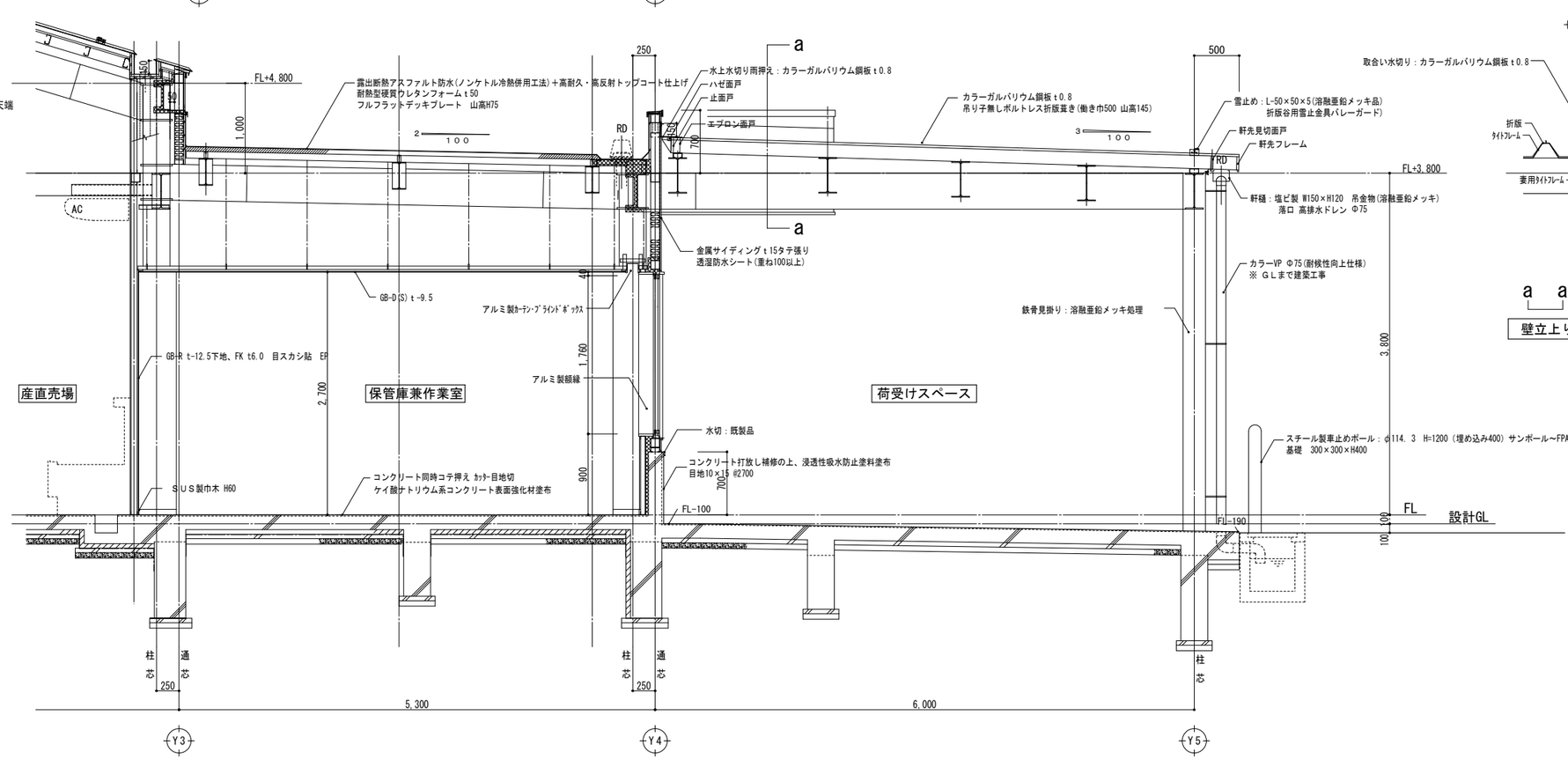
※ 構造に関する内容は構造図による。

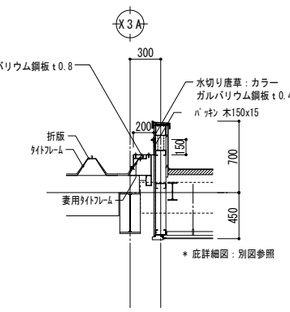
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 矩 計 図 3
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 11	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

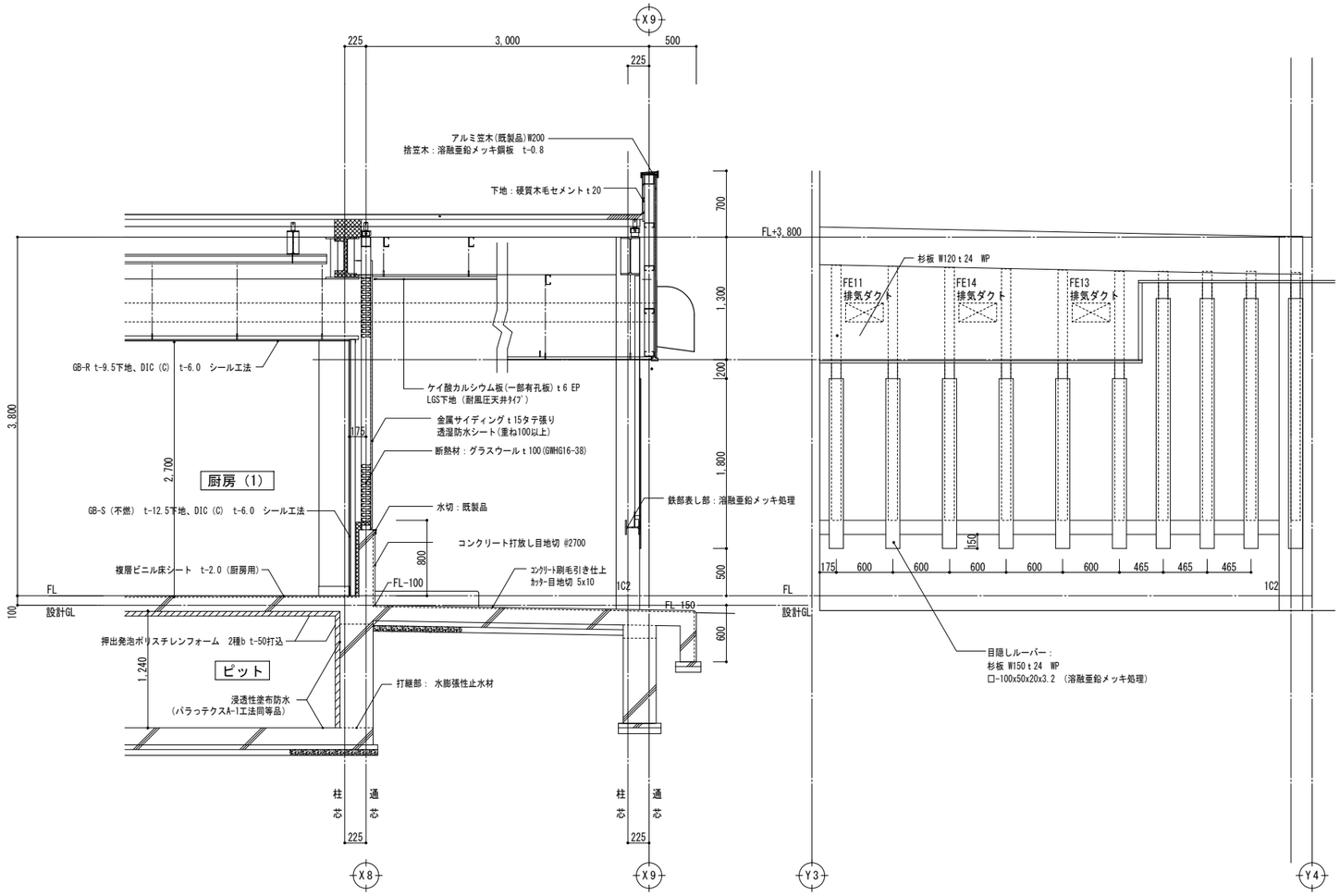


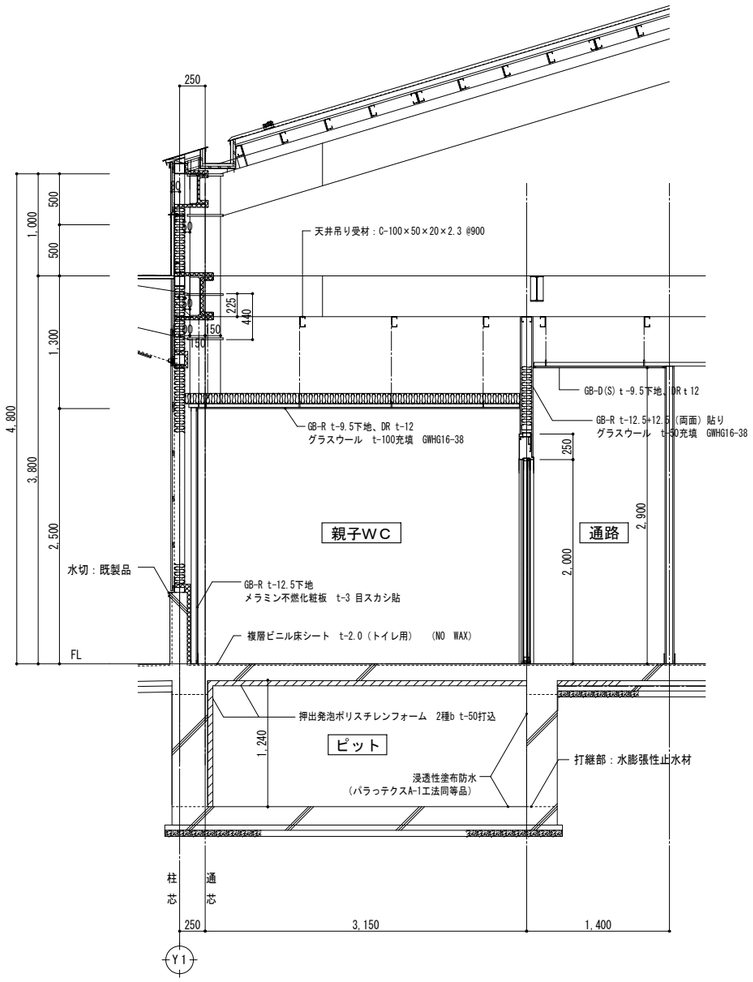






NOTE	工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称 矩 計 図 4
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	A — 12		管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

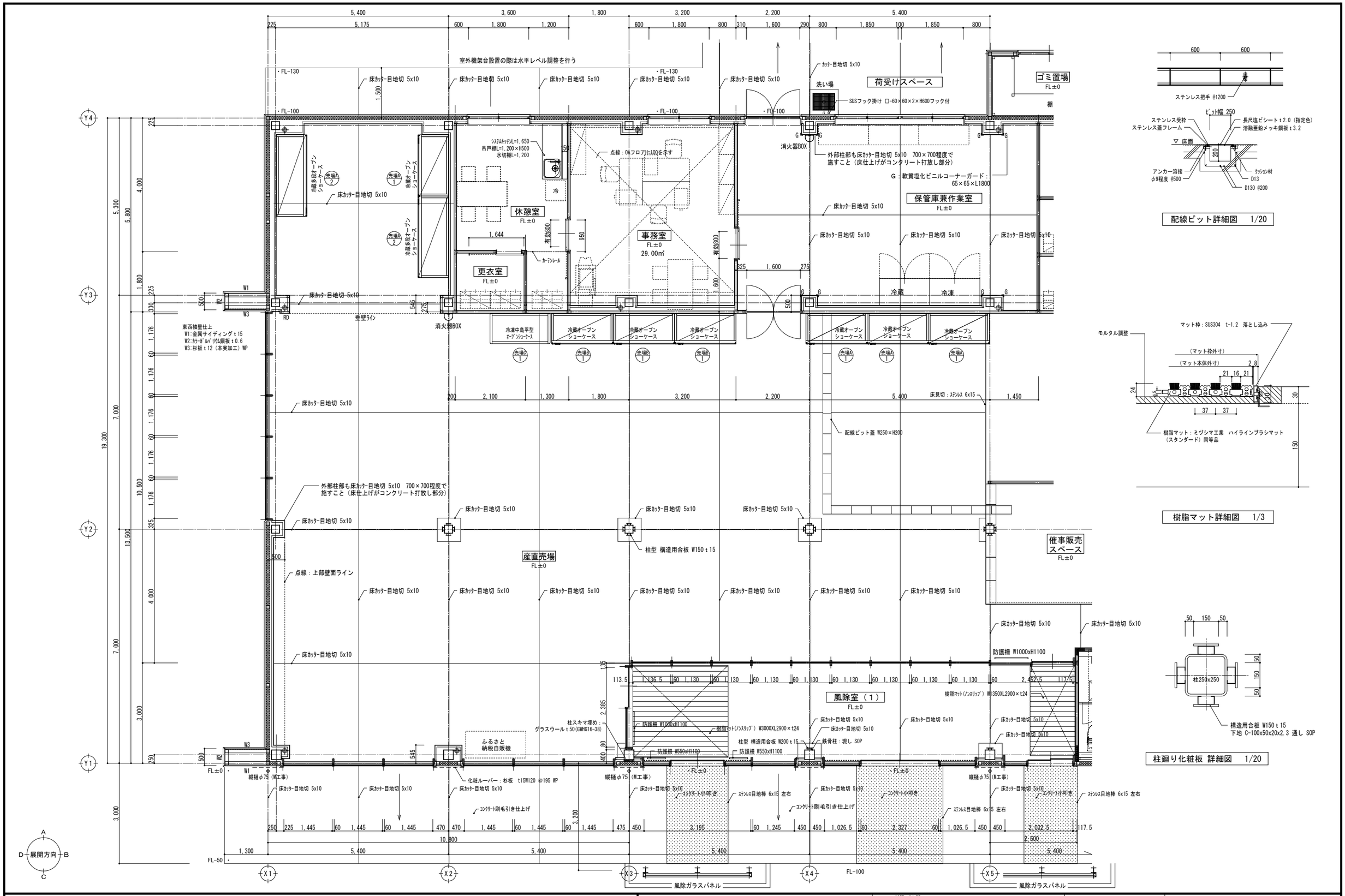




矩計図 5 1/30

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 矩計図5（厨房、通路）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 13	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



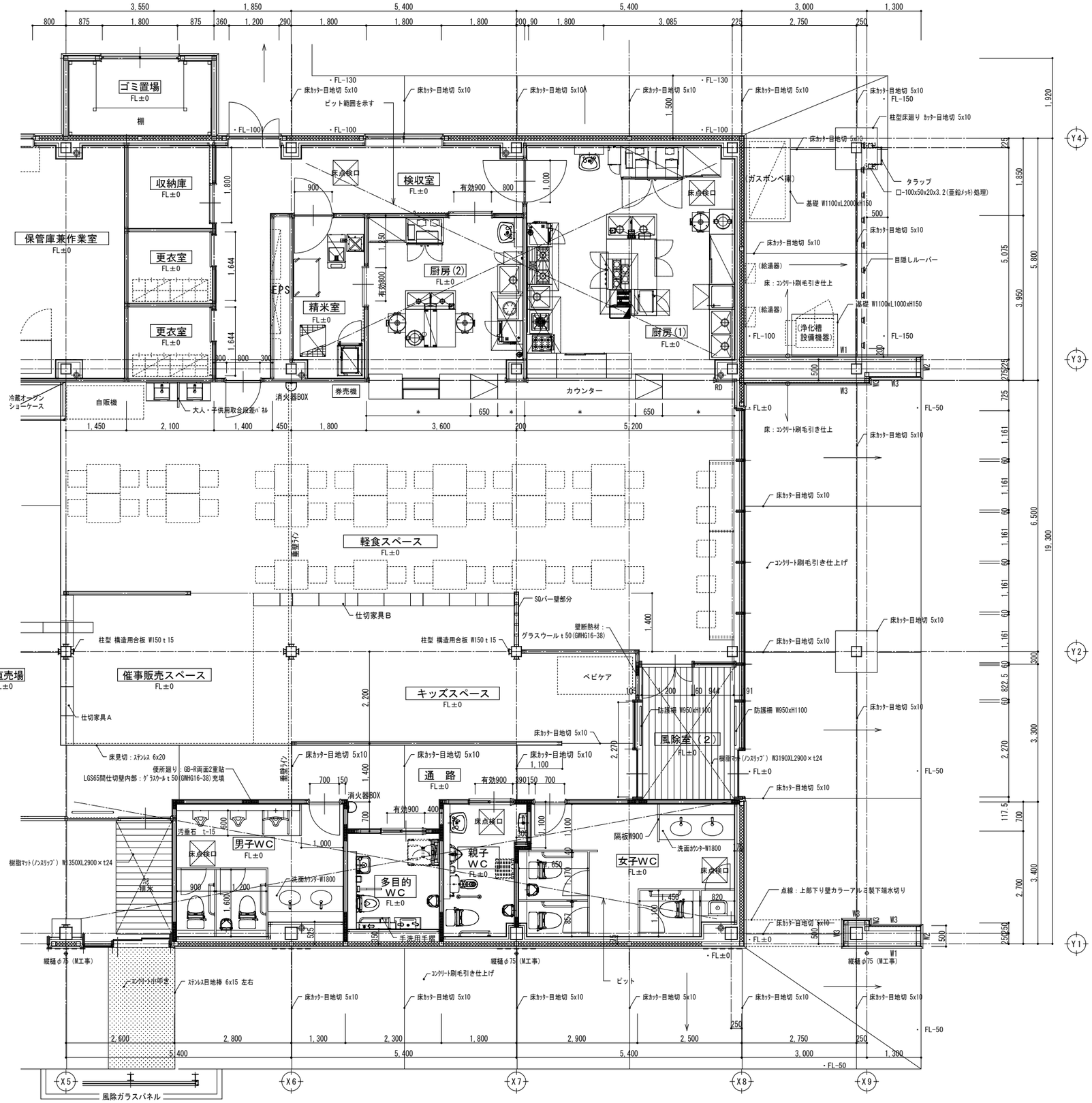
配線ピット詳細図 1/20

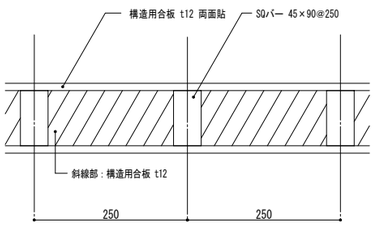
樹脂マット詳細図 1/3

柱廻り化粧板 詳細図 1/20

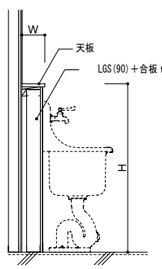
NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 平面詳細図1
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 14	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



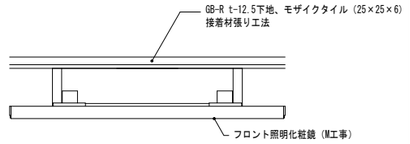


SQバー詳細図　1/5

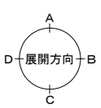


1. 各設備陶器共通。
2. 天板W・ﾗｲﾆﾝｸﾞH及び天板(ｶﾞｽﾄﾌｫｰﾑ)
形状は家具図による。

配管ライニング 詳細図　1/30



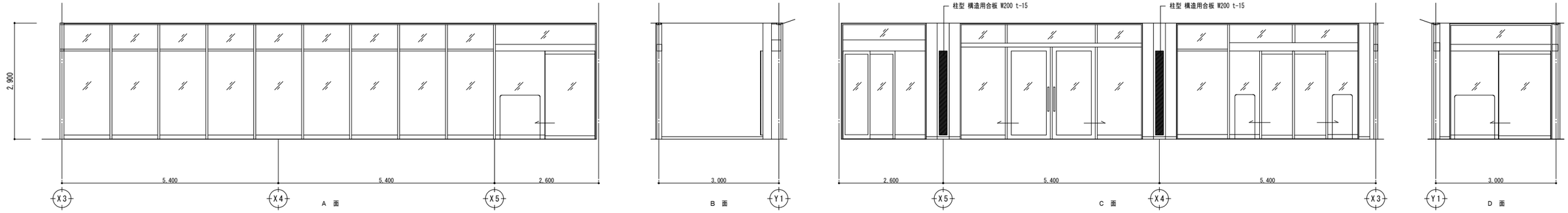
WC 照明化粧鏡 詳細図　1/5



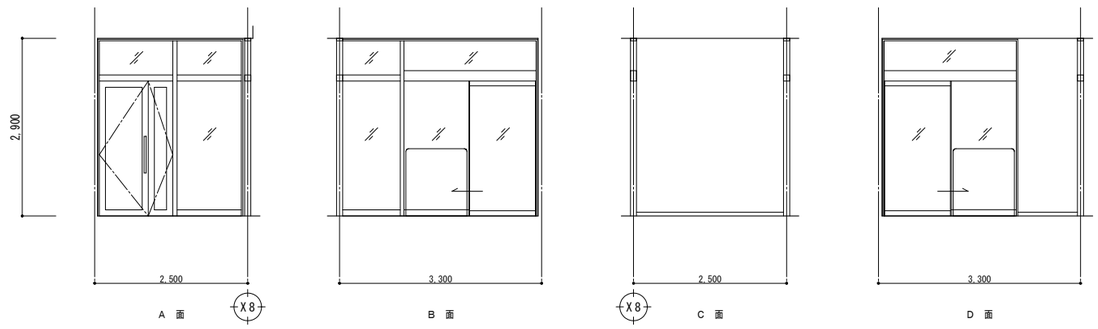
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/5, 30, 50 A3版 1/10, 60, 100	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 15
								図面名称 平面詳細図2
								管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

風除室（１）



風除室（２）

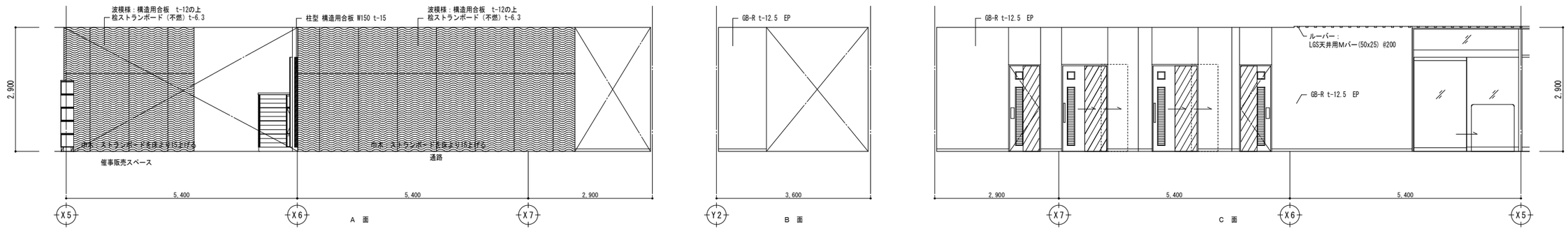


凡　例

風除室（1）	（CH=2,900）（床高FL±0）
床	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布 樹脂マット（SUS枠共）
巾木	SUS製巾木 曲加工 H=60
壁	GB-R t-12.5　EP WC側～GB-R t-12.5（2重貼）　EP
天井	LGS天井用Mバー（50×25）　@200　SOP
備考	

風除室（2）	（CH=2,900）（床高FL±0）
床	樹脂マット（SUS枠共）
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5　EP（グラスウール　t-50充填　GWHG16-38）
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12
備考	

通　路

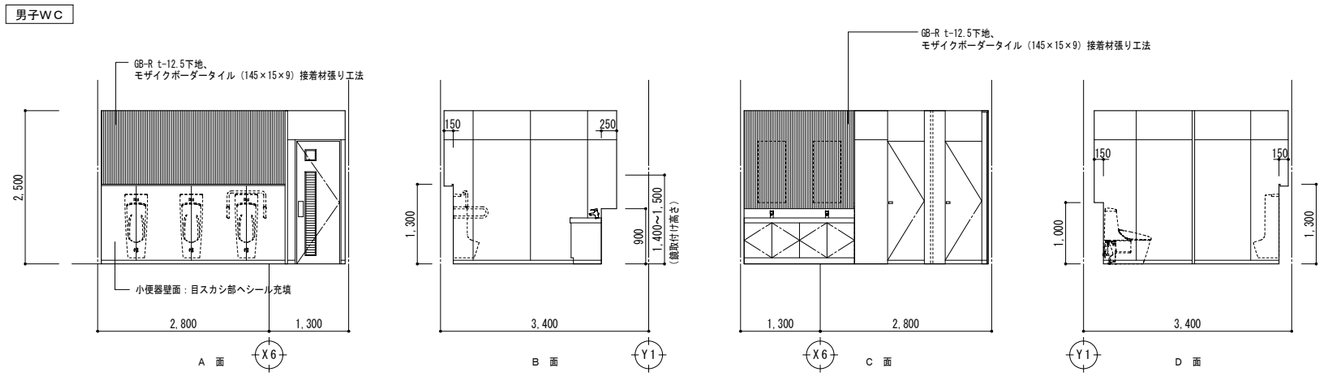


凡　例

WC前　通路	（CH=2,900）（床高FL±0）
床	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5　EP 構造用合板　t-12の上桧ストランボード（不燃）t-6.3
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12
備考	

男子WC	（CH=2,500）（床高FL±0）
床	複層ビニル床シート t-2.0（トイレ用）（NO WAX）
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 一部目スカシ部シール充填（グラスウール　t-50充填　GWHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板　t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5下地、 モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12 （グラスウール　t-100充填　GWHG16-38）
備考	

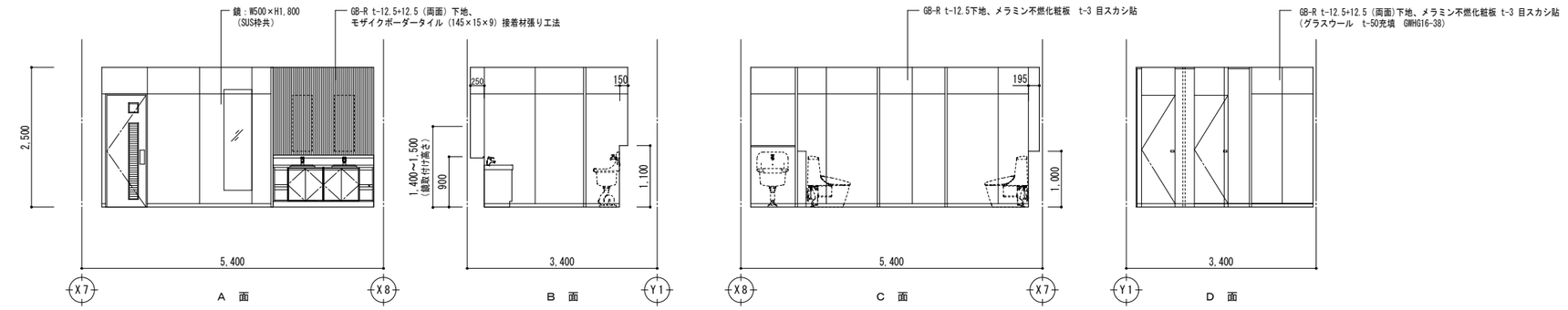
男子WC



NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	展開図1（風除室1、風除室2、通路、男子WC）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	A — 16		管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

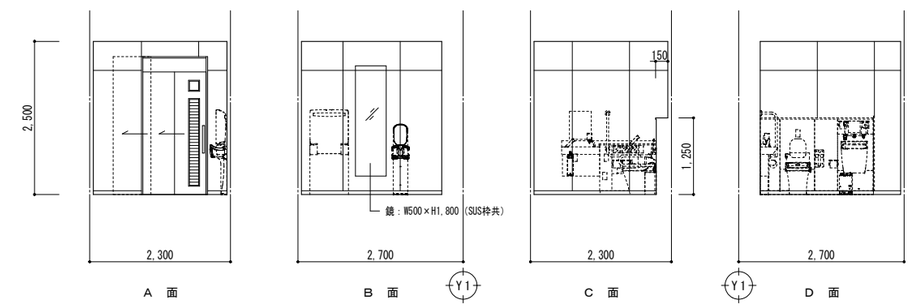
女子WC



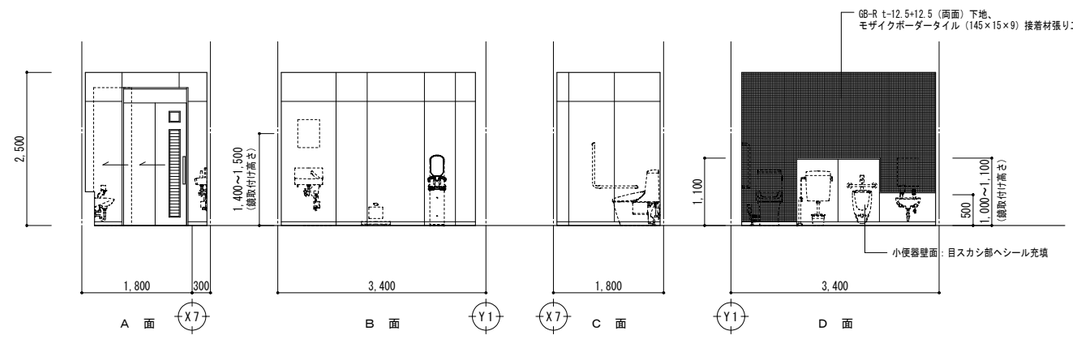
凡 例

女子WC	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0（トイレ用）(NO WAX)
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 （グラスウール t-50充填 GMHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、 モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12 （グラスウール t-100充填 GMHG16-38）
備考	鏡 W500×H1,800（SUS枠共）

多目的WC



親子WC

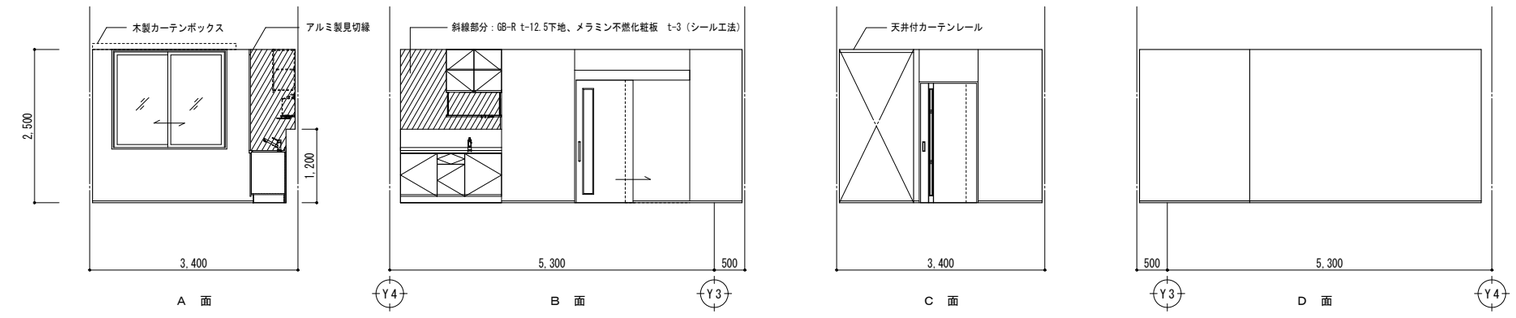


凡 例

多目的WC	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0（トイレ用）(NO WAX)
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5+12.5(両面)下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 一部目スカシ部シール充填（グラスウール t-50充填 GMHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12 （グラスウール t-100充填 GMHG16-38）
備考	鏡 W500×H1,800（SUS枠共）

親子WC	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0（トイレ用）(NO WAX)
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5+12.5(両面)下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 一部目スカシ部シール充填（グラスウール t-50充填 GMHG16-38） 外壁側～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板 t-3 目スカシ貼 一部～GB-R t-12.5+12.5（両面）下地、 モザイクボーダータイル（145×15×9）接着材張り工法
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12 （グラスウール t-100充填 GMHG16-38）
備考	

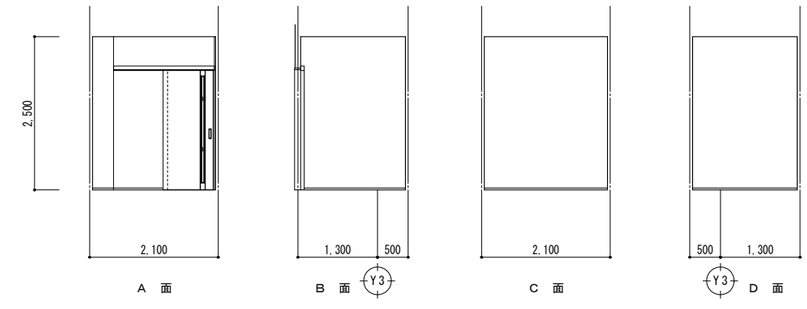
休憩室



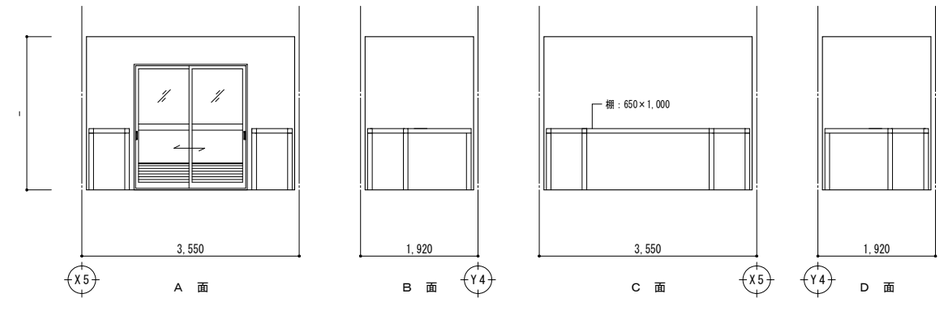
凡 例

休憩室	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0 (NO WAX)
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙 流し前・側面～GB-R t-12.5下地、メラミン不燃化粧板 t-3（シールエ法）
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

休憩室前 更衣室



ゴミ置場



凡 例

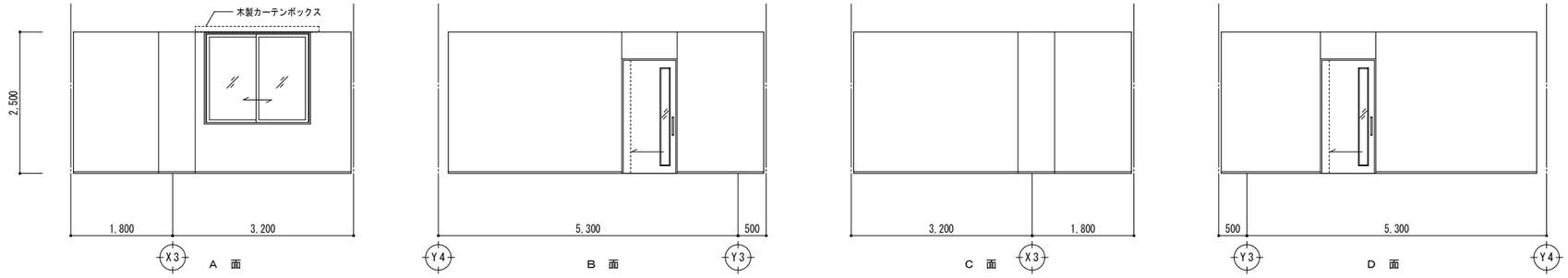
休憩室前 更衣室	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0 (NO WAX)
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

ゴミ置場	(CH=－) (床高FL±0)
床	コンクリート金ゴテそのまま
巾木	外壁根回り同様
壁	金属サイディング t-15 タテ張り表し 鉄部表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
天井	折版裏表し、鉄部表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
備考	

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 展開図2（女子WC、多目的WC、親子WC、休憩室、更衣室、ゴミ置場）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 17	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

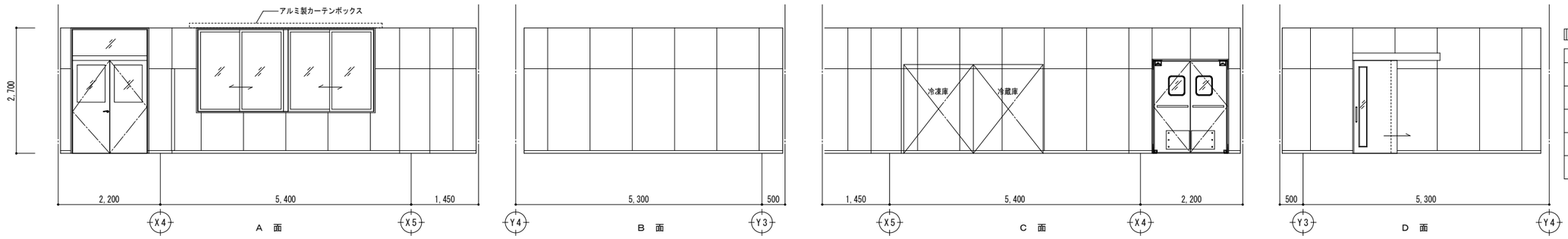
事務室



凡 例

事務室	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	置敷きビニル床タイル t-4.0 OA707 H=100
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5下地、無機質壁紙
天井	不燃GB-D(S) t-9.5
備考	

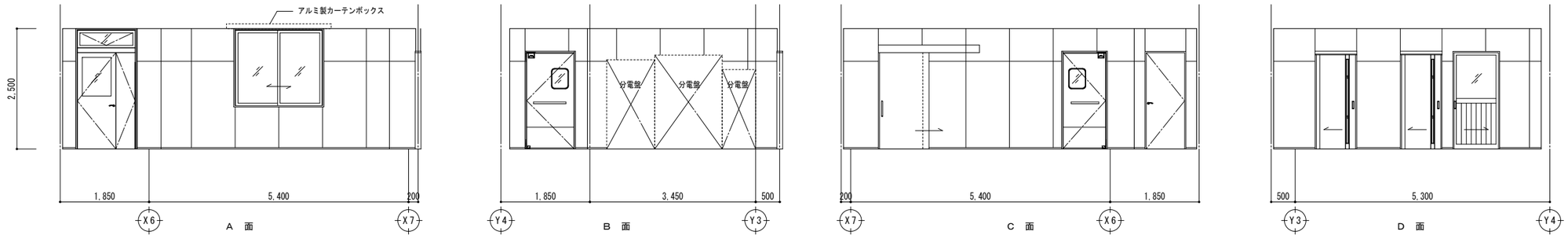
保管庫兼作業室



凡 例

保管庫兼作業室	(CH=2,700) (床高FL±0)
床	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5下地、FK t-6.0 目スカシ貼 EP
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

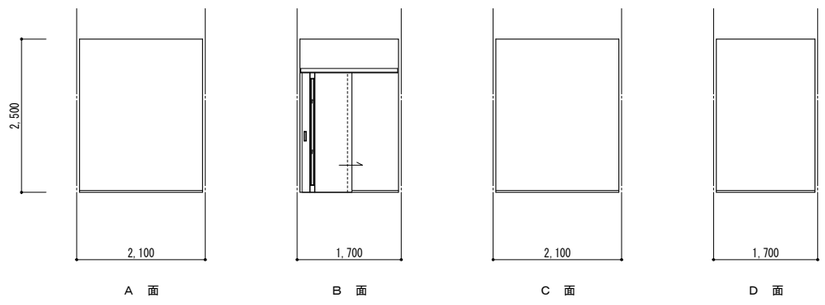
検収室



凡 例

検収室	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0 全厚有効層タイプ (NO WAX)
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5下地、FK t-6.0 目スカシ貼 EP
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

収納庫前 更衣室



収納庫

凡 例

収納庫前 更衣室	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0 (NO WAX)
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5 EP
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

収納庫	(CH=2,500) (床高FL±0)
床	複層ビニル床シート t-2.0 全厚有効層タイプ (NO WAX)
巾木	ソフト巾木 H=30
壁	GB-R t-12.5 EP
天井	GB-D(S) t-9.5
備考	

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100 単位 MM

所長	部長	課長	担当	製図	製図

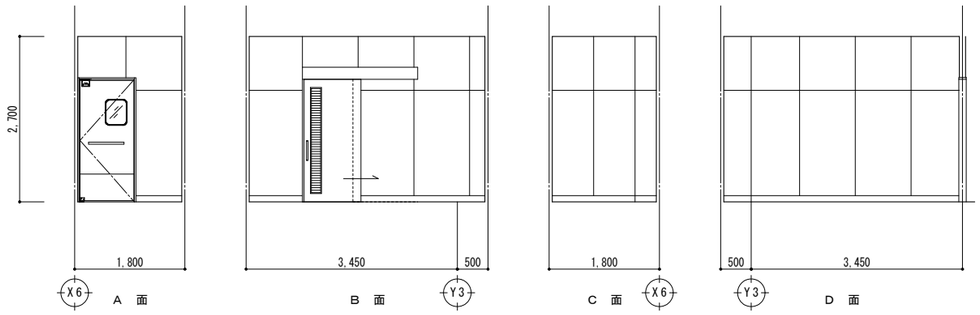
令和 6 年 3 月 作製

A — 18

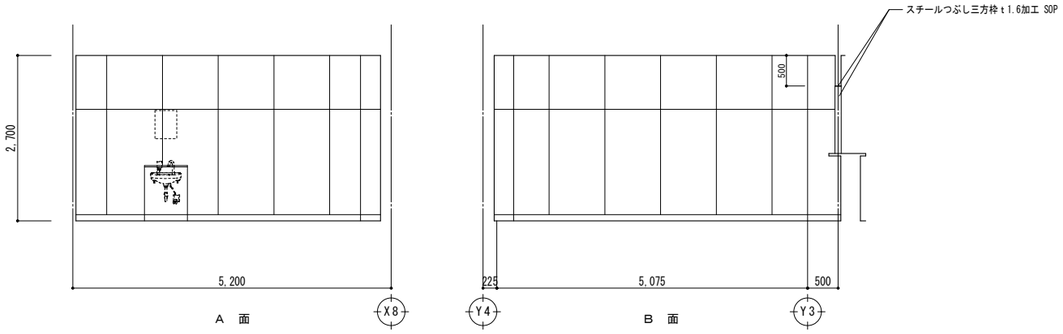
図面名称 展開図3 (事務室、保管庫兼作業室、検収室、更衣室、収納庫)

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

精米室



厨房（1）

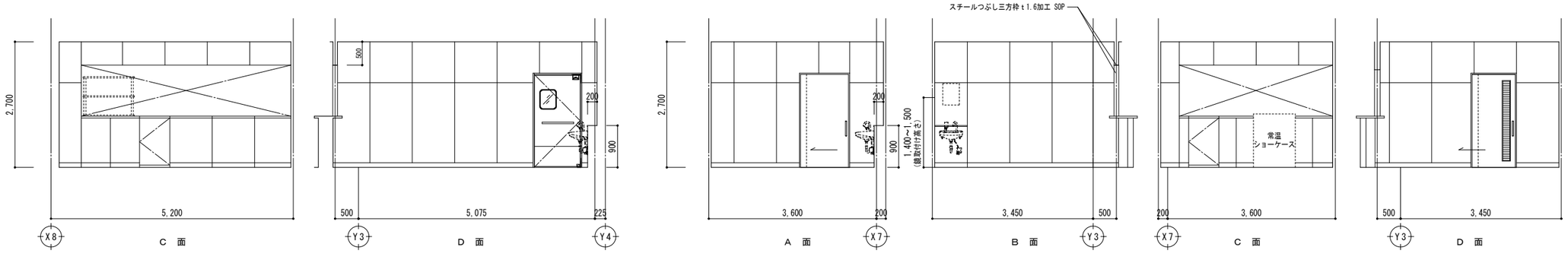


凡　例

精米室	(CH=2,700)（床高FL±0）
床	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）
巾木	床材立上げ H=100
壁	GB-S（不燃）t-12.5下地、 DIC（C）t-6.0 シール工法
天井	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0 シール工法
備考	

厨房（1）	(CH=2,700)（床高FL±0）
床	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）
巾木	床材立上げ H=100
壁	GB-S（不燃）t-12.5下地、 DIC（C）t-6.0 シール工法
天井	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0 シール工法
備考	

厨房（2）



凡　例

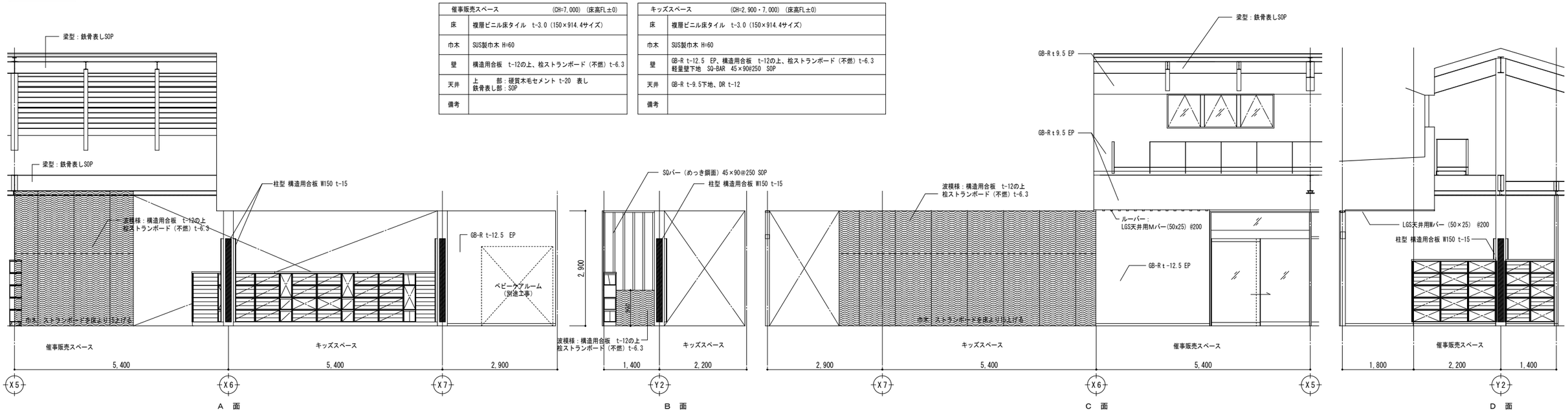
厨房（2）	(CH=2,700)（床高FL±0）
床	複層ビニル床シート　t-2.0（厨房用）
巾木	床材立上げ H=100
壁	GB-S（不燃）t-12.5下地、 DIC（C）t-6.0 シール工法
天井	GB-R t-9.5下地、DIC（C）t-6.0 シール工法
備考	

催事販売スペース
キッズスペース

凡　例

催事販売スペース	(CH=7,000)（床高FL±0）
床	複層ビニル床タイル　t-3.0（150×914.4サイズ）
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3
天井	上　　部：硬質木毛セメント t-20　表し 鉄骨表し部：SOP
備考	

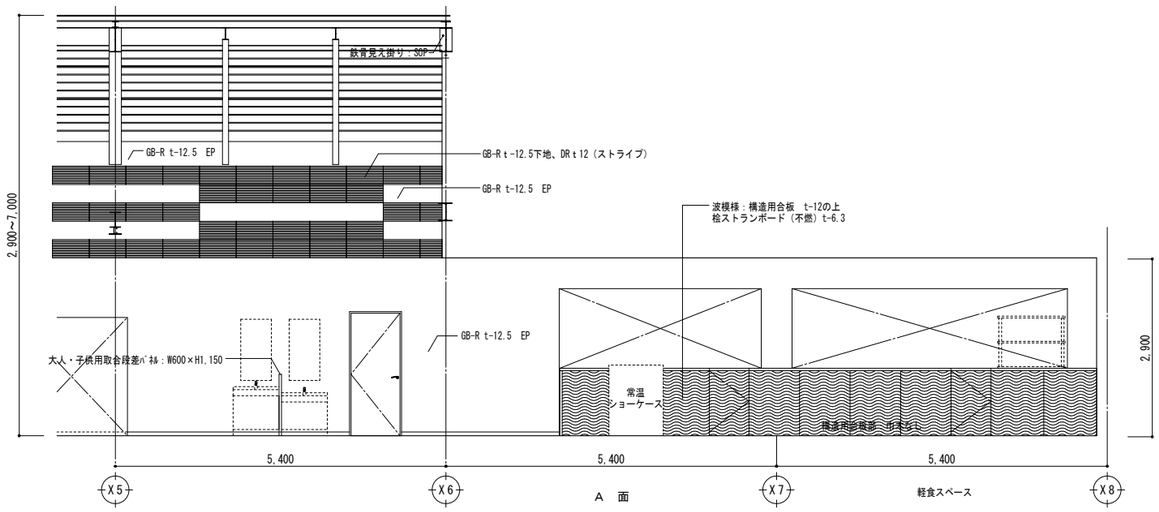
キッズスペース	(CH=2,900・7,000)（床高FL±0）
床	複層ビニル床タイル　t-3.0（150×914.4サイズ）
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5　EP、構造用合板　t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3 軽量壁下地　SQ-BAR　45×90@250　SOP
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12
備考	



NOTE

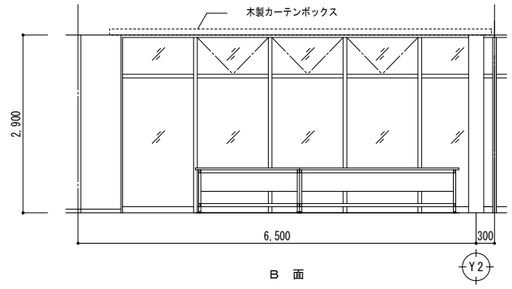
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 展開図4（精米室、厨房(1)、厨房(2)、催事販売スペース、産直売場）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 19	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

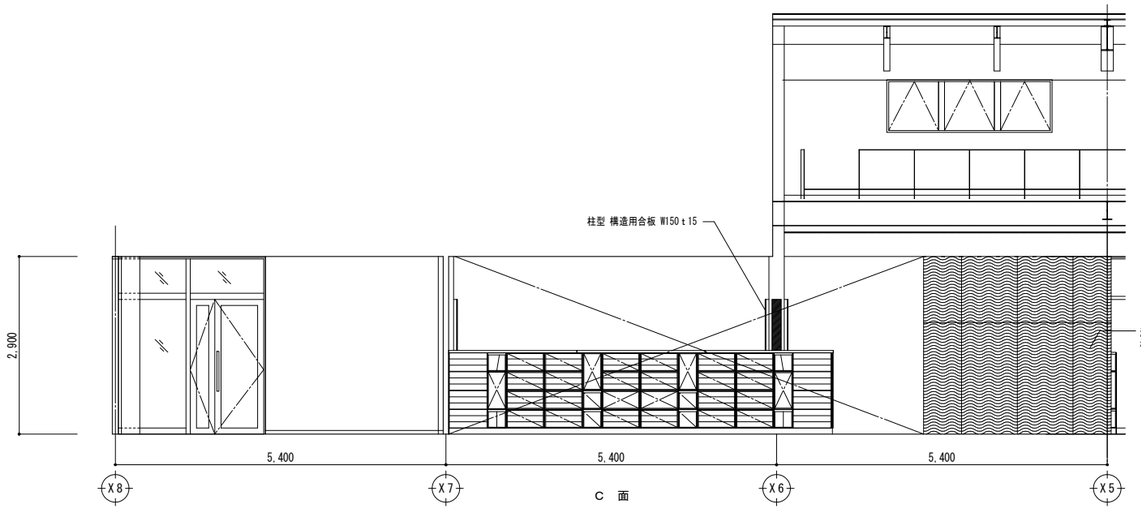
軽食スペース

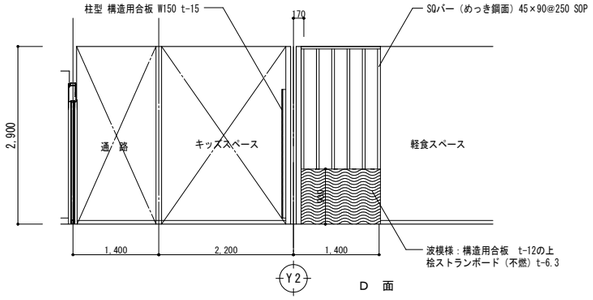


凡 例

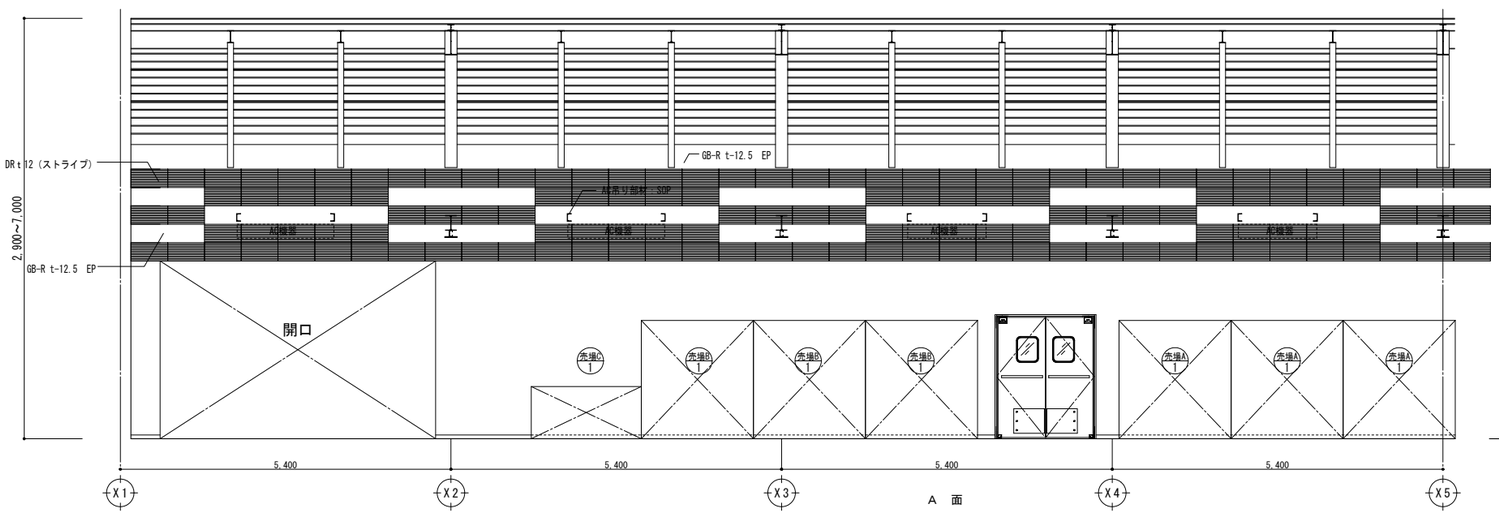
軽食スペース	(CH=2,900～7,000) (床高FL±0)
床	複層ビニル床タイル t-3.0 (150×914.4サイズ)
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5 EP、構造用合板 t-12の上、桧ストランボード（不燃）t-6.3 上部：GB-R t-9.5下地、DR t 12（平）、一部DR t 12（ストライプ）
天井	GB-R t-9.5下地、DR t-12
備考	

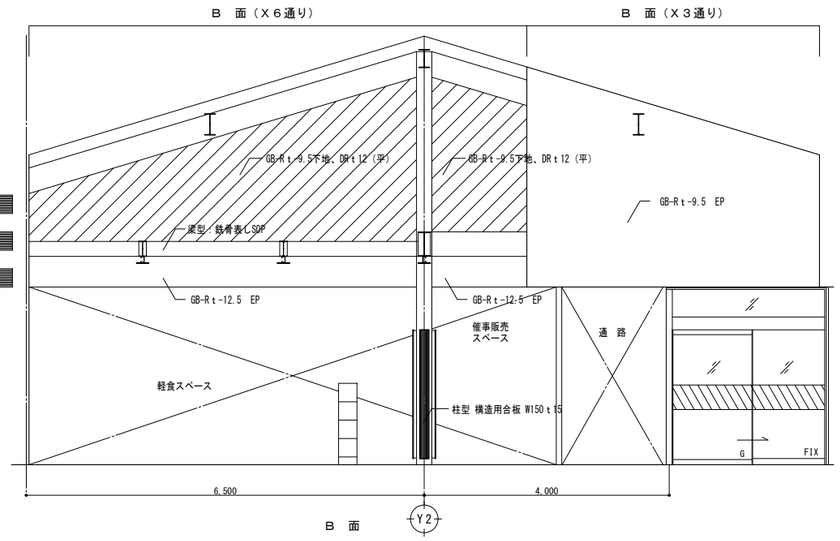






産直売場

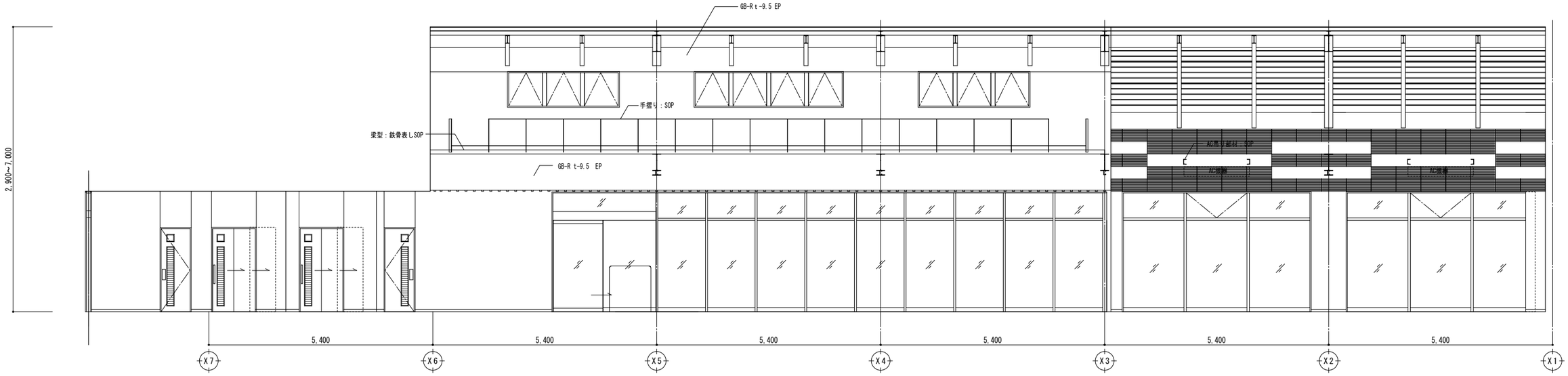




NOTE

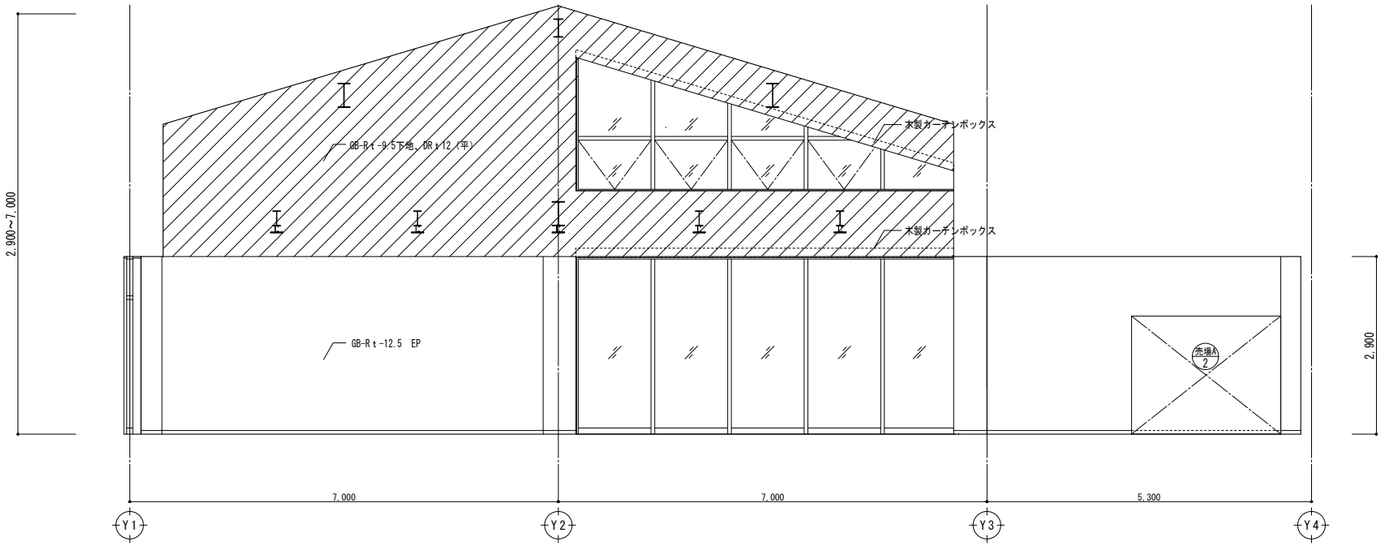
工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 展開図5（軽食スペース、産直売場）
	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 20		
青森県A１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

産直売場



C 面

C 面



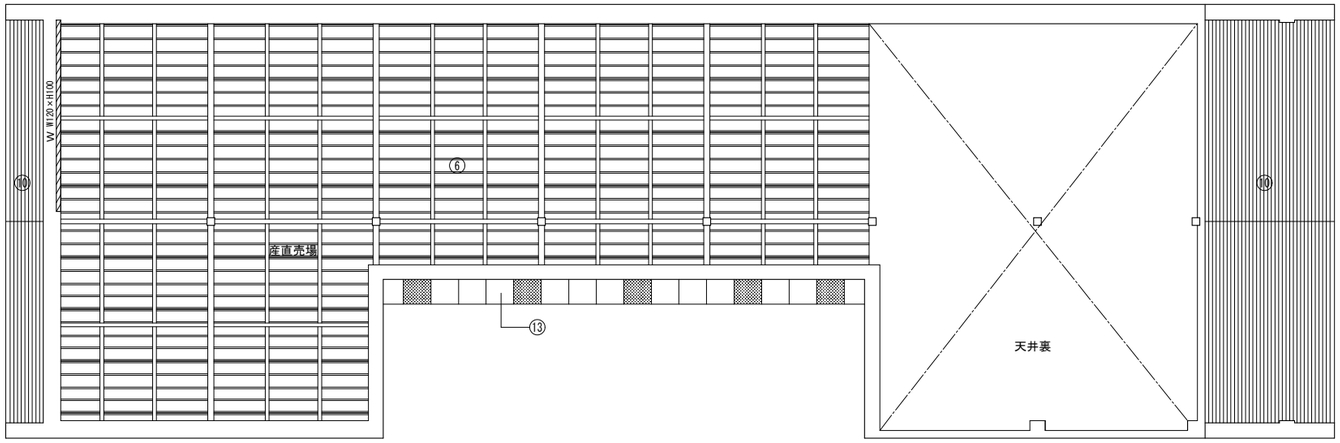
D 面

凡 例

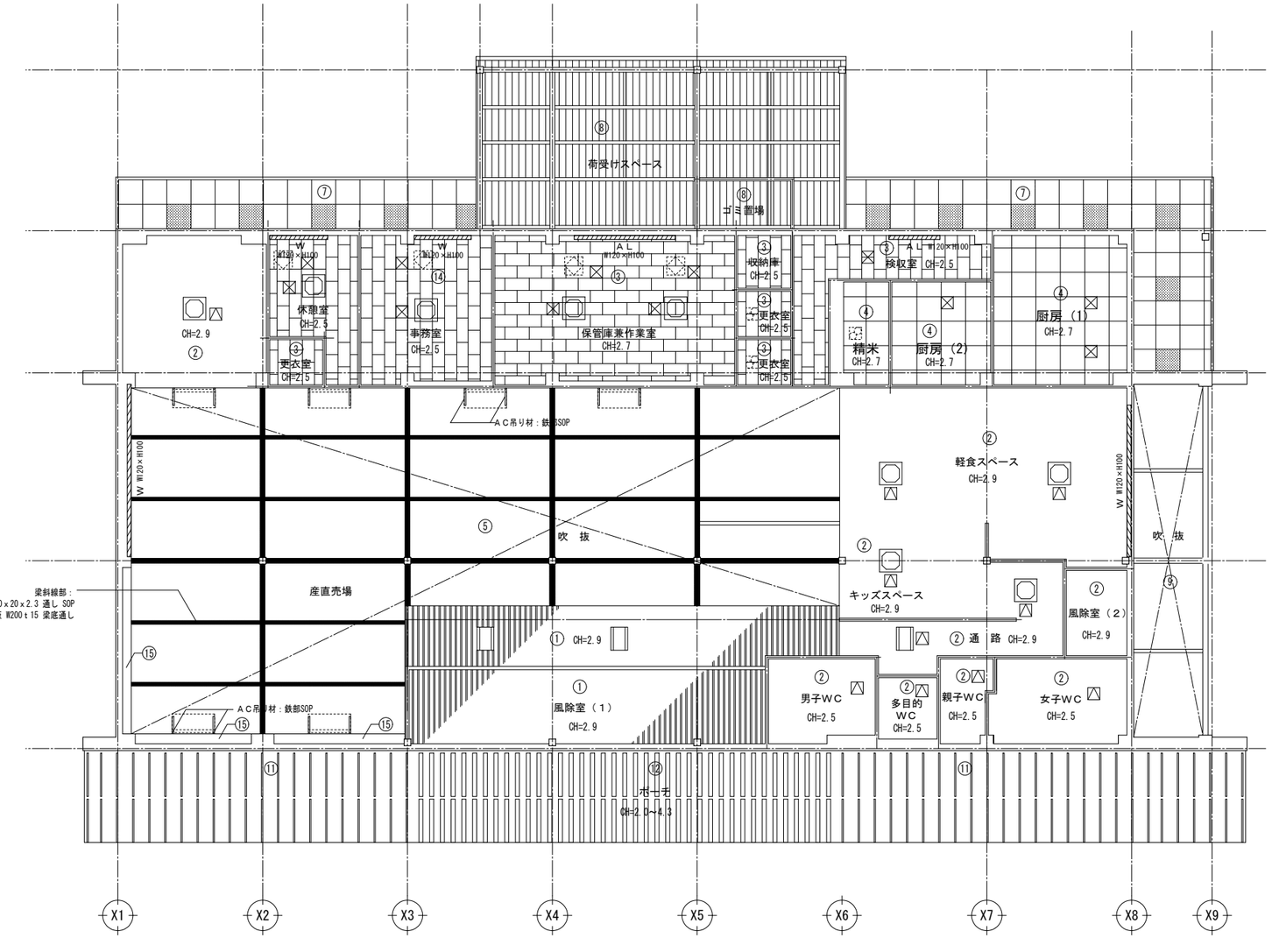
産直売場	(CH=2,900～7,000) (床高FL±0)
床	ケイ酸ナトリウム系コンクリート表面強化材塗布
巾木	SUS製巾木 H=60
壁	GB-R t-12.5 EP 上　部：GB-R t-9.5 EP GB-R t-9.5下地 DR t-12（平） （一部ストライプ柄） 鉄骨柱型：SOP、柱 化 粧：C100×50×20×2.3 SOP下地 構造用合板 t-15 W150
天井	上　部：硬質木毛セメント t 20 表し 鉄 骨 表 し 部：SOP 風 除 室 通 路：LGS天井用Wバー（50×25） @200 表し FL+3800梁型下部：C100×50×20×2.3 SOP下地 構造用合板 t-15 W200 CH2,900部分　：GB-R t-9.5下地 DR t-12
備考	

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	展開図6（産直売場）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	A — 21		管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正



吹抜け部 天井伏図　　S=1:100



天井伏図　　S=1:100

凡　例

符号	仕　様
①	LGS天井用Mバー（50×25） @200　表し
②	GB-R t-9.5下地、DR t-12
③	GB-D(S) t-9.5
④	GB-R t-9.5下地、DIC (C) t-6　シール工法
⑤	鉄骨梁型下部～構造用合板　t-15　W=200
⑥	硬質木毛セメントｔ20　表し　　鉄骨表し部～SOP
⑦	ケイ酸カルシウム板（一部有孔板）t-6 EP
⑧	折版表し　　鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
⑨	鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキの上、DP
⑩	LGS下地(耐風圧天井ﾀｲﾌﾟ)、耐水合板ｔ12の上、 杉板　ｔ12 W120 本実加工　WP
⑪	杉板バー 30×45　@600　WP　　鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
⑫	杉板バー 150×18　@400　WP　　鉄骨表し部～溶融亜鉛メッキ仕上げ
⑬	ケイ酸カルシウム板（一部有孔板）t-6 EP
⑭	不燃GB-D(S) t-9.5
⑮	GB-R t-12.5 EP
W	木製カーテンＢＯＸ・ブラインドＢＯＸを示す。 数字はＢＯＸの寸法を示す。
AL	アルミ製カーテンＢＯＸ・ブラインドＢＯＸを示す。 数字はＢＯＸの寸法を示す。
☒	アルミ製天井点検口450角を示す。（一般タイプ）
△	アルミ製天井点検口450角を示す。（スリム目地タイプ）

天井開口補強寸法	ヶ所数
700 × 700	1
600 × 600	1
450 × 450	1
480 × 200	1
400 × 200	1
350 × 200	2
610 × 560	2
386 × 386	3
700 × 625	2
251 × 251	2
307 × 307	5
310 × 310	2
174 × 174	5
910 × 910	9
1060 × 670	3

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200　単位 ＭＭ

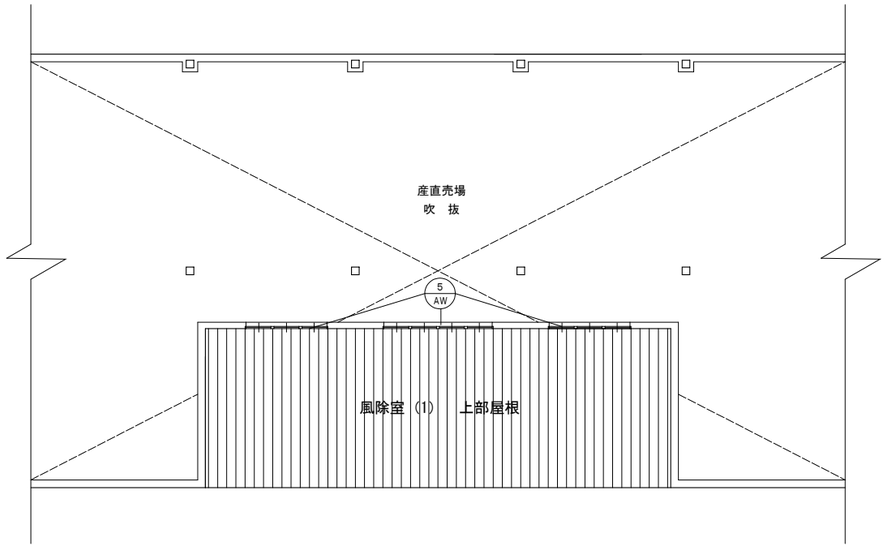
所長	部長	課長	担当	製図	製図

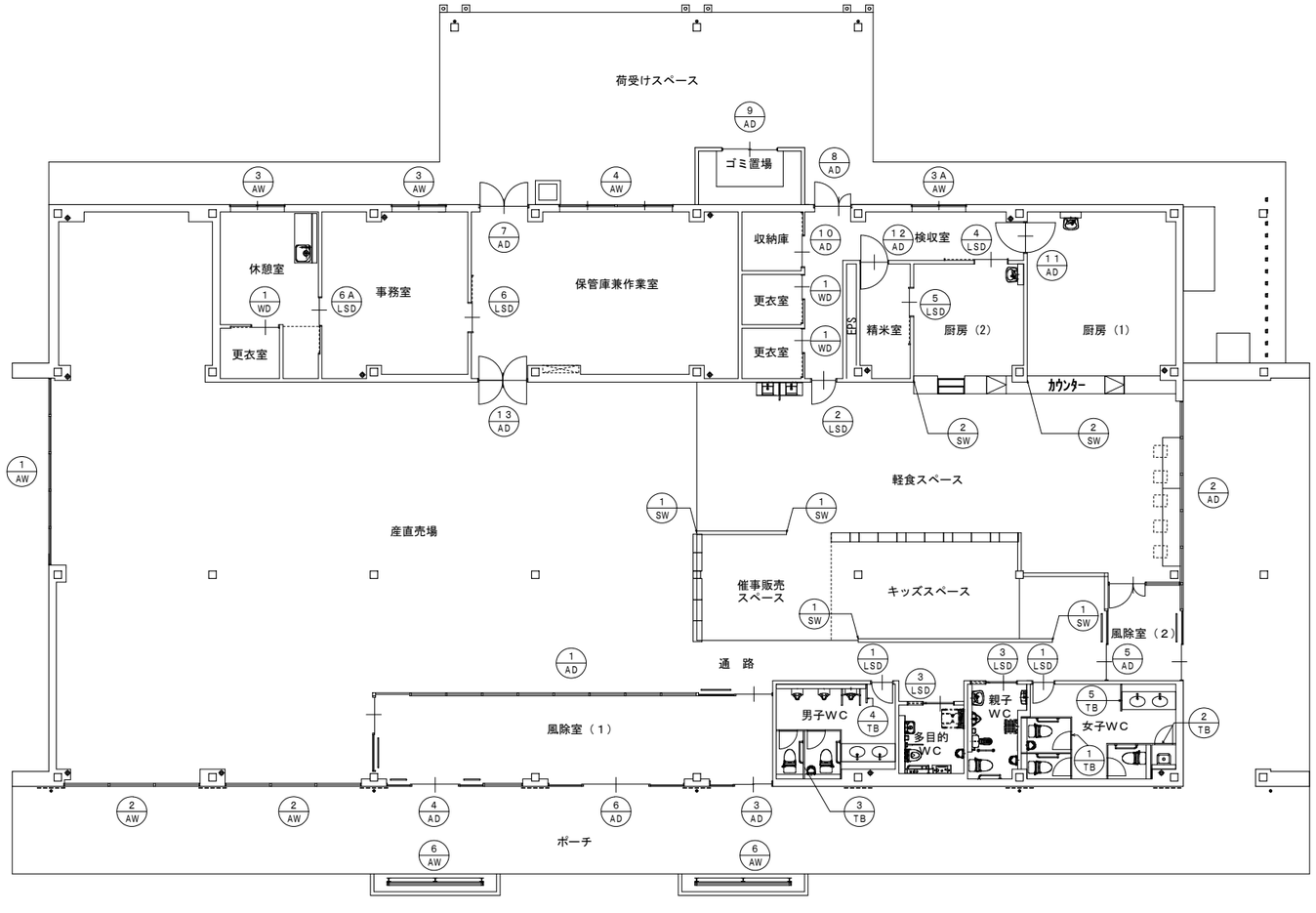
令和 6 年 3 月 作製

Ａ — 22

図面名称　天井伏図

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

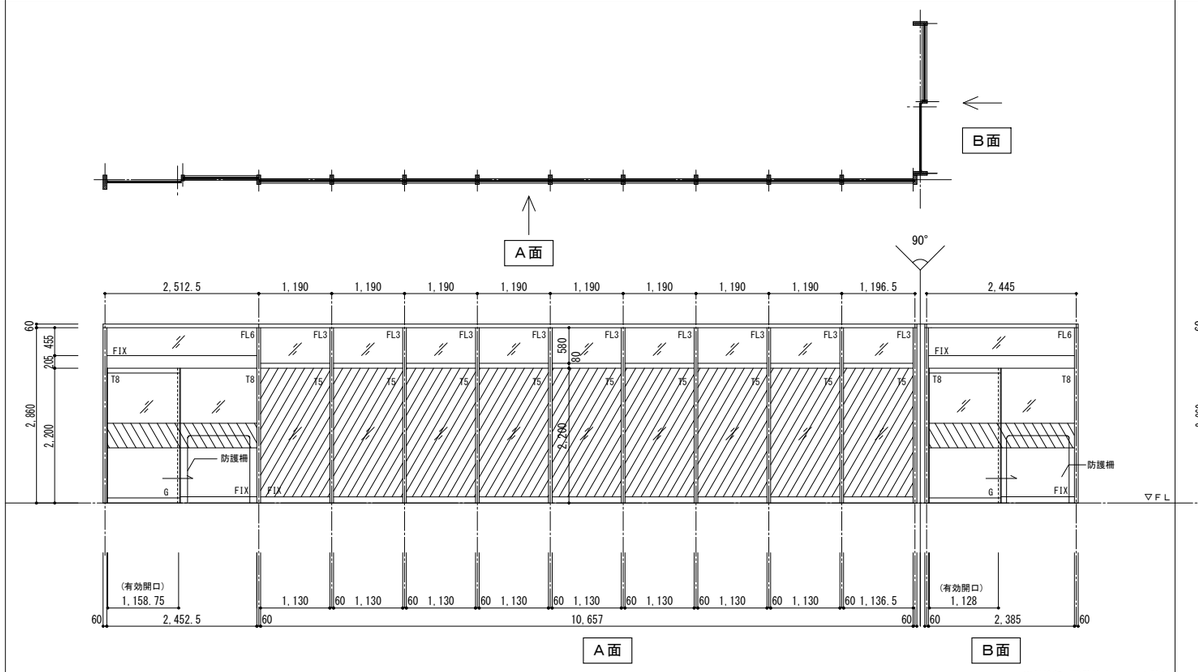
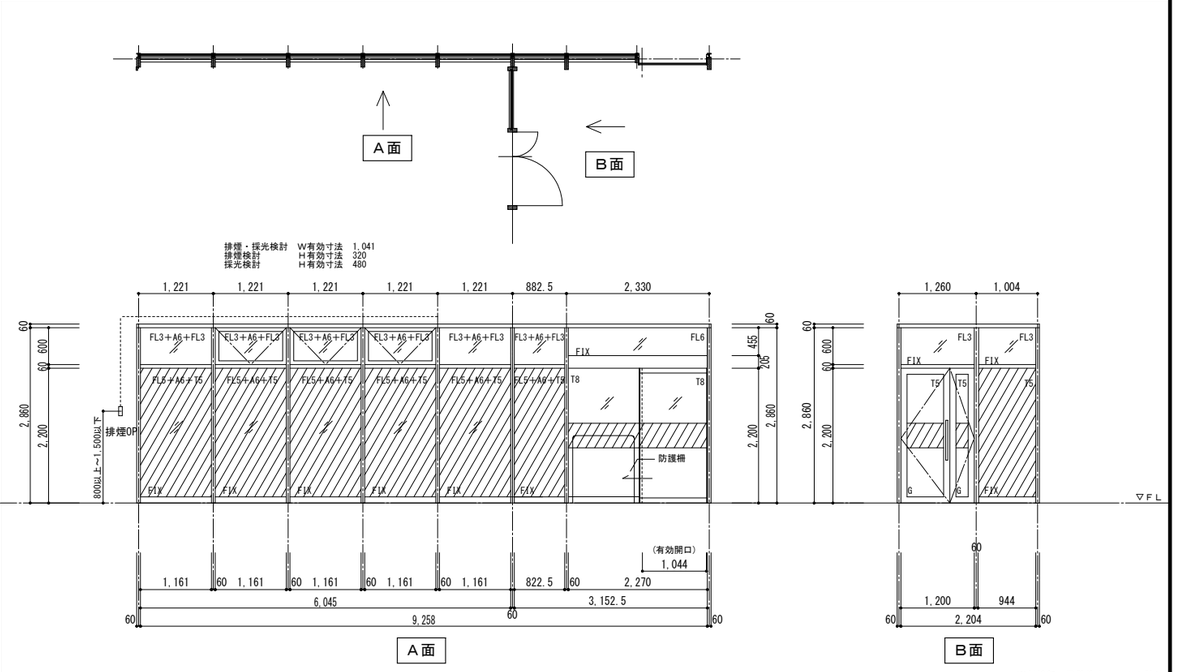


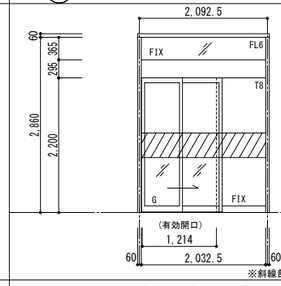
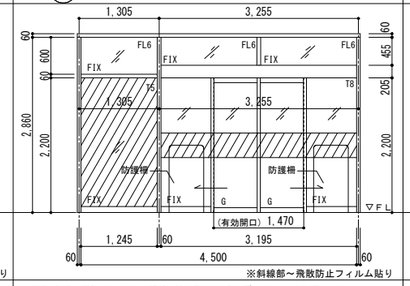
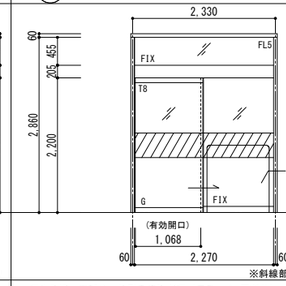
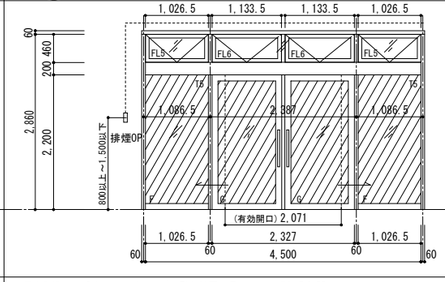
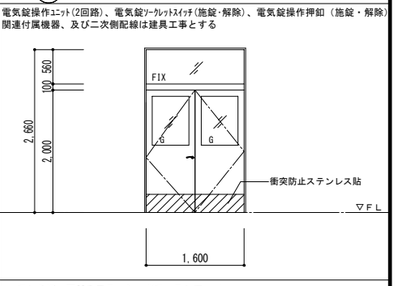


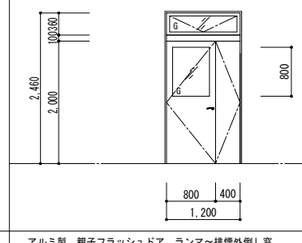
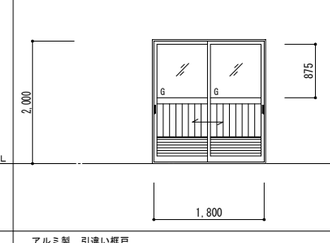
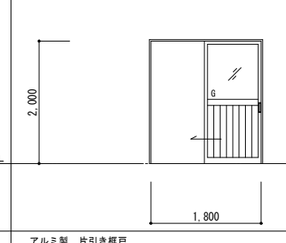
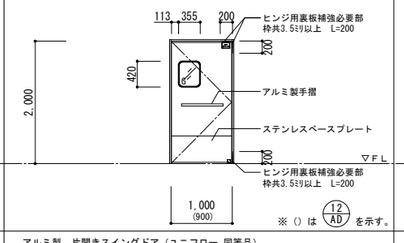
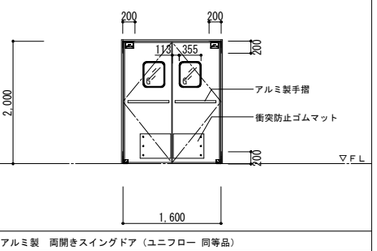
建具伏図　　S=1:100

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具伏図
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 23	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

記号	1 AD 風除室（1） 1ヶ所	2 AD 風除室（2）、軽食スペース 1ヶ所
形状	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り
種別及び方式	アルミ製・木複合　片引き自動ドア（スリムタイプ）付FIX　ランマ～FIX	アルミ製・木複合　片引き自動ドア（ロスカA　同等品）付FIX＋排煙外倒し窓　ランマ～FIX
仕上げ及び見込	カラー、樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り　見込み　方立集成材150、230	カラー、樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り　見込み　方立集成材150、220、260
ガラス	T5、T8、ランマ～FL3、FL6	T5、T8、FL5＋A6＋T5（内部）、ランマ～FL3、FL6、FL3＋A6＋FL3
金物	ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ対応SUSﾚｰﾙ、ｴﾝｼﾞﾝ装置、NATRUS＋eWｾﾝｻｰ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、アルミ製額縁（内外部共）、付属金物一式	ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ対応SUSﾚｰﾙ、ｴﾝｼﾞﾝ装置、NATRUS＋eWｾﾝｻｰ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、引棒L=600（ﾕﾆｵﾝ:T5615）、DC、SUS丁番、SUS沓刷、ﾌﾗｽﾄ落し、アルミ製額縁（外部、一部内部）、隠蔽式排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、付属金物一式
摘要	防護柵（SUS製ﾌﾚｰﾑ ｶﾞﾗｽ：T6）2ヶ所	防護柵（SUS製ﾌﾚｰﾑ ｶﾞﾗｽ：T6）1ヶ所、ｱﾐ戸、排煙回転窓角度60度

記号	3 AD 風除室（1） 1ヶ所	4 AD 風除室（1） 1ヶ所	5 AD 風除室（2） 1ヶ所	6 AD 風除室（1） 1ヶ所	7 AD 保管庫兼作業室 1ヶ所
形状	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り	 ※斜線部～飛散防止フィルム貼り	
種別及び方式	アルミ製・木複合　2重引自動ドア　スリムタイプ　ランマ～FIX	アルミ製・木複合　引分け自動ドア スリムタイプ 付FIX　ランマ～FIX	アルミ製・木複合　片引き自動ドア（ロスカA　同等品）　ランマ～FIX	アルミ製・木複合　自閉式ハンガー引分け戸　ランマ～排煙外倒し窓	アルミ製　両開きフラッシュドア　ランマ～FIX
仕上げ及び見込	カラー 樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り　見込み　方立集成材319	カラー 樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り 見込み　方立集成材220、260	カラー 樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り　見込み　方立集成材230	カラー 樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り　見込み　方立集成材150、260	カラー　見込み　70
ガラス	T8、ランマ～FL6	自動ドアT8、T5、ランマ～FL6	T8、ランマ～FL5	T5、ランマ～FL5、FL6	FL3+A6+FT4
金物	ｴﾝｼﾞﾝ装置、NATRUS＋eWｾﾝｻｰ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、外部アルミ製見切り 付属金物一式	ｴﾝｼﾞﾝ装置、NATRUS＋eWｾﾝｻｰ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、外部アルミ製見切り 付属金物一式	ｴﾝｼﾞﾝ装置、ﾀｯﾁｽｲｯﾁ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、アルミ製額縁（内外部共） 付属金物一式	引棒L=600（ﾕﾆｵﾝ:T5615）、引戸錠、ﾊﾝｶﾞｰ装置、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、外部アルミ製見切り、隠蔽式排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、付属金物一式	電気錠、ｼﾘﾝﾀﾞｰ（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、DC、SUS丁番、SUS段差下枠 アルミ製額縁（内部W175、外部W50）、付属金物一式
摘要		防護柵（SUS製ﾌﾚｰﾑ ｶﾞﾗｽ：T6）2ヶ所	防護柵（SUS製ﾌﾚｰﾑ ｶﾞﾗｽ：T6）1ヶ所	排煙回転窓角度60度	戸当り、ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填

記号	8 AD 検収室 1ヶ所	9 AD ゴミ置場 1ヶ所	10 AD 収納庫 1ヶ所	11 AD 厨房（1） 12 AD 精米室 2ヶ所	13 AD 保管庫兼作業室 1ヶ所
形状					
種別及び方式	アルミ製　親子フラッシュドア　ランマ～排煙外倒し窓	アルミ製　引違い框戸	アルミ製　片引き框戸	アルミ製　片開きスイングドア（ユニフロー　同等品）	アルミ製　両開きスイングドア（ユニフロー　同等品）
仕上げ及び見込	カラー　見込み　70	カラー　見込み　70	カラー　見込み　70	芯材：ランバーコア、表面材：特殊アルミニウム合金　見込み　枠	芯材：ランバーコア、表面材：特殊アルミニウム合金　見込み　枠
ガラス	FL3＋A6＋FT4	F4、腰下：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ t2.0、ｶﾞﾗｽ	F4、腰下：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ t2.0	アクリル製 t-4.0（額縁：W=125　スチール製焼付塗装）	アクリル製 t-4.0（額縁：W=120　スチール製焼付塗装）
金物	電気錠、ｼﾘﾝﾀﾞｰ（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、DC、SUS丁番、SUS段差下枠 ｱﾙﾐ製額縁（内部W175、外部W50）、隠蔽式排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、付属金物一式	引手、引戸錠、ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、アルミ額縁（内部W65、外部W50）、付属金物一式	引手、SUSﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ、アルミ額縁（W=110）、付属金物一式	ドアヒンジ、スプリングバンパー、ステンレス三方枠、付属金物一式	ドアヒンジ、スプリングバンパー、ステンレス三方枠、付属金物一式
摘要	戸当り、ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填、排煙回転窓角度60度				

特記事項

アルミ製建具

1、外部出入口の沓摺水切は、ステンレス（SUS 304）曲げ加工とする。

2、窓の水切はアルミとし、両端部15mm立上げ小口ふさぎの形状とする。

3、窓の水切は国土交通省仕様とする。

4、明示なき金物は、ステンレス（SUS304）とする。

5、アングルは結露受付とする。

ガラス凡例

1、FL：トーメイ板ガラス

2、F：型板ガラス

3、T：強化ガラス

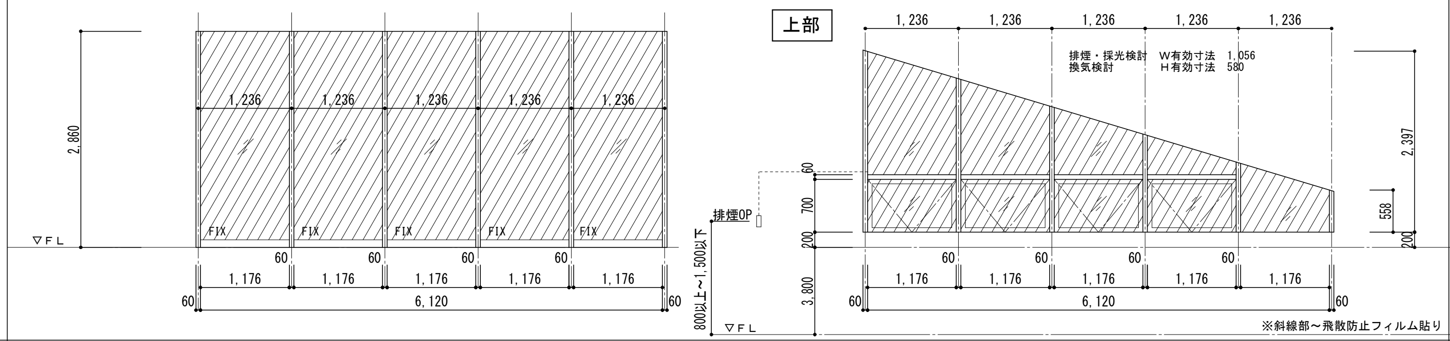
4、FW：網入り磨板ガラス

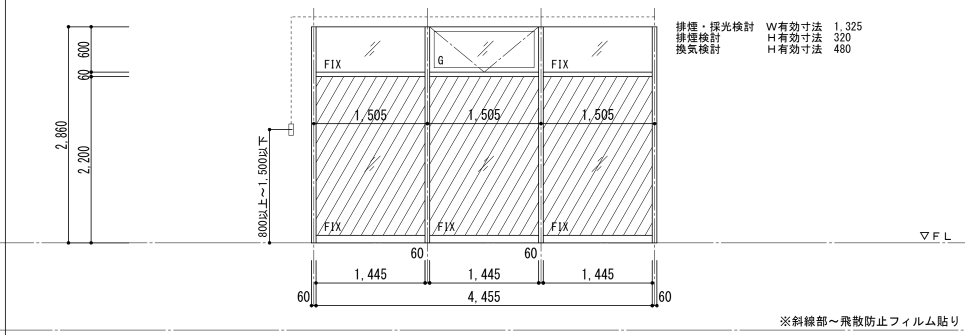
5、FW：網入り型板ガラス

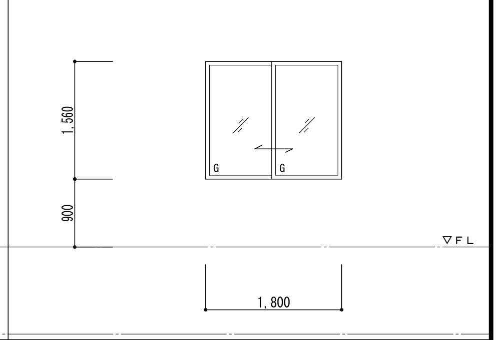
6、A：空気層

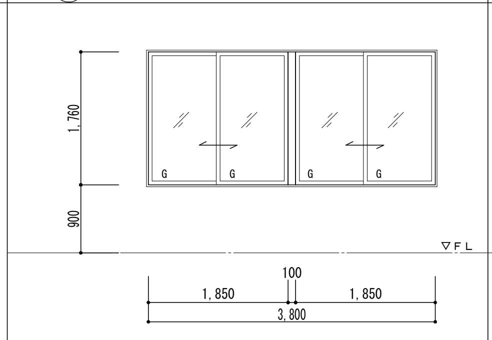
NOTE

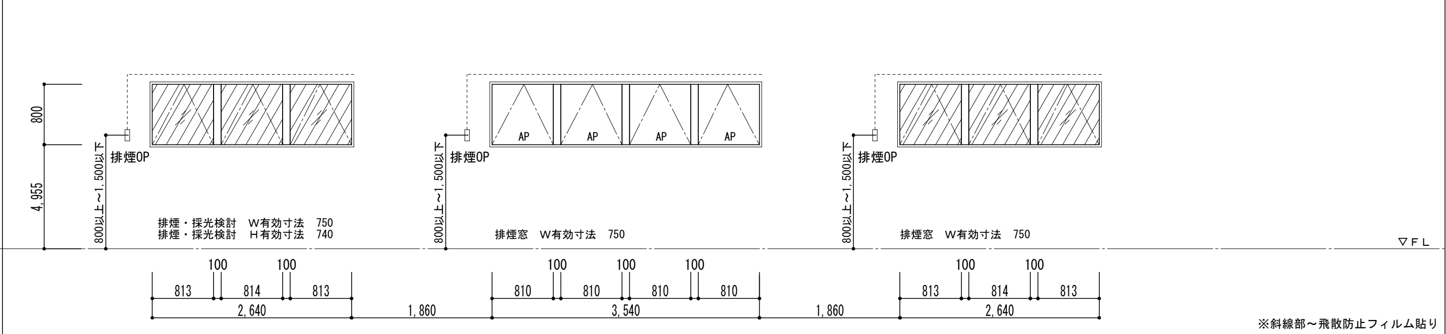
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製
		所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図		A — 24
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877			図面名称 建具表1
				管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

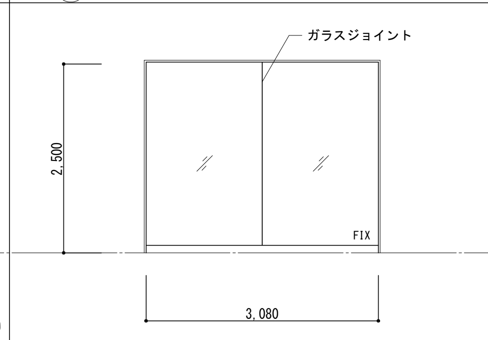
記号	1/AW 産直売場	1ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製・木複合　FIX連窓　上部～アルミ製・木複合　FIX付　排煙外倒し窓	
仕上げ及び見込	カラー、樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り	見込み　方立集成材220
ガラス	T5＋A6＋T5、FL5＋A6＋FL5（上部）	
金物	外部アルミ製水切り、隠蔽式排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、付属金物一式	
摘要	ｱﾐ戸、排煙回転窓角度60度	

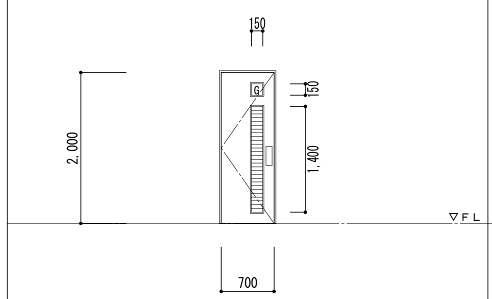
記号	2/AW 産直売場	2ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製・木複合　FIX連窓　ランマ～FIX付　排煙外倒し窓	
仕上げ及び見込	カラー、樹種～広葉樹集成材の上、水性ウレタン塗料2回塗り	見込み　方立集成材220
ガラス	T5＋A6+FL5、ﾗﾝﾏ～FL5＋A6+FL5	
金物	外部アルミ製水切り、隠蔽式排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、付属金物一式	
摘要	ｱﾐ戸、排煙回転窓角度60度	

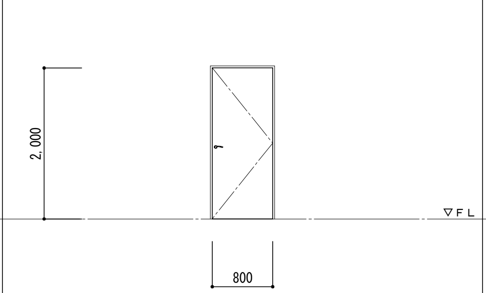
記号	3/AW 休憩室、事務室　3A/AW 検収室	3ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製　引違い窓（半外枠）	
仕上げ及び見込	カラー	見込み　70
ガラス	FL5＋A6+FL5、3A/AW～FL5＋A6+F4	
金物	3/AW～ｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾝｸﾞﾙ、付属金物一式 3A/AW～ｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾝｸﾞﾙ、ｱﾙﾐ額縁（内部W=215）、付属金物一式	
摘要	ｱﾐ戸、ｱﾙﾐｶｰﾃﾝBOX W120×H100（建具工事）	

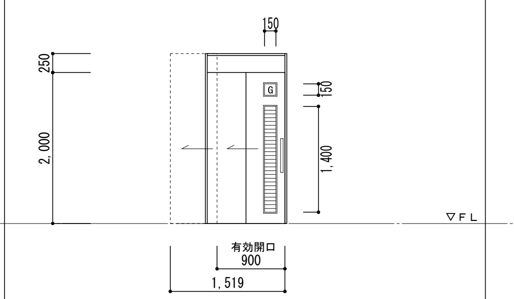
記号	4/AW 保管庫兼作業室	1ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製　引違い窓（半外枠）	
仕上げ及び見込	カラー	見込み　70
ガラス	FL5＋A6+FL4	
金物	ｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾙﾐ額縁（内部W=215）、付属金物一式	
摘要	ｱﾐ戸、ｱﾙﾐｶｰﾃﾝBOX W120×H100（建具工事）	

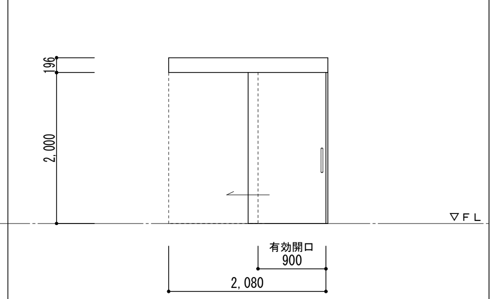
記号	5/AW 産直売場	1ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製　排煙突出し窓（半外枠）	
仕上げ及び見込	カラー	見込み　70
ガラス	FL5＋A6+FL5、ｱﾙﾐ断熱ﾊﾟﾈﾙ（ｱﾙﾐ平板t-3＋断熱材t-6＋ｱﾙﾐ平板t-3）	
金物	排煙ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ、ｱﾙﾐ額縁（内部W=160）、付属金物一式	
摘要	ｱﾐ戸、排煙回転窓角度45度	

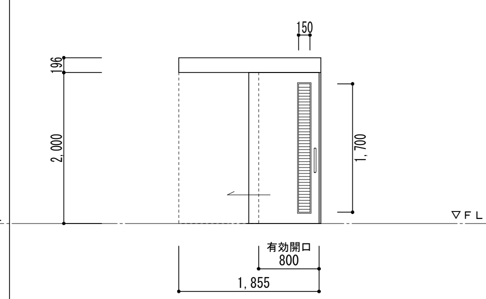
記号	6/AW ポーチ	2ヶ所
形状		
種別及び方式	アルミ製ＦＩＸ	
仕上げ及び見込	カラー	見込み　100
ガラス	合せガラス（T8＋T8）	
金物	付属金物一式	
摘要		

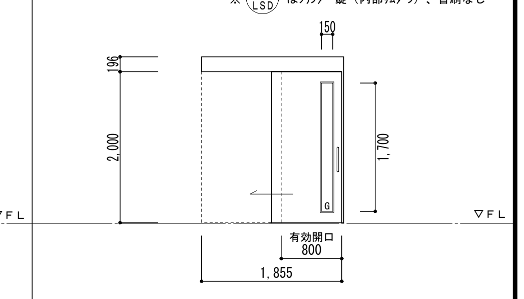
記号	1/LSD 男子WC、女子WC	2ヶ所
形状		
種別及び方式	鋼製軽量　片開きドア	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠135
ガラス	F4	
金物	押板（ﾕﾆｵﾝ:H7262)L=600、DC、SUS丁番、SUS沓刷、ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式	
摘要	戸当り	

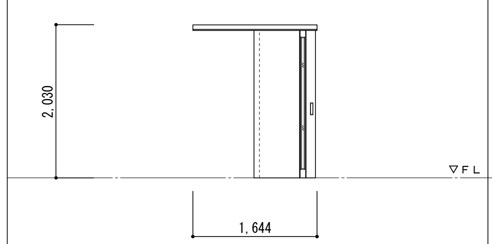
記号	2/LSD 検収室	1ヶ所
形状		
種別及び方式	鋼製軽量　片開きドア	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠116
ガラス		
金物	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、DC、丁番、SUS沓刷、付属金物一式	
摘要	戸当り	

記号	3/LSD 多目的WC、親子WC	2ヶ所
形状		
種別及び方式	鋼製軽量　２連自閉式ハンガー片引戸（LGS壁内蔵タイプ）	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠135
ガラス	F4	
金物	SUS引棒（ﾕﾆｵﾝ:H5601)L=600、表示錠（内部大型ｻﾑﾀｰﾝ）、SUS沓刷、ｶﾞﾗﾘ ﾊﾝｶﾞｰ装置、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、付属金物一式	
摘要		

記号	4/LSD 厨房（2）	1ヶ所
形状		
種別及び方式	鋼製軽量　外付自閉式ハンガー片引戸	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠166
ガラス		
金物	SUS引棒 L=450（ﾕﾆｵﾝ:H5601)L=600、SUS沓刷、ﾊﾝｶﾞｰ装置、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ 付属金物一式	
摘要		

記号	5/LSD 精米室	1ヶ所
形状		
種別及び方式	鋼製軽量　外付自閉式ハンガー片引戸	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠166
ガラス		
金物	SUS引棒 L=600（ﾕﾆｵﾝ:H5601)L=600、SUS沓刷、ｶﾞﾗﾘ、ﾊﾝｶﾞｰ装置、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ 付属金物一式	
摘要		

記号	6/LSD 事務室　6A/LSD 休憩室	2ヶ所
形状	※ 6A/LSD はｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、沓刷なし 	
種別及び方式	鋼製軽量　外付自閉式ハンガー片引戸	
仕上げ及び見込	扉表面材 亜鉛めっき鋼板 焼付塗装	見込み　扉40　枠160
ガラス	FL4	
金物	SUS引棒（ﾕﾆｵﾝ:H5601)L=600、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、SUS沓刷、ﾊﾝｶﾞｰ装置、 ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、付属金物一式	
摘要		

記号	1/WD 更衣室	3ヶ所
形状	 ※枠の外々寸法を示す。	
種別及び方式	木製　片引き戸（LIXIL：ラシッサ LGFタイプ 同等品）	
仕上げ及び見込	化粧合板	壁厚 96
ガラス	FL5	
金物	引手、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内部ｻﾑﾀｰﾝ）、付属金物一式	
摘要		

特記事項

アルミ製建具

1、外部出入口の沓摺水切は、ステンレス(SUS 304)曲げ加工とする。
2、窓の水切はアルミとし、両端部15㎜立上げ小口ふさぎの形状とする。
3、窓の水切は国土交通省仕様とする。
4、明示なき金物は、ステンレス(SUS304)とする。
5、アングルは結露受付とする。

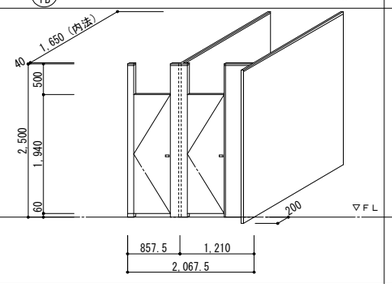
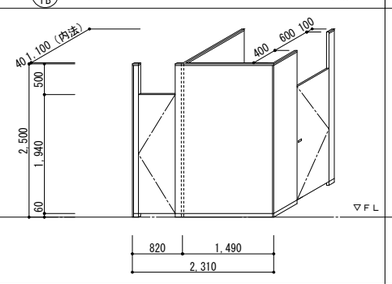
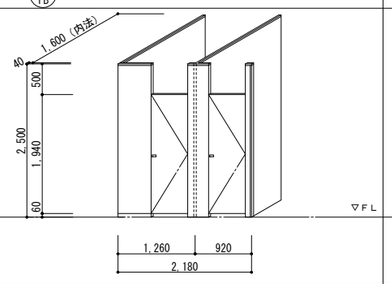
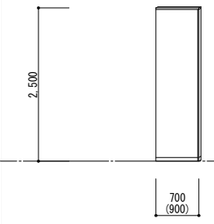
ガラス凡例

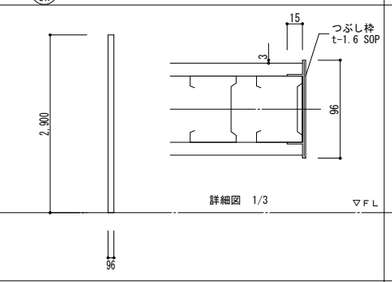
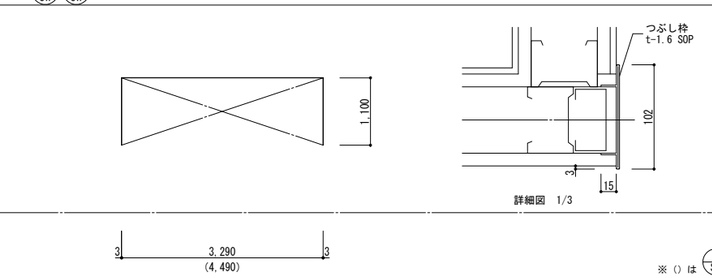
1、FL：トーメイ板ガラス
2、F：型板ガラス
3、T：強化ガラス
4、PW：網入り磨板ガラス
5、FW：網入り型板ガラス
6、A：空気層

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事
縮尺	A1版 1/100　A3版 1/200
単位	MM
作製	令和 6 年 3 月
図面名称	建具表２
図面番号	A — 25
所長／部長／課長／担当／製図／製図	

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877
管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

記号	(1 TB) 女子ＷＣ　１ヶ所	(2 TB) 女子ＷＣ　１ヶ所	(3 TB) 男子ＷＣ　１ヶ所	(4 TB) 男子ＷＣ (5 TB) 女子ＷＣ　２ヶ所		
				 ※（）は (5 TB) を示す。		
種別及び方式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース		
仕上げ及び見込	メラミン化粧板（指紋レス）　見込み　40	メラミン化粧板（指紋レス）　見込み　40	メラミン化粧板（指紋レス）　見込み　40	メラミン化粧板（指紋レス）　見込み　40		
ガラス						
金物	SUS頭つなぎ、SUS巾木、ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｴﾝｼﾞ（中心吊型）、表示錠、ｺｰﾄ掛け	SUS頭つなぎ、SUS巾木、ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｴﾝｼﾞ（中心吊型）、表示錠、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、ｺｰﾄ掛け ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（SK部分）	SUS頭つなぎ、SUS巾木、ｸﾞﾚﾋﾞﾃｨｴﾝｼﾞ（中心吊型）、表示錠、ｺｰﾄ掛け	SUS頭つなぎ、SUS巾木		
摘要	戸当り	戸当り	戸当り			

記号	(1 SW) 軽食スペース、キッズスペース　４ヶ所	(2 SW) (3 SW) 軽食スペース　2ヶ所			
		 ※（）は (3 SW) を示す。			
種別及び方式	スチール枠見切り	スチール枠見切り			
仕上げ及び見込	スチール　t-1.6　SOP　見込み　96	スチール　t-1.6　SOP 三方枠　見込み　102			
ガラス					
金物					
摘要					

記号						
形状						
種別及び方式						
仕上げ及び見込						
ガラス						
金物						
摘要						

記号						
形状						
種別及び方式						
仕上げ及び見込						
ガラス						
金物						
摘要						

特記事項

アルミ製建具

1、外部出入口の沓摺水切は、ステンレス(SUS 304)曲げ加工とする。
2、窓の水切はアルミとし、両端部15㎜立上げ小口ふさぎの形状とする。
3、窓の水切は国土交通省仕様とする。
4、明示なき金物は、ステンレス(SUS304)とする。
5、アングルは結露受付とする。

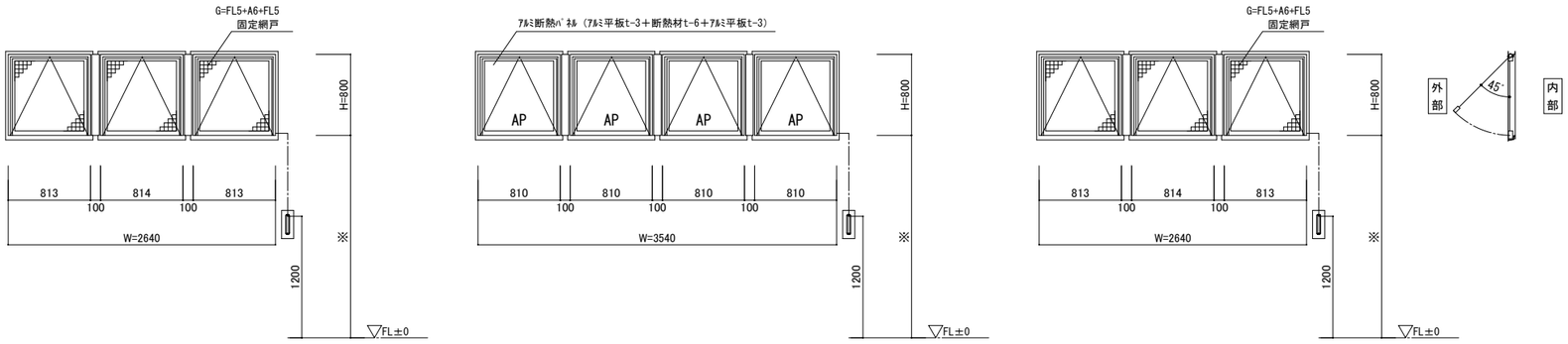
ガラス凡例

1、FL：トーメイ板ガラス
2、F：型板ガラス
3、T：強化ガラス
4、FM：網入り磨板ガラス
5、FW：網入り型板ガラス
6、A：空気層

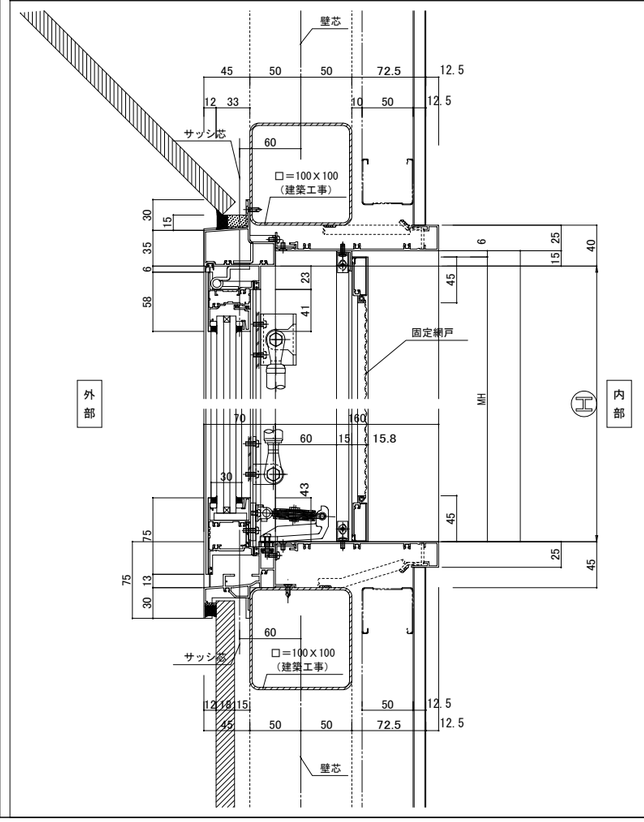
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事		縮尺 A1版 1/500 A3版 1/200	単位 ＭＭ					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具表３
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	Ａ — 26	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

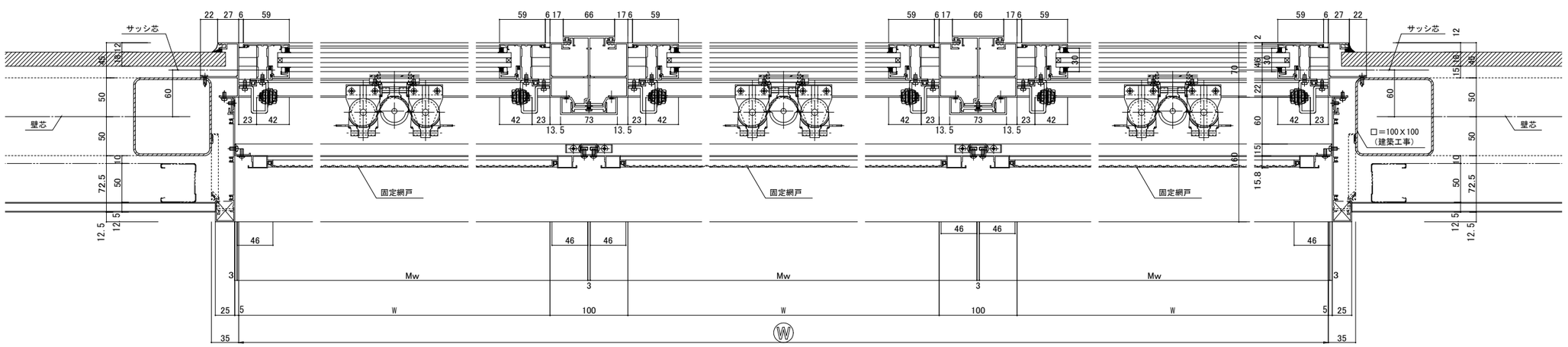
[AW-5]　姿図（内観図）　PRO-SE・70　非防火



[AW-5]　縦断面図　PRO-SE・70　非防火



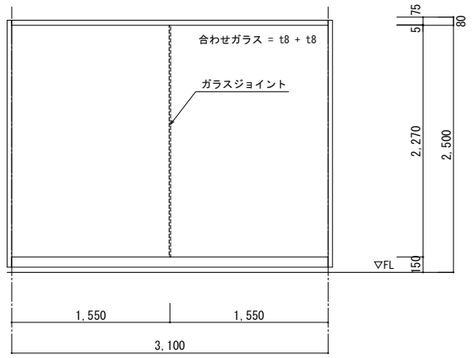
[AW-5]　横断面図　PRO-SE・70　非防火



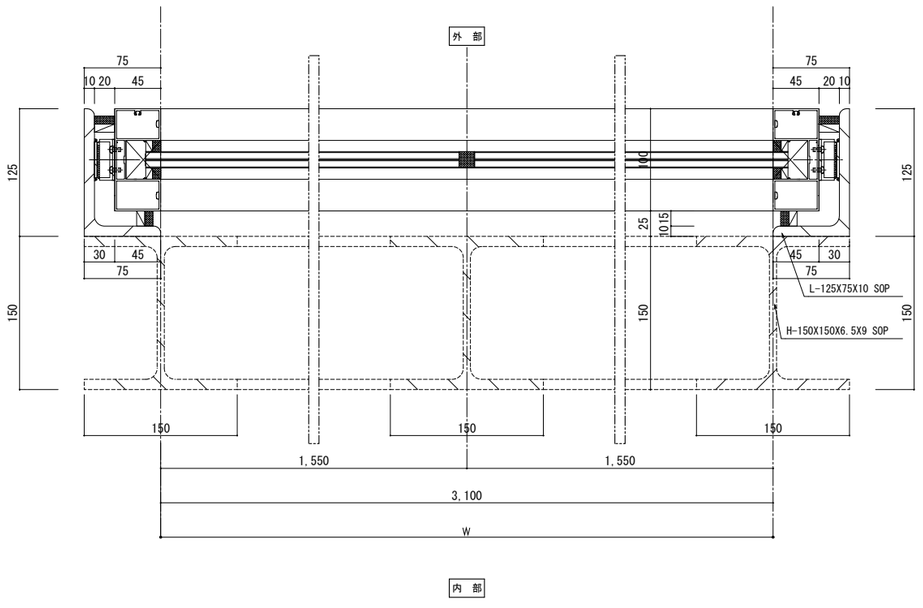
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/3 A3版 1/6	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具詳細図1（アルミ製建具）
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 27	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

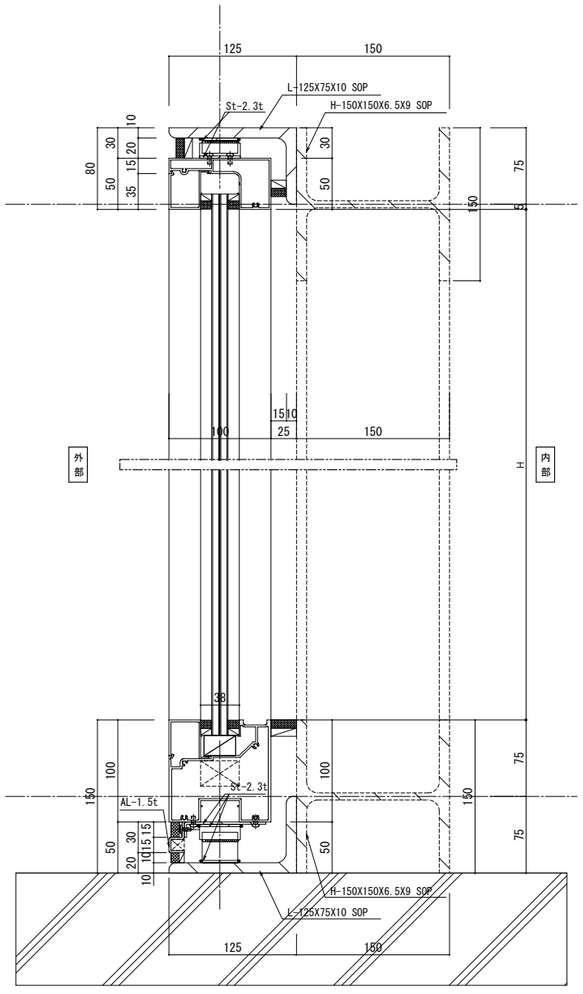
[AW-6]　姿図（内観図）　　フロンテック同等品　非防火　　S=1/30(A1),1/60(A3)



[AW-6]　横断面図　　フロンテック　非防火　　S=1/3(A1),1/6(A3)

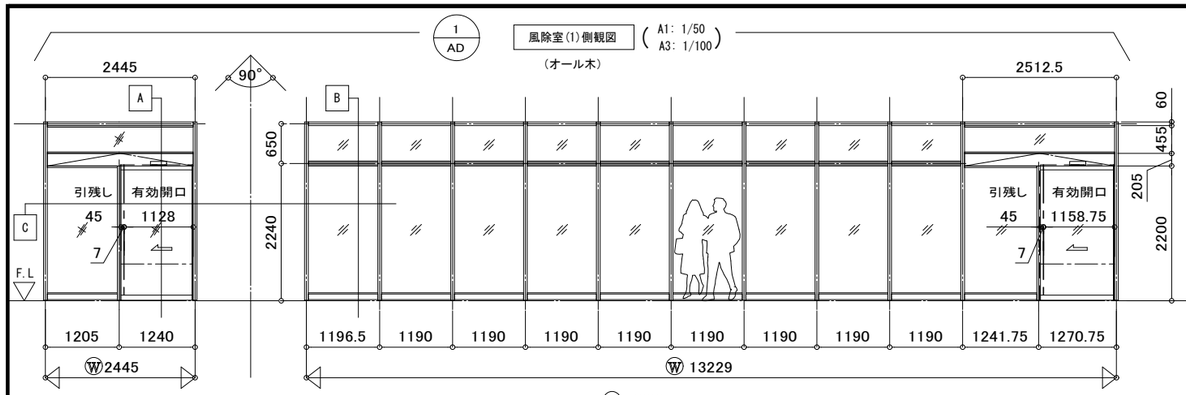


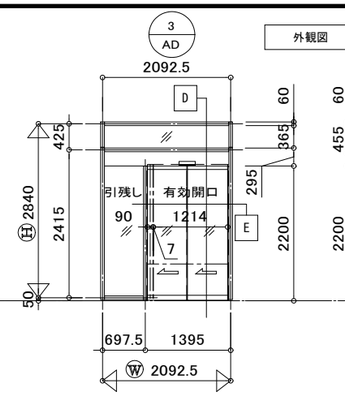
[AW-6]　縦断面図　フロンテック同等品 非防火　　S=1/3(A1),1/6(A3)

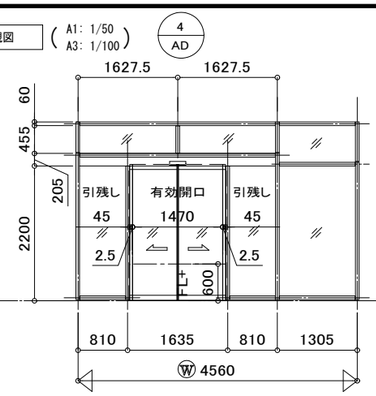


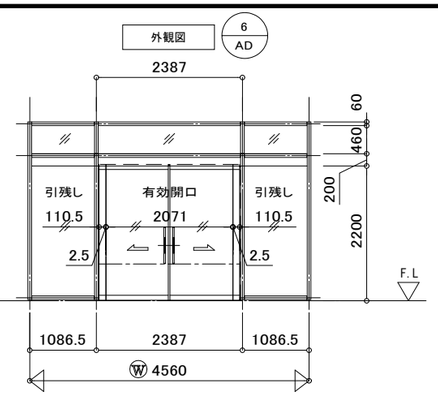
NOTE

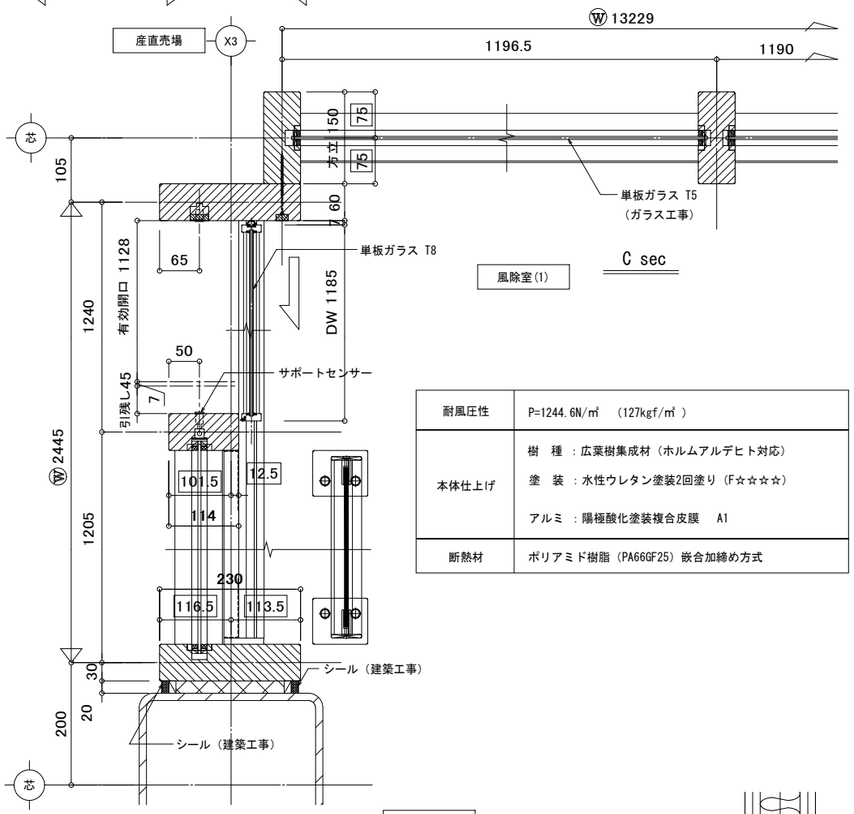
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/3,30 A3版 1/6,60	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具詳細図2（アルミ製建具）
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 28	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



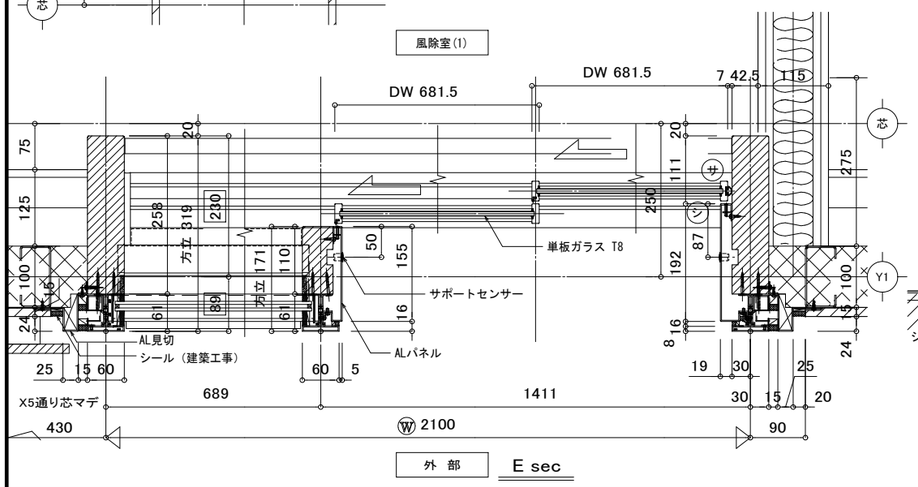


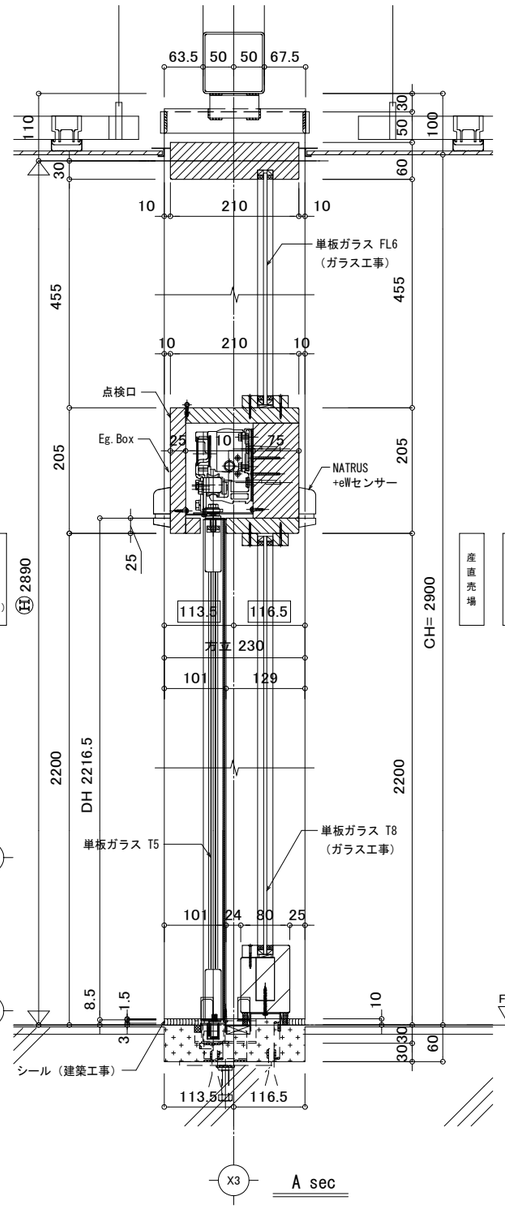


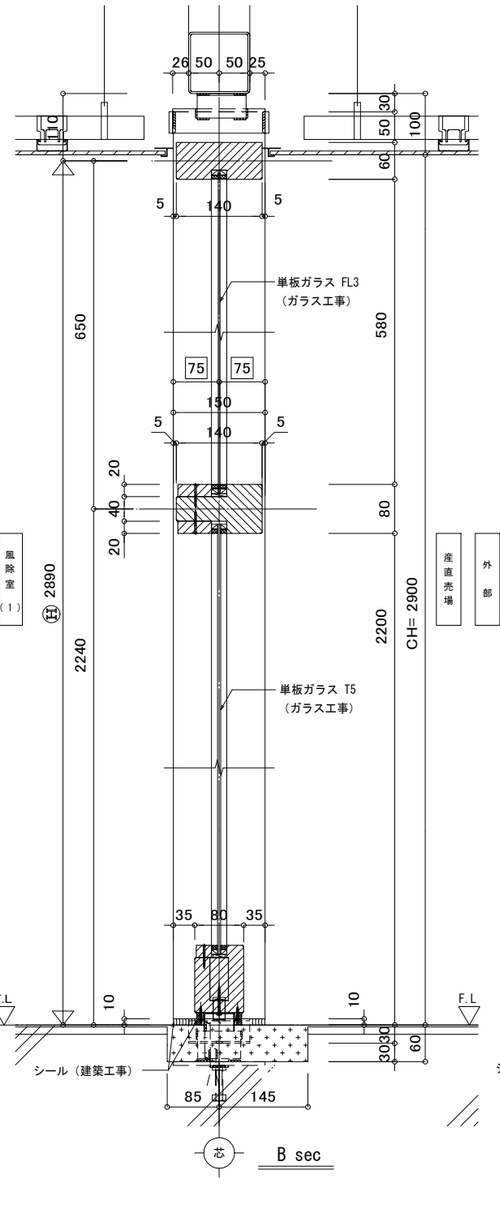


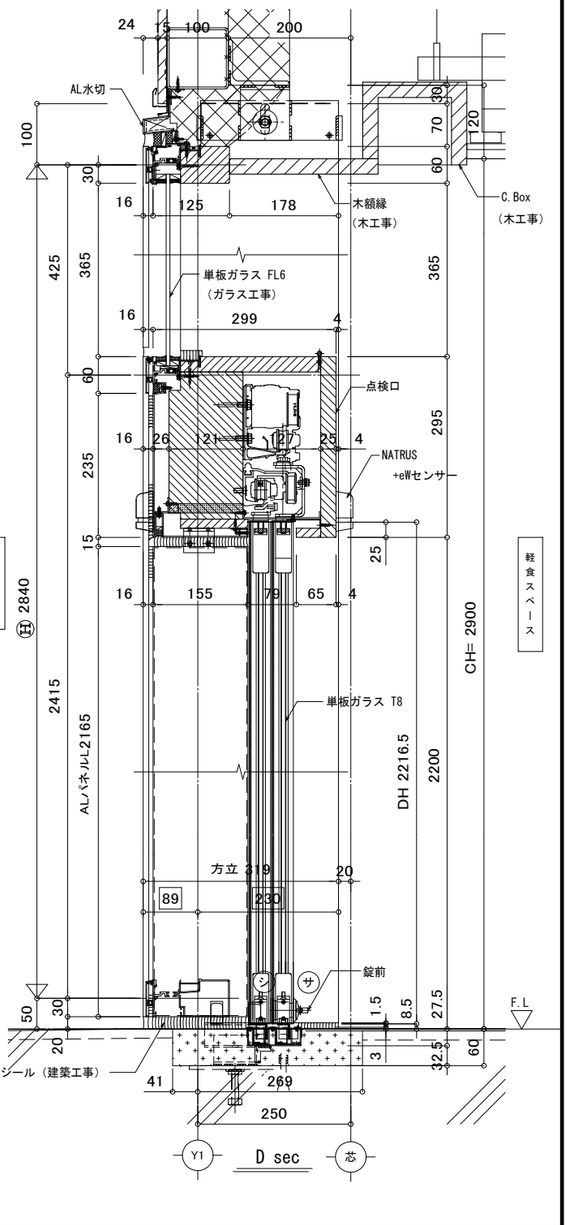


耐風圧性	P=1244.6N/㎡ (127kgf/㎡)
本体仕上げ	樹 種 ：広葉樹集成材（ホルムアルデヒト対応） 塗 装 ：水性ウレタン塗装2回塗り（F☆☆☆☆） アルミ ：陽極酸化塗装複合皮膜 A1
断熱材	ポリアミド樹脂（PA66GF25）嵌合加締め方式



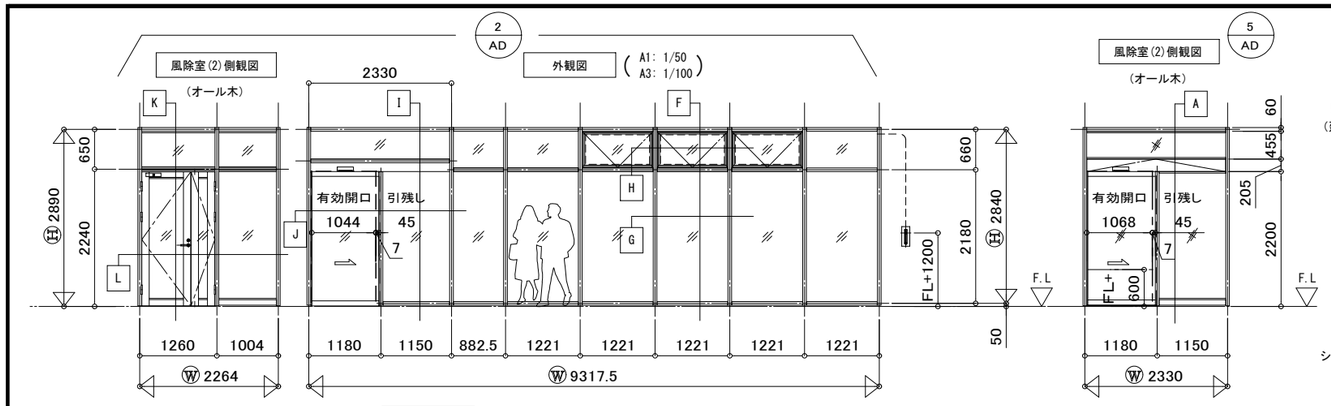


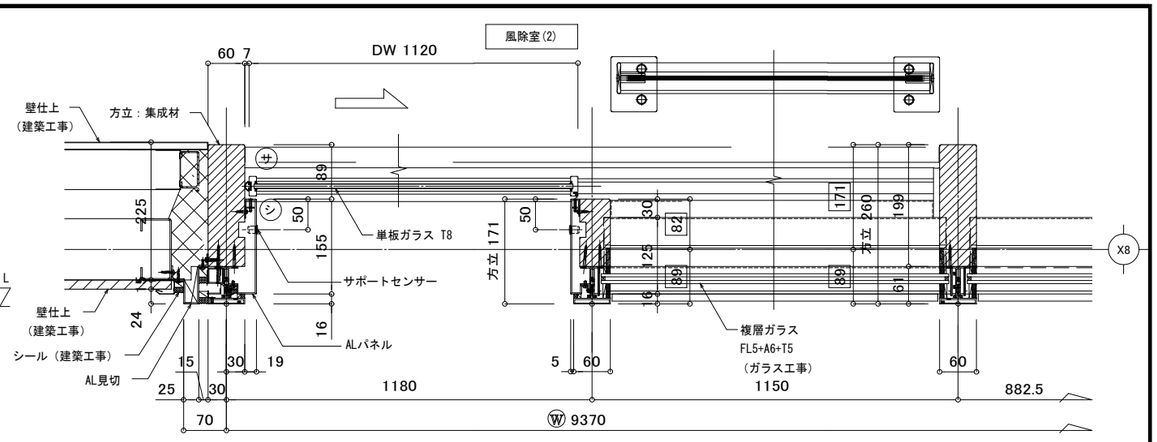


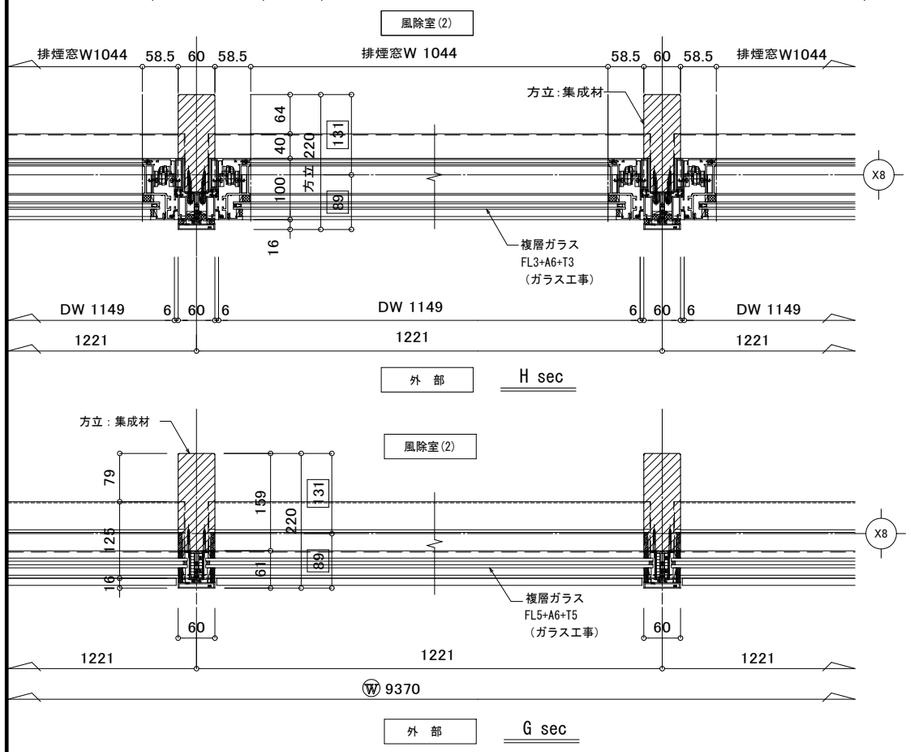


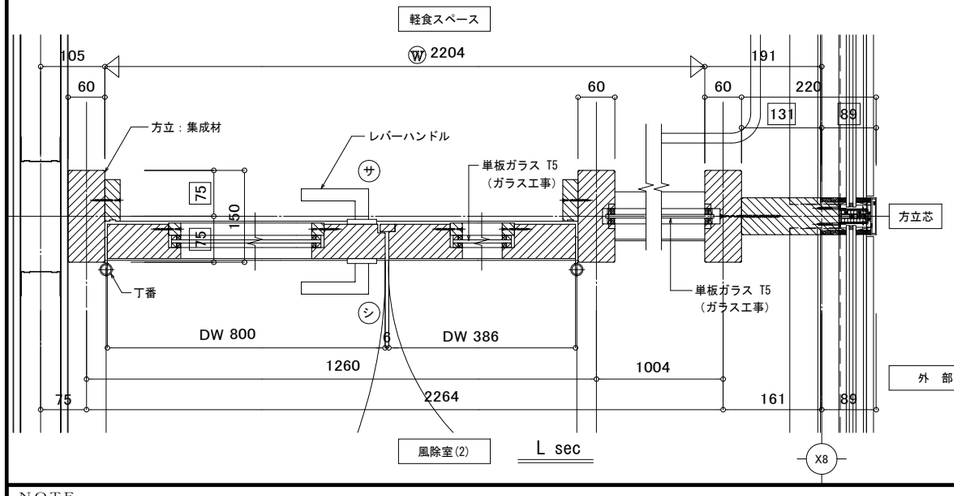
NOTE

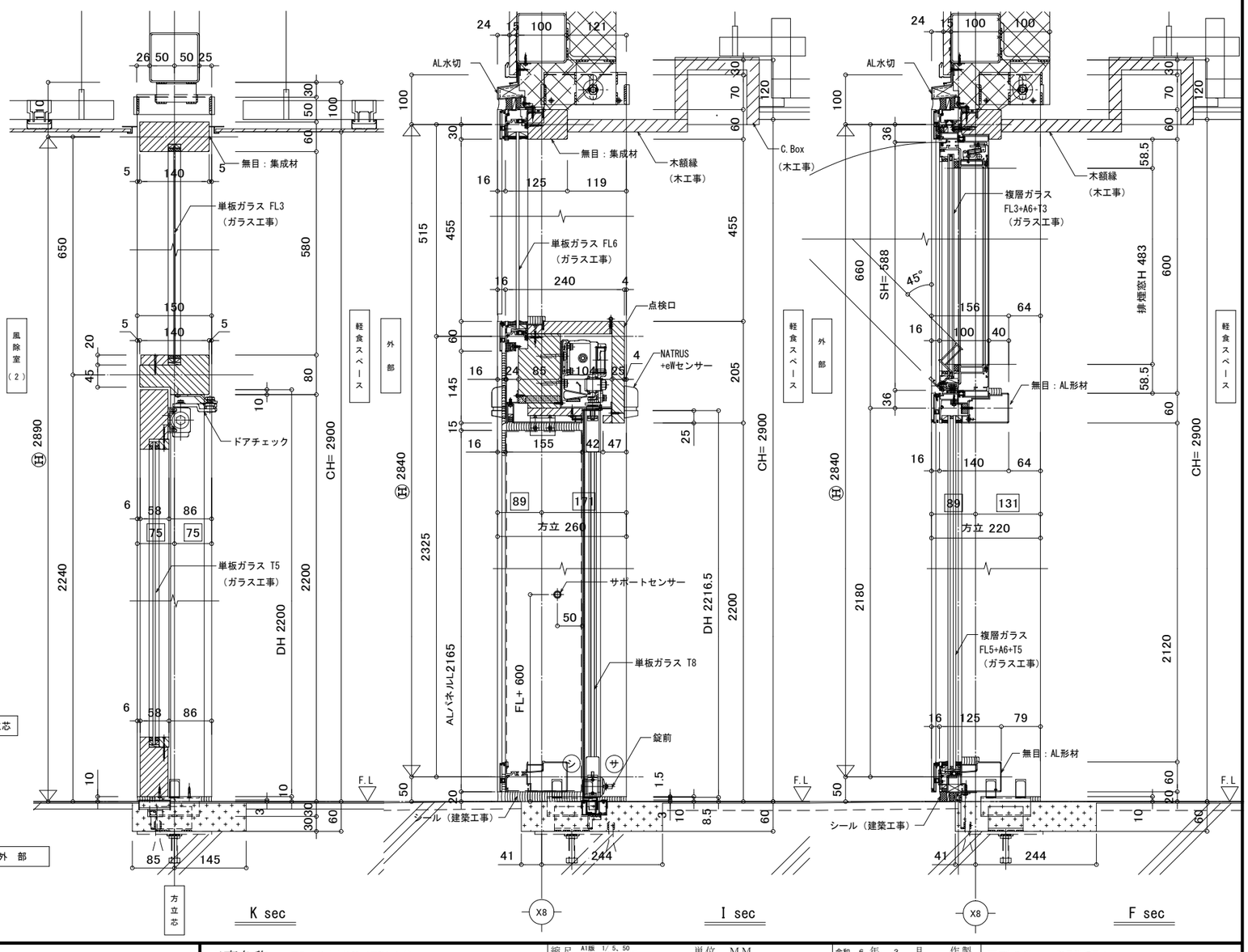
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/5,50 A3版 1/10,100	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具詳細図3
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 29	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正







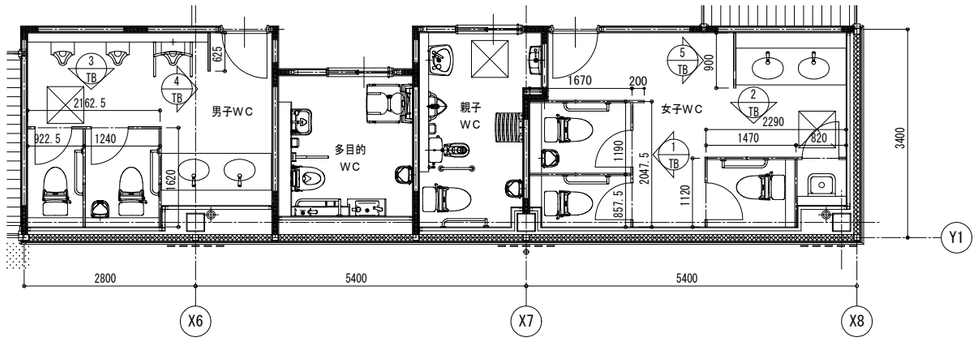




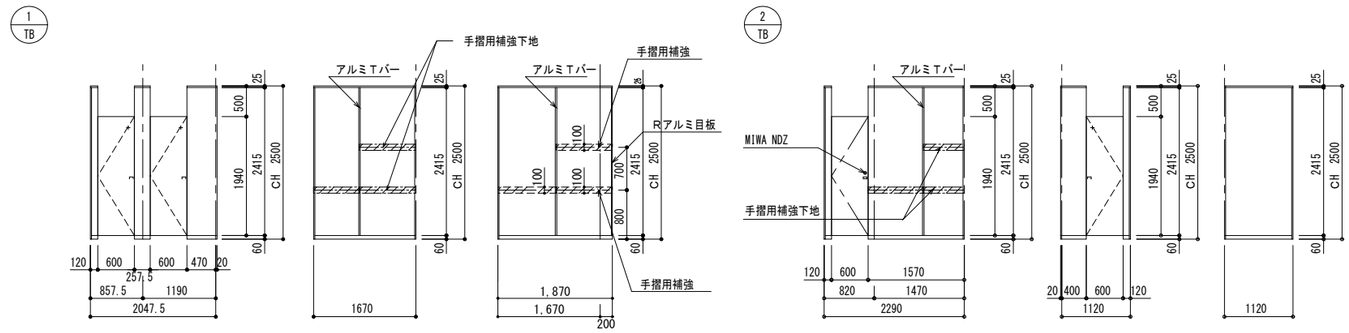
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺	A1版 1/5, 50 A3版 1/10, 100	単位	MM			令和 6 年 3 月 作製	図面名称 建具詳細図4
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 30	

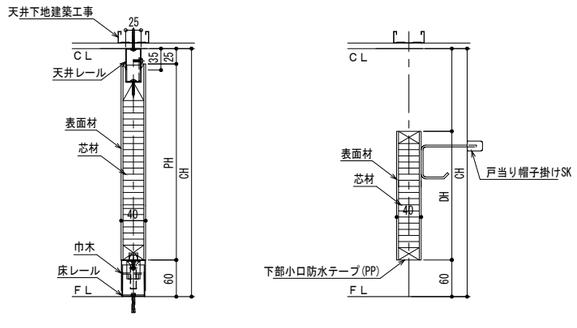
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



男子・女子ＷＣ（平面図　S=1/50）



トイレブース断面図　S=1/50

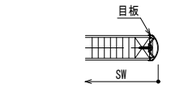


巾木調整範囲：巾木H-10～巾木H+15

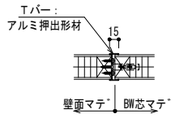
パネル詳細

天井チリ調整範囲：20～30

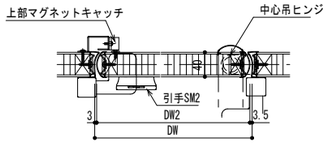
扉詳細



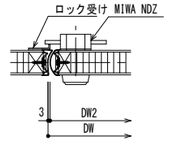
スクリーン端部



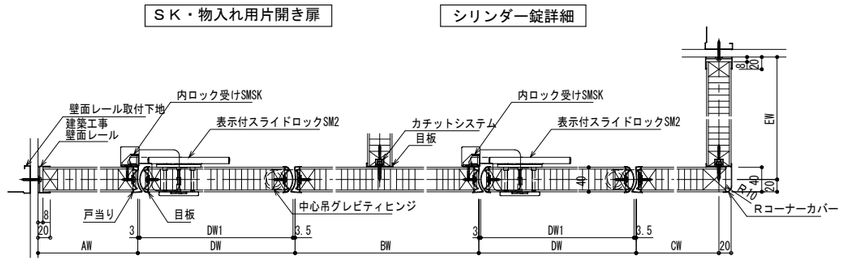
Ｔバージョイント



ＳＫ・物入れ用片開き扉



シリンダー錠詳細



内開きトイレ用扉　　内開きトイレ用扉

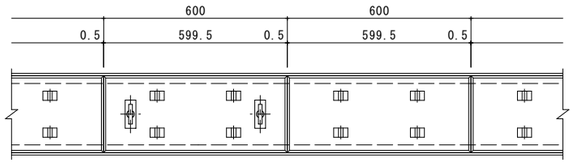
◇仕様表　　(小松ウオール　サニティＴＢ－ＧＰＲタイプ 同等品)

項　目	部　材	材　料（板厚mm）
パネル	パネル表面材	メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)
	芯　材	ペーパーコア
	目板／戸当り	アルミ押出形材 〈アルマイトクリア処理仕上〉
付属品	巾木／床レール	ステンレス　0.8mm 〈ヘアライン仕上〉
	天井レール	ステンレス　1.2mm 〈ヘアライン仕上〉
	壁面レール／コーナーカバー	アルミ押出形材 〈アルマイトクリア処理仕上〉
	ヒンジ／SKヒンジ	中心吊グレビティヒンジ／中心吊ヒンジ
	ロック	表示付スライドロックSM2 MIWA　NDZ
	その他金物	戸当り帽子掛けSK／引手SM2

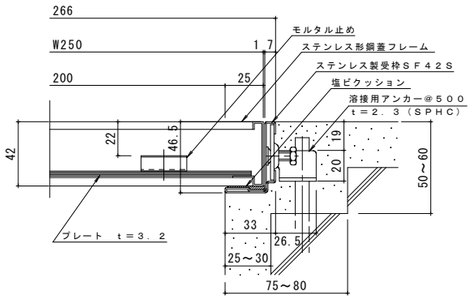
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/5, 50 A3版 1/10, 100	単位 ＭＭ	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	トイレブース詳細図
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	Ａ — ３１		管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

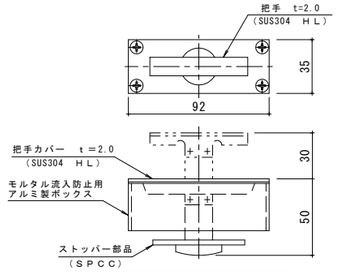
配線ピット蓋詳細図　　S=1/2、1/10



平面詳細図　Ｓ＝１：１０



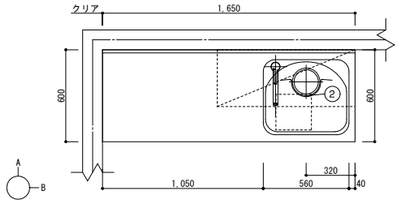
断面詳細図　Ｓ＝１：２

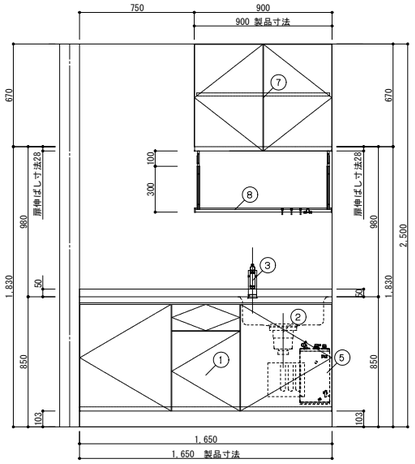


把手詳細図　Ｓ＝１：２

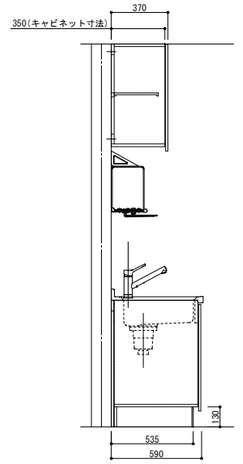
仕　様

モルタル充填用　ステンレス目地　配線・配管ピット蓋
ＭＣ－Ｓ　２５０×６００×４２
　材質：目地部　ＳＵＳ３０４　ｔ＝１．０
　　ブレート部　溶融亜鉛めっき鋼板
　定尺：５９９．５
ステンレス製受枠　ＳＦ４２Ｓ
　材質：冷間圧延ステンレス鋼板（ＳＵＳ３０４－２Ｂ）
　定尺：３０００





B 面



	品　名	品　番	数	備　考
1	ＳＵＳ一体キャビ	MWF2M16JABWB3AR	1	ベーシック・コンロなし・点検口有
2	ラウンド５６シンク	J	1	水栓穴あり・左勝手・まな板スタンドなし
3	Ｐ３４／シングルレバー水栓	SFWL420SYXNJG2N	1	ノルマーレＳ・エコハンドル・寒冷地用
4	ジャバラホース排水セット	HJHSET2NN	1	排水円板（Φ７０）付内面平滑仕様
5	電気温水器１２Ｌセット	MEHPNH12V2JG2	1	電気温水器本体・排水セット・補強板
6	止水栓ストレート型	LF3SV(470)KJG	1	（ドライバー式）
7	吊戸棚Ｈ７０	MWWAW090ABWB3/N	1	開き扉
8	水切棚	NSR-90-1	1	１段

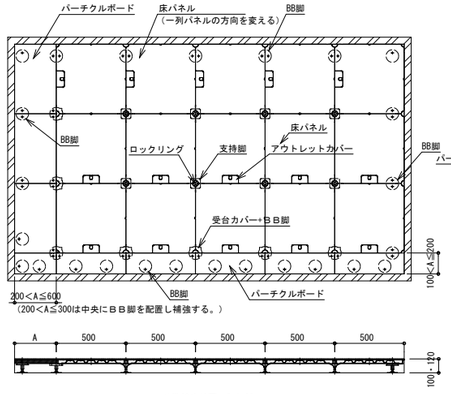
【 ご注意 】
●壁面仕上材（キッチンパネル・タイルなど）の貼付下端位置が変わります。［機能図参照］
●記載のキャビネット寸法は扉前面までの呼び寸法です。
キャビネット本体の寸法・扉厚み等は商品ガイドの巻末資料をご確認ください。
●記載のワークトップ、カウンター、エンドパネル、サイドパネルの寸法は呼び寸法です。
詳細寸法は商品ガイドの巻末資料をご確認ください。
（実際の扉の厚みは商品ガイド等でご確認ください。）

ＯＡフロア詳細図　　S=1/30

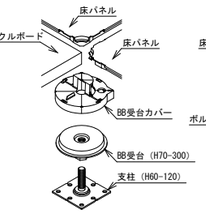
■適応床高さ　　単位:mm

適応床高さ（Ｈ）	配線空間（ｈ）	調整範囲
100	約　６５．６　+15 −15	+15 −15

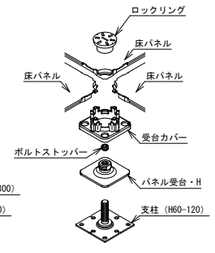
※H寸法はタイルカーペット厚さ7mmを含む



基準納まり図　S=1/20



受台カバー＋ＢＢ脚部　納まり図



支持脚標準部　納まり図

品　名　：
オフィス用二重床システム
IBフロア

形　式　：
AZ3000-DP　type
H-100

仕　様　：

●パネルサイズ
500×500×27.4mm

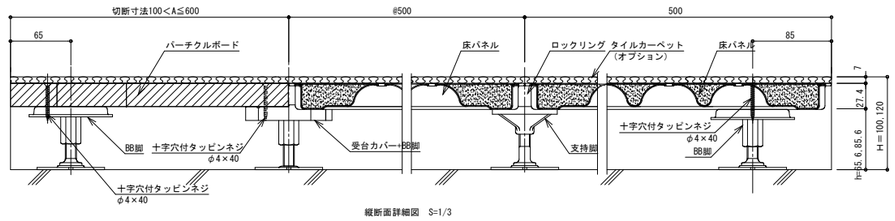
●材質・表面処理
表面板・裏面板
溶融亜鉛メッキ鋼板
（軽量無機質材充填）

●パネル重量
約8.1kg/枚

●最弱部集中荷重（加圧板φ50）※
3,000N（300kgf）
たわみ5.0mm以内
※有り姿による試験（JAFA新規格）

●耐震性能
積載荷重300kg/㎡-1Gクリア

●適応床高さ
H=100・120mm
タイルカーペット厚7mm含む

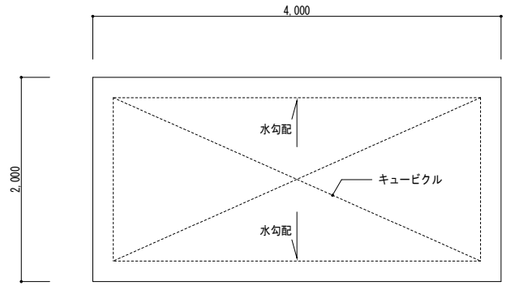


縦断面詳細図　S=1/3

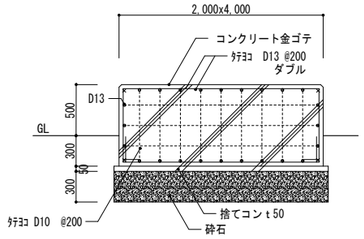
NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺	A1版 1/2,10 A3版 1/4,20	単位	ＭＭ			令和 ６ 年 ３ 月 作製	図面名称	雑詳細図１
		所長	部長	課長	担当	製図	製図			
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877							Ａ — ３２	管理建築士	１級建築士登録113986号 川島芳正

キュービクル基礎 詳細図　1/30

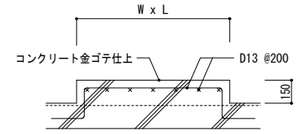


基礎伏図　S=1:30

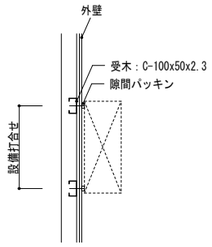


基礎断面詳細図　S=1:30

機械設備関連 詳細図　1/20

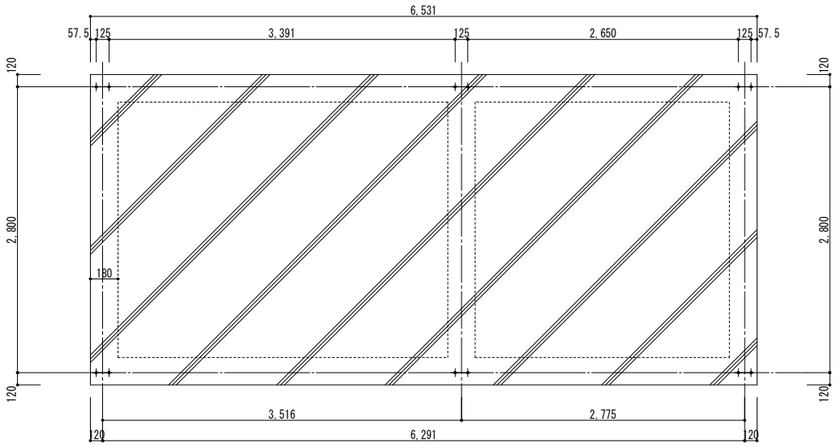


＜ ガスボンベ庫・浄化槽設備機器 基礎 ＞

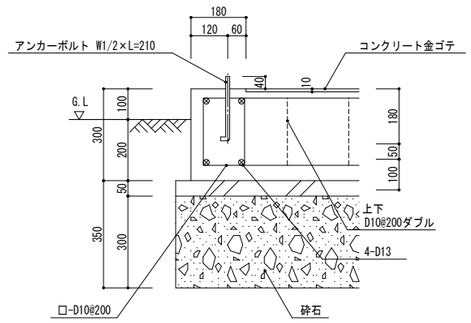


＜ 給湯器 取付図 ＞

防災倉庫基礎 詳細図　1/30　1/10



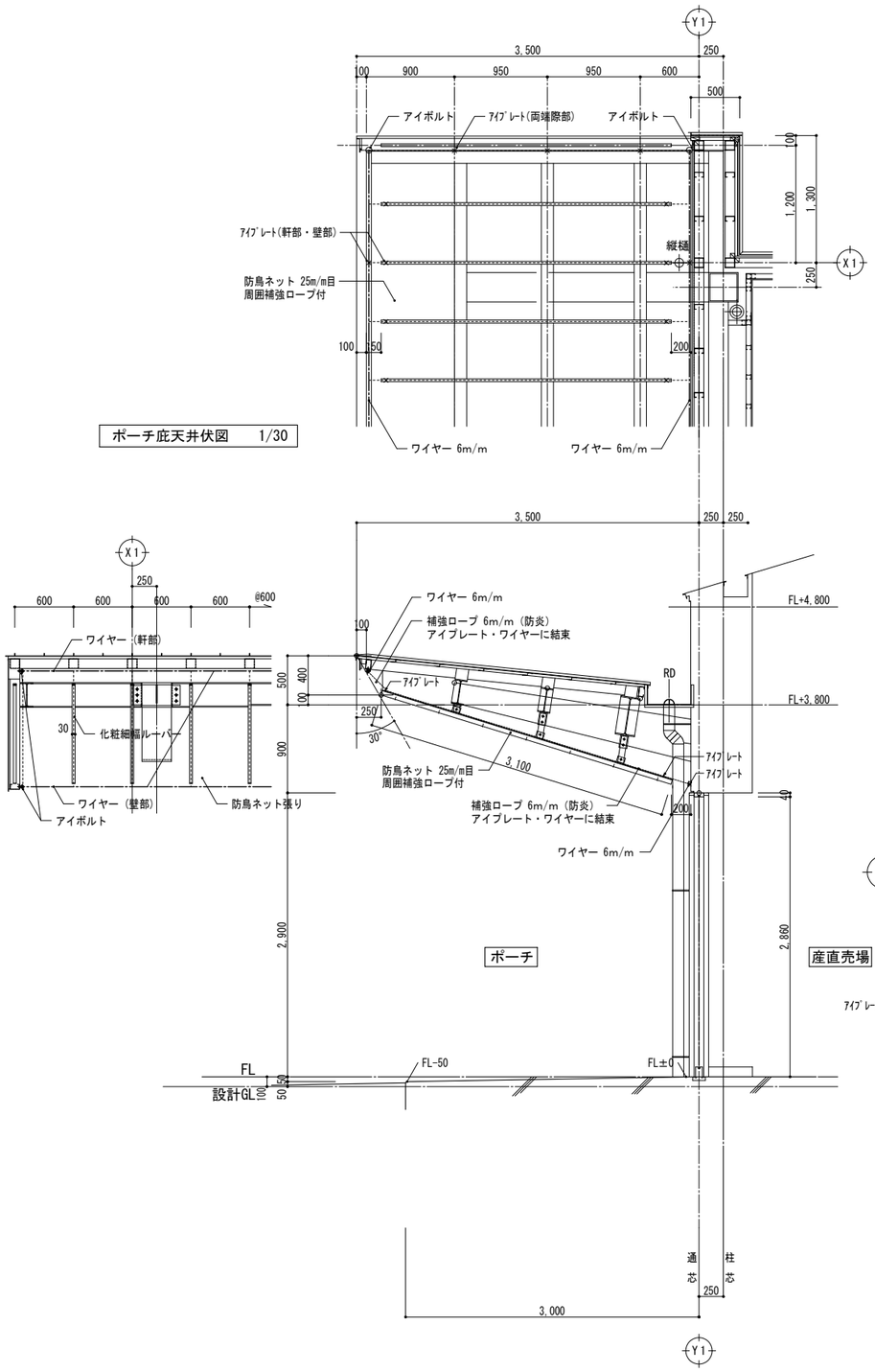
基礎伏図　S=1:30



基礎断面詳細図　S=1:10

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/10、20、30 A3版 1/20、40、60	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 33
図面名称	雑詳細図2							
管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正							



ポーチ庇天井伏図　1/30

断面詳細図　1/30

防鳥ネット工事

□ 使用材料

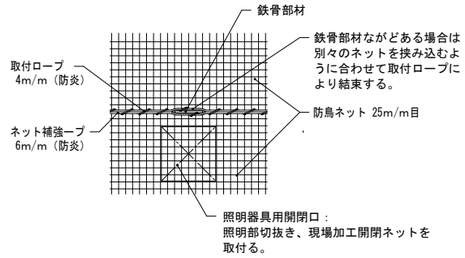
・防鳥ネット(ポリエチレン防炎ネット) 25m/m目　ネット色：指定色
（周囲ロープ補強・小サイズ加工含む）

・補助吊り金具　：SUSアイブレート(形状各種　ム ヒ ロ　)
・親ワイヤー：SUS　6m/m　一式
・子ワイヤー：SUS　6m/m　一式
・交差クリップ：SUS（※ワイヤーとワイヤーが交差する場合利用）
・ワイヤークリップ：SUS 6m/m Uボルトナット締め×3P
・シャツクル：SUS ナット締め
・ターンバックル：SUS　L200
・照明器具用開閉口　　ヶ所
・雑資材　　1式

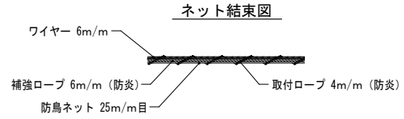
※ 参考吊金具類：ネグロス電工、コンドーテック同等品

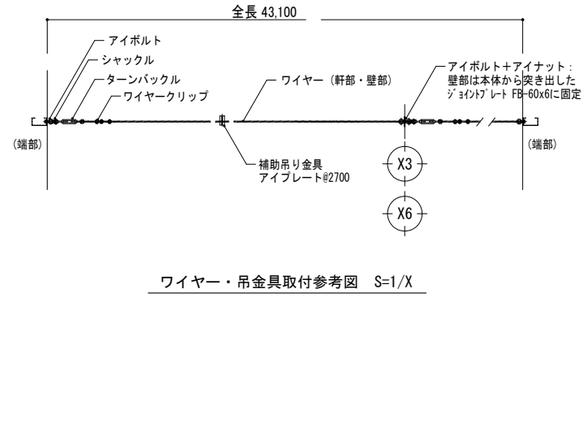
ネット取付方法

※ 天井部分は鉄骨により細かく区切られているため、ワイヤーは区画ごとに張り付けすることが必要となり、天井ネットも細切れのものを括り付ける。

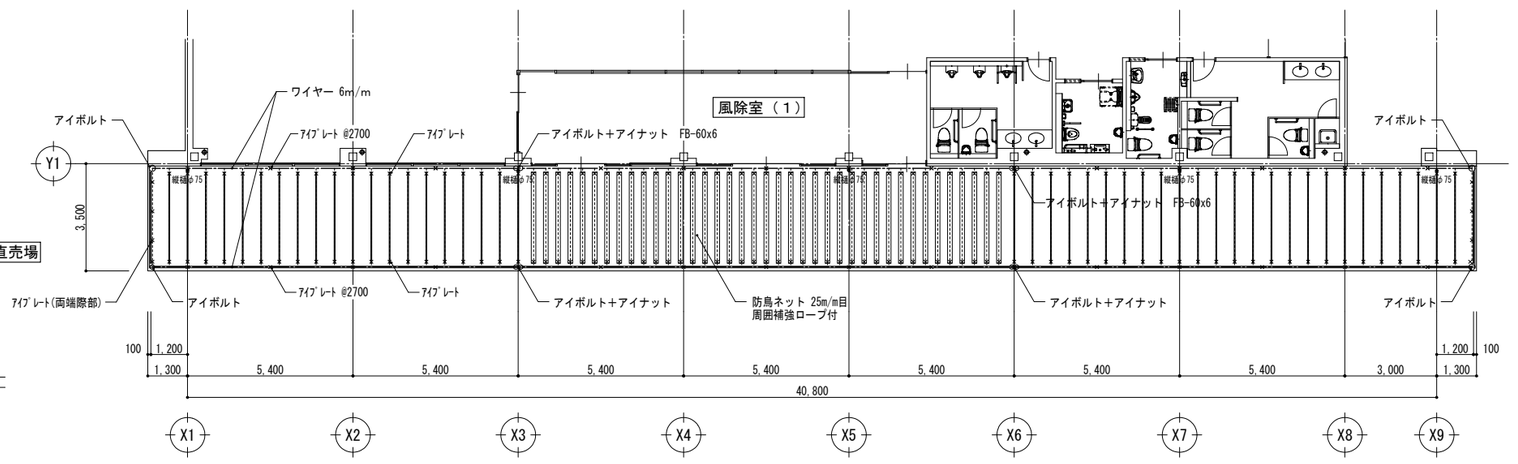


ネット結束図





ワイヤー・吊金具取付参考図　S=1/X

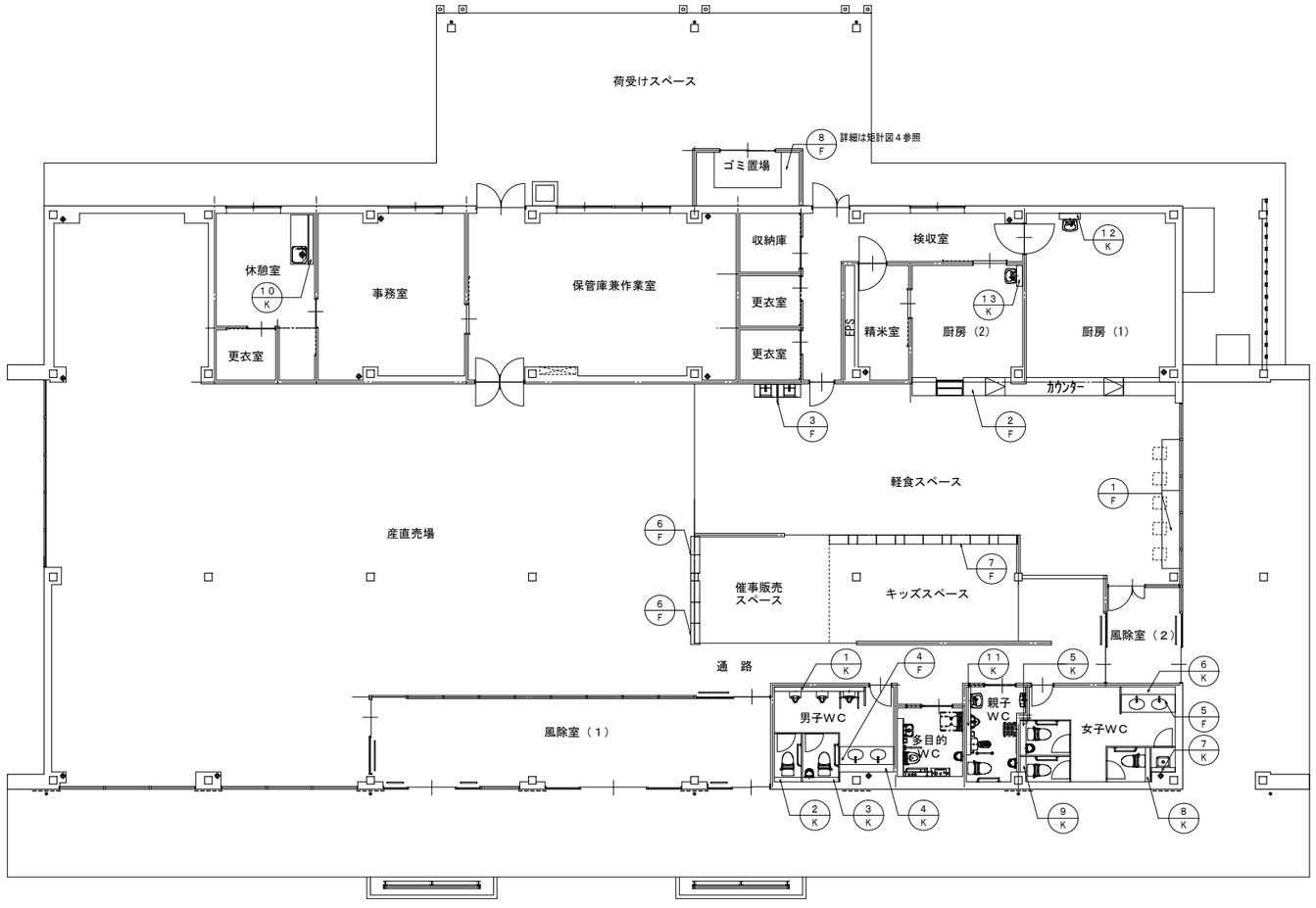


平 面 図　1/100

防鳥ネット張り範囲

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/30、100 A3版 1/60、200	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 雑詳細図3
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 34	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



家 具 伏 図　　S=1:100

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 ＭＭ						令和 ６ 年 ３ 月 作製
所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図		Ａ — ３５

図面名称　家 具 伏 図

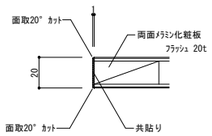
管理建築士　１級建築士登録113986号　川島芳正

共通事項

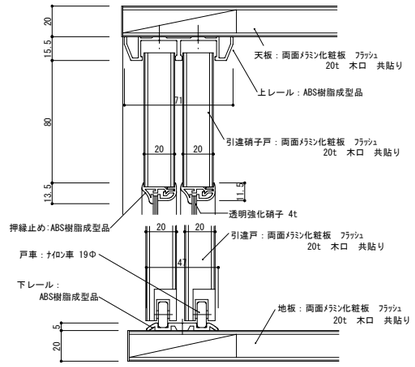
家具工事共通仕様（図面図中特記なき場合は下記の仕様による）

1	天　　板	ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ、裏ﾊﾞｯｶｰ貼り　20t、木口　共貼り
2	側　　板	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
3	地　　板	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
4	固 定 棚	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
5	可 動 棚	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
6	中 仕 切	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
7	背　　板	ﾎﾞﾘ化粧合板4t貼　片面ﾌﾗｯｼｭ
8	棚　　受	金ダボ　10Φ　@=50　上下三段可動
9	台　　枠	ﾒﾗﾐﾝ化粧板貼　下地　ｼﾅﾗﾝﾊﾞｰｺｱ 18t
10	引 違 戸	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り
11	上レール	ABS樹脂成型品
12	下レール	ABS樹脂成型品
13	開　　戸	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り 丁番　ﾜﾝﾀｯﾁｽﾗｲﾄﾞﾋﾝｼﾞ　ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ付
14	抽　　斗	両面ﾒﾗﾐﾝ化粧板　ﾌﾗｯｼｭ　20t　木口　共貼り 側板・向板：ムク材ｔ12.0底板：シナ合板ｔ4.0
15	組立金物	ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾈｸﾀｰ　50mm　丸ﾅｯﾄ　13mm　及び　木ﾀﾞﾎﾞ　32mmｘ8Φ
16	連結金物	ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾈｸﾀｰ　35mm　ﾅｯﾄ付 （ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾈｸﾀｰ　見掛り部分ハ　樹脂製化粧ｷｬｯﾌﾟ付）
17	特記事項	使用する接着剤を含む全ての材料(規格対象外を除く)については、 F☆☆☆☆認定品とし、製作図と同時に製品安全ｼｰﾄ(MSDSｼｰﾄ)を提出し 現場係員の承諾を受けてから製造すること。

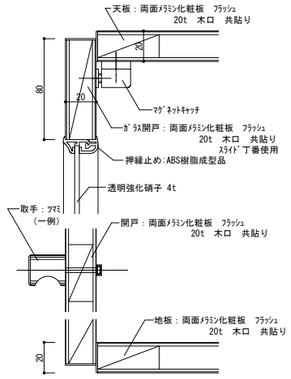
各木口形状詳細



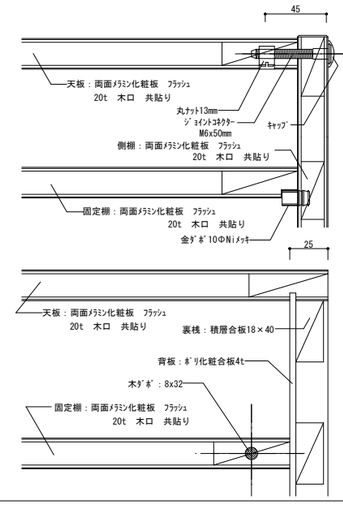
引違硝子戸・引違パネル戸詳細



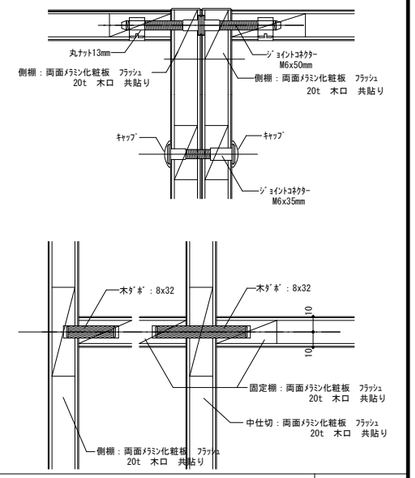
（上図）硝子開戸・（下図）パネル開戸詳細



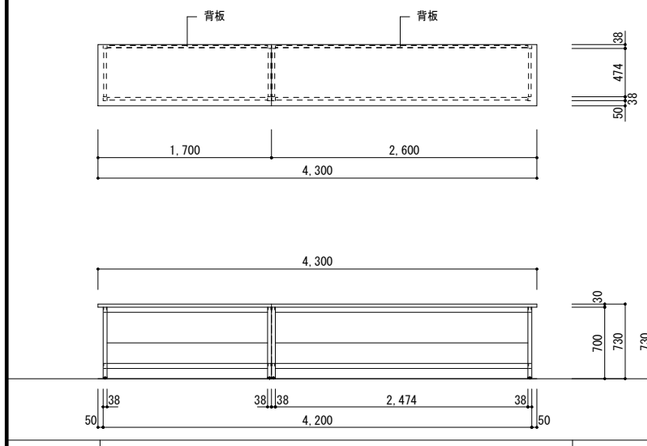
（上図）天板、側板、可動棚詳細　（下図）背板詳細



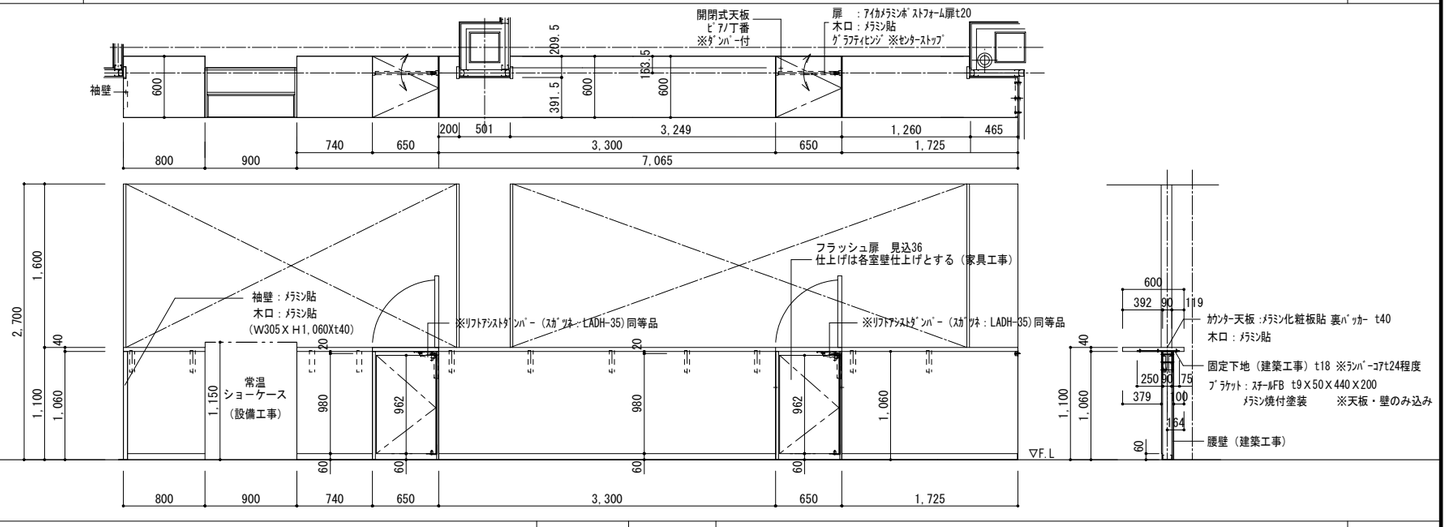
（上図）本体連結部詳細（下図）木ダボ詳細



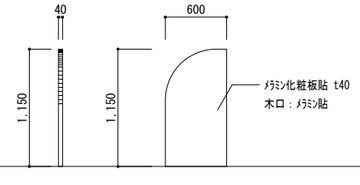
F-01　軽食ｽﾍﾟｰｽ　食堂ﾃｰﾌﾞﾙ　W4,300ＸＤ600ＸＨ730　1ヶ所



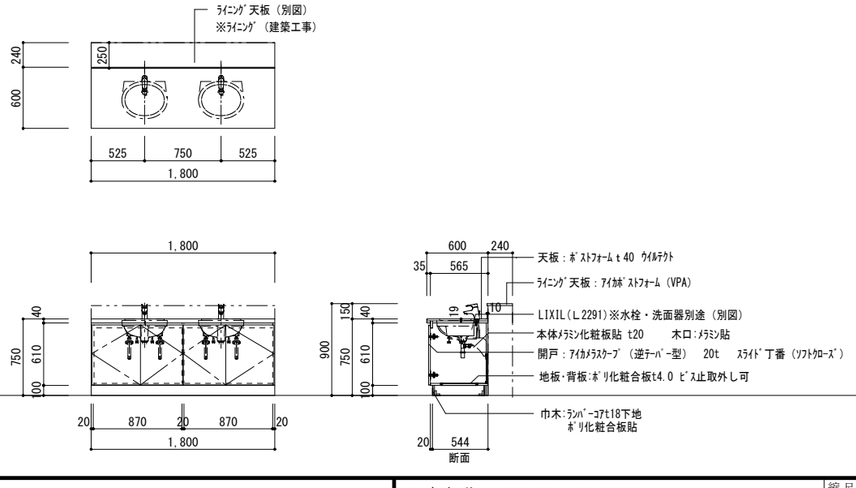
F-02　軽食ｽﾍﾟｰｽ　ｶｳﾝﾀｰ　W7,065/800ＸＤ600ＸＴ40　1ヶ所



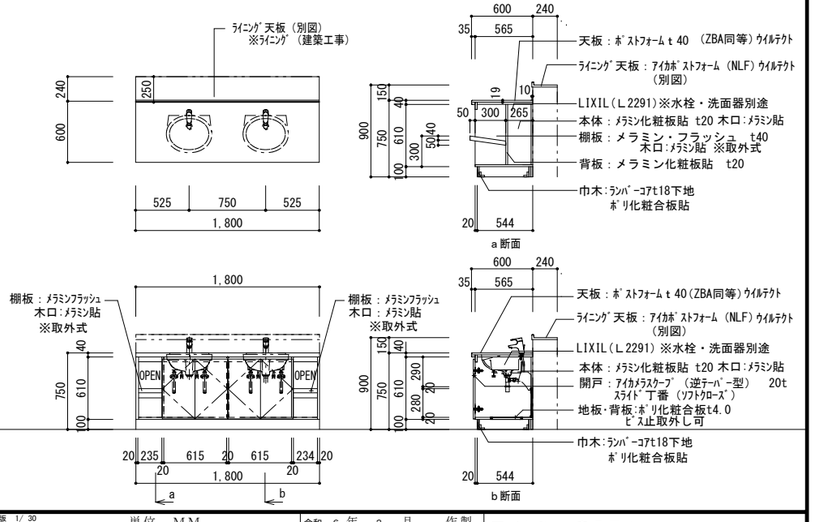
F-03　軽食ｽﾍﾟｰｽ　大人・子供用取合段差ﾊﾟﾈﾙ　W600ＸＤ40ＸＨ1,100　1ヶ所



F-04　男子WC　洗面ｶｳﾝﾀｰ　W1,800ＸＤ600ＸＨ750　1ヶ所



F-05　女子WC　洗面ｶｳﾝﾀｰ　W1,800ＸＤ600ＸＨ750　女子WC　1ヶ所

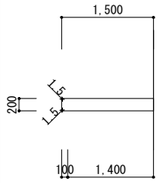


NOTE

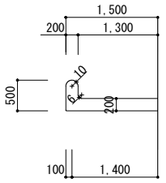
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事		縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60	単位 MM				令和 6 年 3 月 作製	図面名称 家具図 1
			所長	部長	課長	担当	製図	製図	
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877						Ａ — 36	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

ライニング天板 詳細図　（S＝1/5）

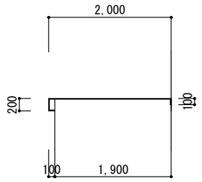
ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板：ｱｲｶﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ（VPA）



ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板：ｱｲｶﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ（NLF）ｳｲﾙﾃｸﾄ

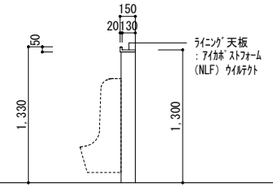


ﾗｲﾆﾝｸﾞ天板：SUS304　t1.0

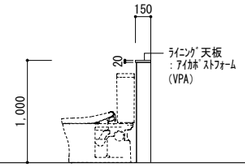


番号	場所	寸法	数量	ﾎﾞｽﾄﾌｫｰﾑ
K-01	男子WC　（小便器）	W2,945ＸＤ150Ｘt20/50	1ケ所	（NLF）ｳｲﾙﾃｸﾄ
K-02	男子WC　（大便器）	W900ＸＤ150Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-03	男子WC　（大便器・ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ）	W1,200ＸＤ150Ｘt20（2段）	1ケ所	（VPA）
K-04	男子WC　（洗面ｶｳﾝﾀｰ）	W1,800ＸＤ250Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-05	女子WC　（大便器・ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ）	W1,150ＸＤ195Ｘt20（2段）	1ケ所	（VPA）
K-06	女子WC　（洗面ｶｳﾝﾀｰ）	W1,800ＸＤ250Ｘt20/50	1ケ所	（NLF）ｳｲﾙﾃｸﾄ
K-07	女子WC　（ＳＫ）	W800ＸＤ150Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-08	女子WC　（大便器）	W513ＸＤ195Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-09	女子WC　（大便器）	W1,100ＸＤ195Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-10	休憩所　（流し台）	W1,650ＸＤ150Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-11	親子WC　（大便器他）	W2,268ＸＤ150Ｘt20	1ケ所	（VPA）
K-12	厨房(1)　（手洗い）	W700ＸＤ200Ｘt20（H900）	1ケ所	（ｽﾃﾝﾚｽ）
K-13	厨房(2)　（手洗い）	W700ＸＤ200Ｘt20（H900）	1ケ所	（ｽﾃﾝﾚｽ）

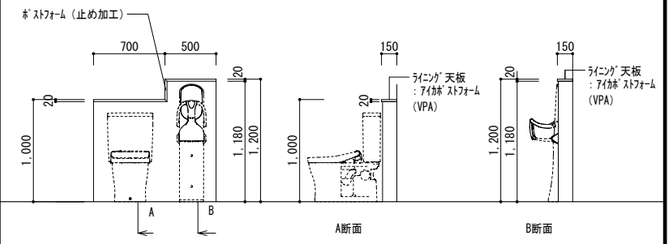
K-01　男子WC（小便器）　1ケ所



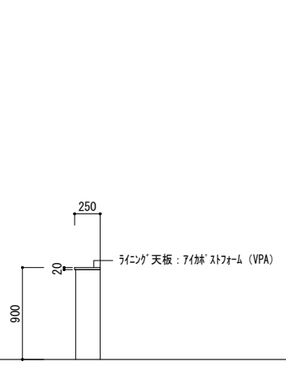
K-02　男子WC（大便器）　1ケ所



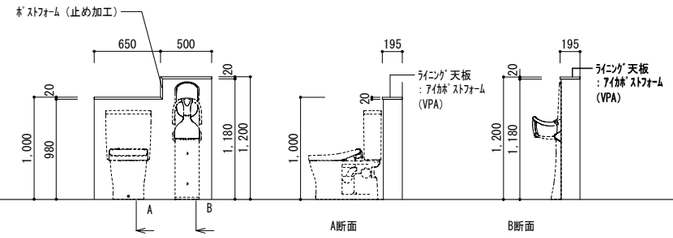
K-03　男子WC（大便器・ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ）　1ケ所



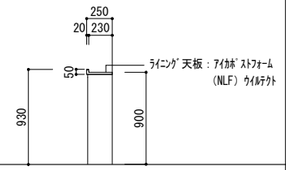
K-04　男子WC（洗面ｶｳﾝﾀｰ）　1ケ所



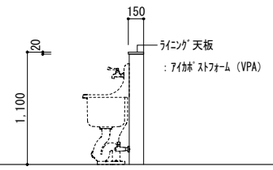
K-05　女子WC（大便器・ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ）　1ケ所



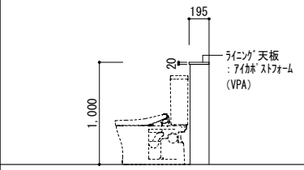
K-06　女子WC（洗面ｶｳﾝﾀｰ）　1ケ所



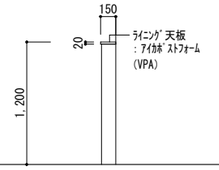
K-07　女子WC（ＳＫ）　1ケ所



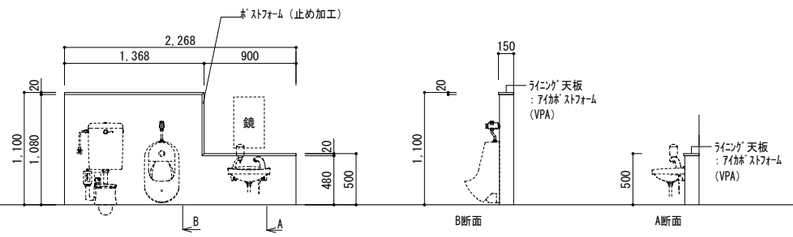
K-08、09　女子WC（大便器）　各1ケ所



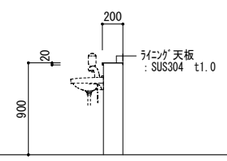
K-10　休憩室（流し台）　1ケ所



K-11　親子WC（大便器他）　1ケ所

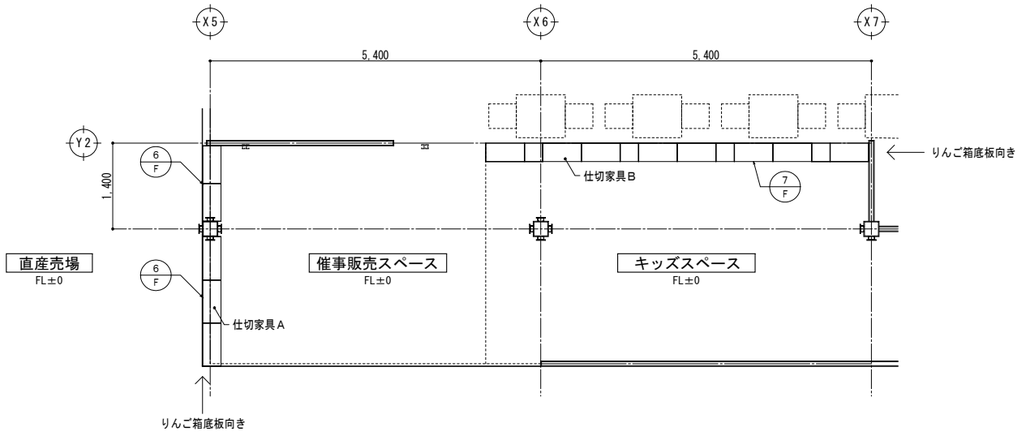


K-12、13　厨房(1)(2)（手洗い）　各1ケ所

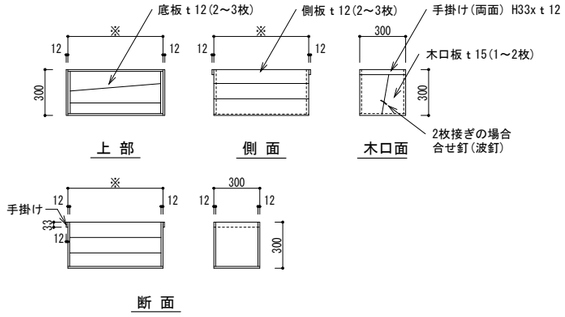


NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺　A1版 1/30　A3版 1/60	単位　ＭＭ						令和 6 年 3 月 作製	図面名称　家具図２
青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図		Ａ — 37	管理建築士　１級建築士登録113986号　川島芳正

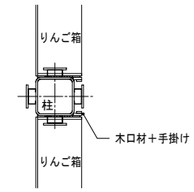


平面詳細図　1/50

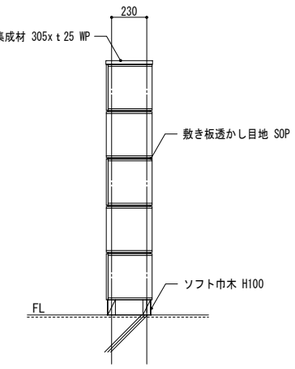


りんご木箱詳細図　1/20

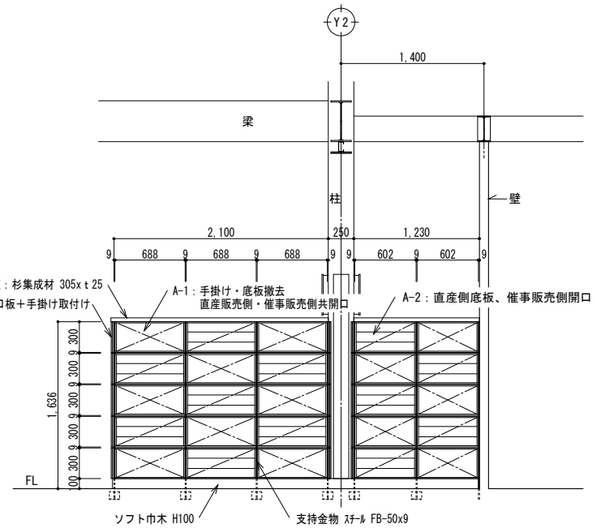
特記事項
1. 材質は杉とする。
2. ※寸法は仕切家具Ａ・仕切家具Ｂの図示寸法によるが現場確認、施工図作成の上決定する。



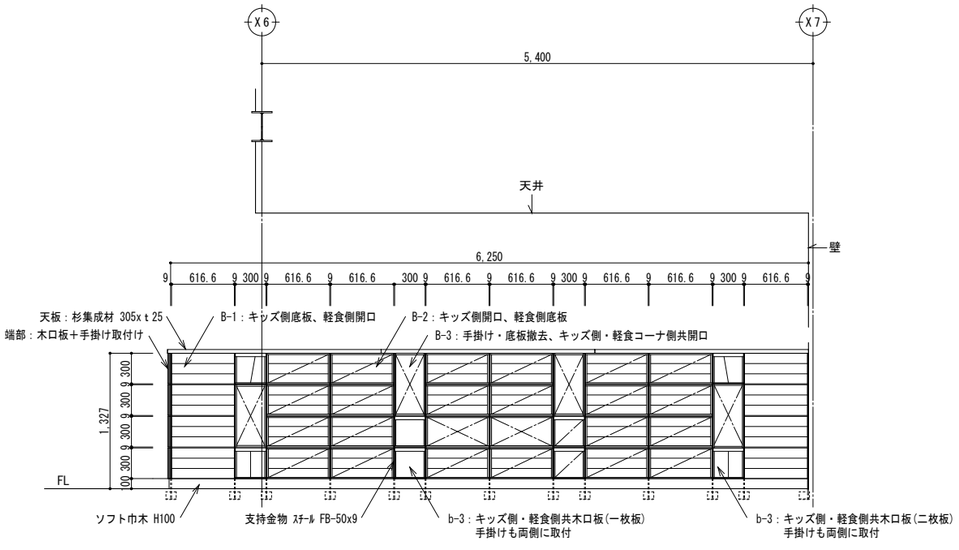
＜ 柱廻り平面 ＞



＜ 完成 ＞



Ｆ／６

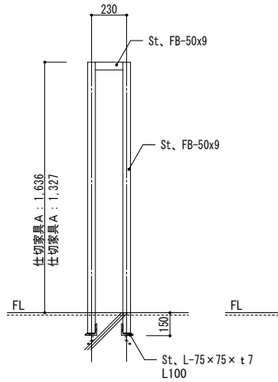


Ｆ／７

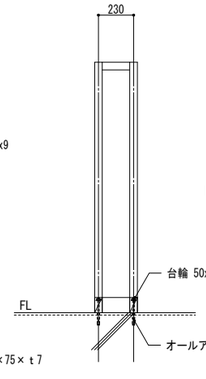
展開詳細図　1/30

：両面開口　：片面開口

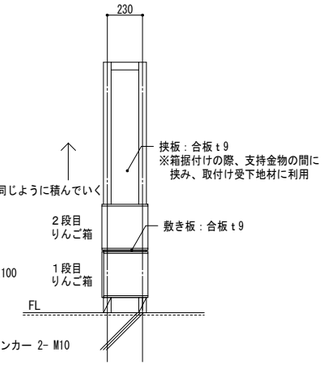
特記事項
1. りんご木箱はWP塗装とする。目透かし目地はSOP塗。
2. 箱底に焼文字「五戸町産直施設(仮称)」を入れる。位置は現場打合せによる。
3. りんご箱の取付けは支持金物、りんご箱間に挟んだ挟材に通り良くビス留め固定する。



＜ 支持金物 ＞



＜ 台輪・巾木 ＞



＜ りんご箱＋敷き板 ＞

取付詳細図　1/20

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/20、30、50 A3版 1/40、60、100	単位 ＭＭ						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 家具図３
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		Ａ — ３８	
青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

保管庫
兼作業場

更衣室
×2

収納庫

ゴミ置場

検収室

厨房
2

厨房
1

精米室

事務室

休憩室

更衣室

食事処○○○

1,800

600

食事処○○○

1,800

600

レストラン入口

営業時間
平日
00:00 - 00:00
(L.O 00:00)
土・日・祝日
00:00 - 00:00
(L.O 00:00)
定休日
●曜日

STAFF
ONLY

五戸町
産地直売施設

荷受けスペース
ゴミ置場
収納庫
更衣室
保管庫兼作業室
休憩室
事務室
更衣室
検収室
精米室
厨房（2）
厨房（1）
券売機
ガスボン基礎
浄化槽機械基礎
産直売場
軽食スペース
催事販売スペース
キッズスペース
ベビケア
風除室（2）
通路
風除室（1）
男子WC
親子WC
多目的WC
女子WC
SK
風除カーペットパネル
風除カーペットパネル

FL±0
FL-50
FL-100
FL-130
FL-150
縦樋φ75

施設の
ご案内

五戸町
産地直売施設

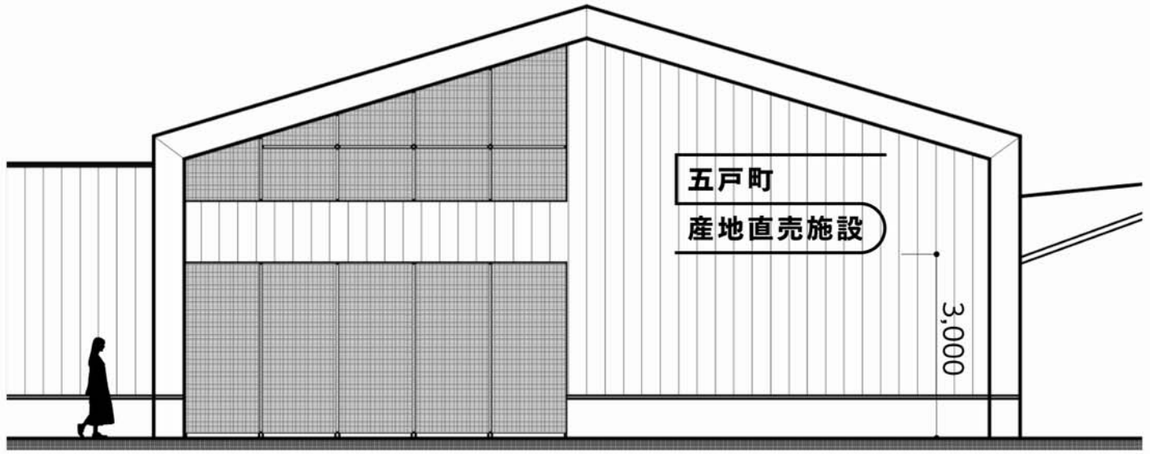
×2
×3

500
550
2000
2400

NOTE	工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称	サインキープラン
			所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 39		
	青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877								管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正

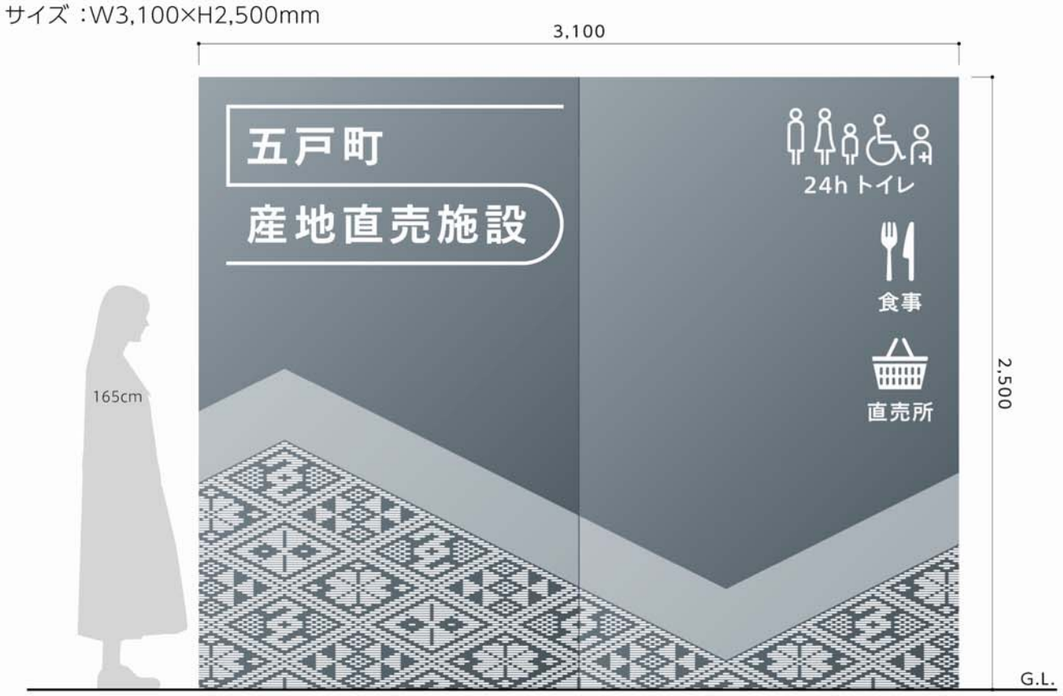
1	施設名サイン(壁面チャンネル文字)	1/40 1/100	数量	1

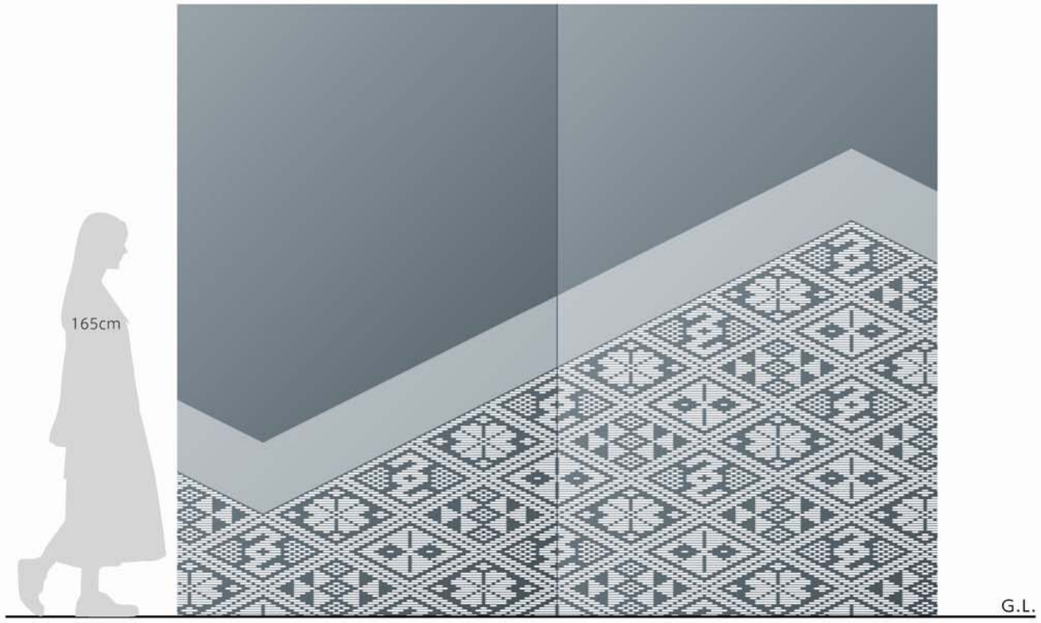
仕様　：ステンレス箱文字加工+焼付塗装(黒)
サイズ：W3,450×H1,650mm



2	施設名サイン(ガラス面シート)	1/25 1/100	数量	2

仕様　：塩ビシート(白)
サイズ：W3,100×H2,500mm



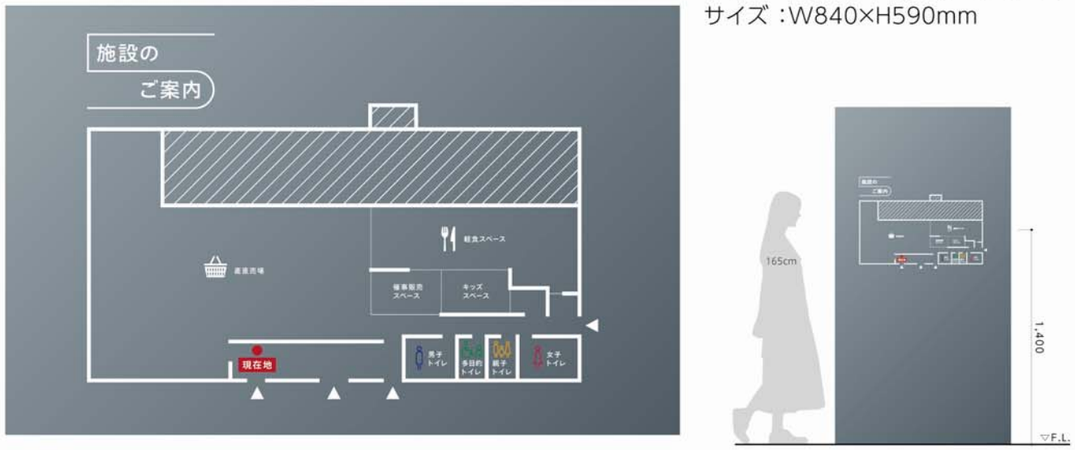


NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	サイン詳細図1
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	A — 40		管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

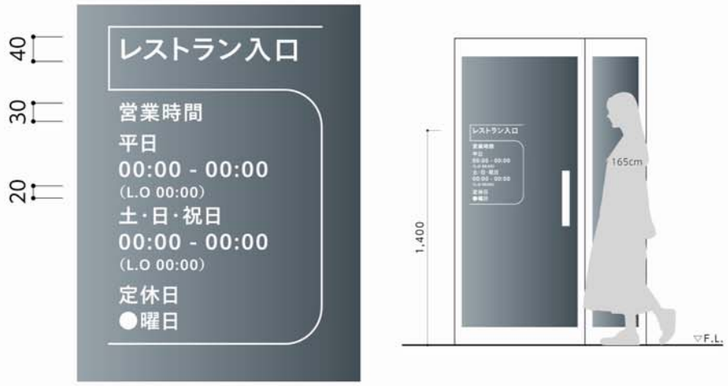
3	案内マップ(ガラス面シート)	1/10 1/40	数量	1

仕様　:塩ビシート(白・赤・青・緑・橙)
サイズ :W840×H590mm



4	営業案内サイン(ガラス面シート)	1/10 1/40	数量	1

仕様　:塩ビシート(白)
サイズ :W350×H520mm

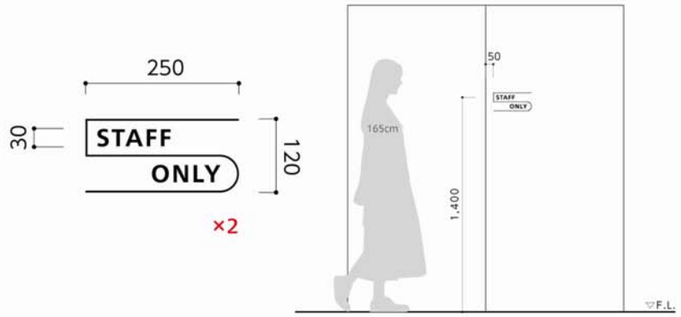


5	店名サイン(平付け)	1/20 1/40	数量	2

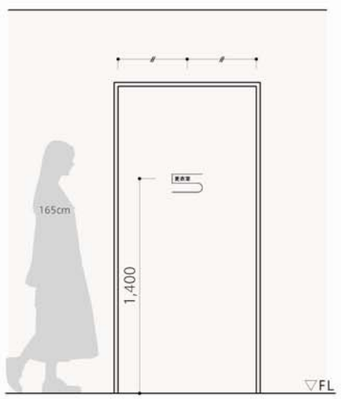
仕様　:カルプ下地+アルミ複合版(t3)+インクジェットシート
サイズ :W1,800×H600mm

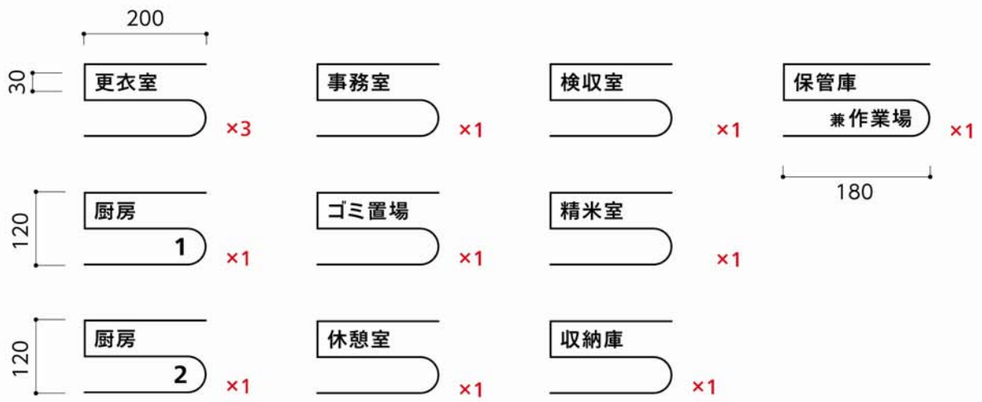
6	STAFFONLYサイン(シート)	1/10 1/40	数量	2

仕様　:塩ビシート(黒)
サイズ :W250×H120mm



7	バックヤード室名サイン(シート)	1/10 1/40	数量	12





NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県A1の2号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

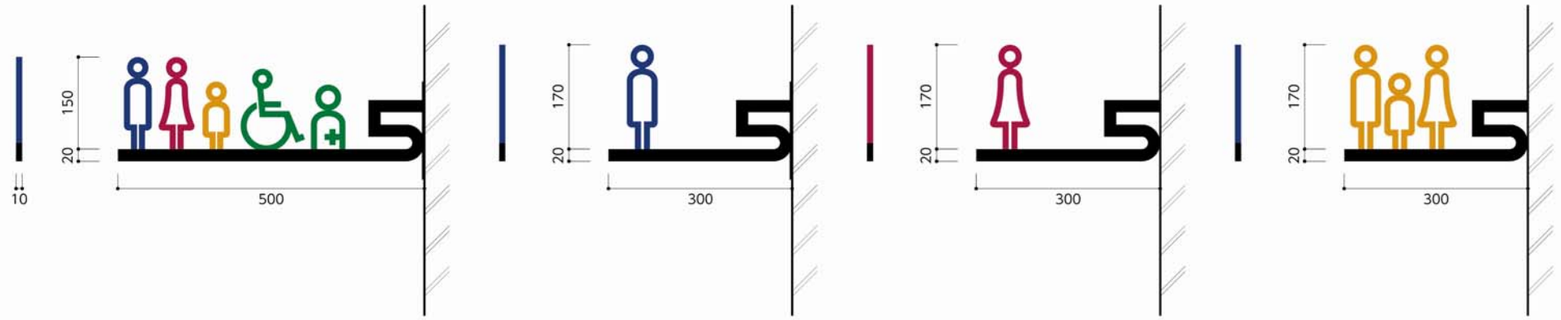
縮尺 －	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製
所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 41

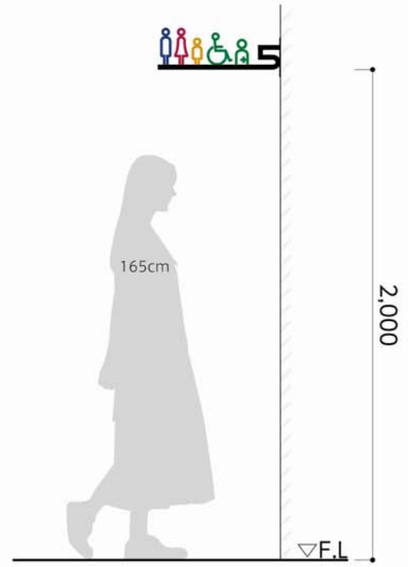
図面名称　サイン詳細図2

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正

8	トイレピクトサイン(突出し)	1/10 1/25	数量	4

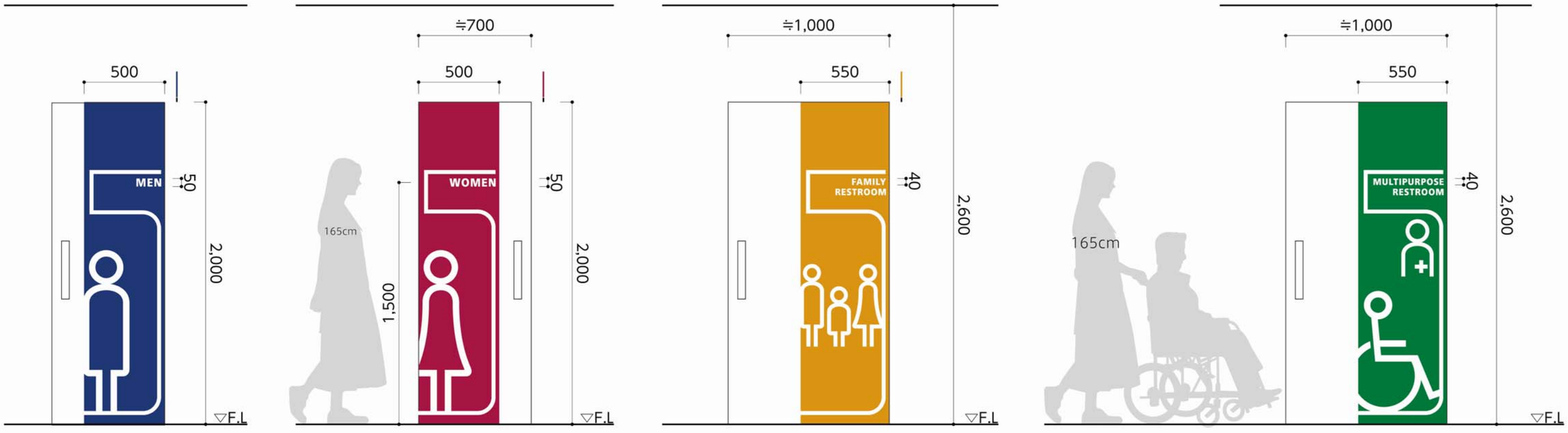
仕様　:アクリルプレートレーザー加工(t10)(黒・青・赤・緑・橙)
サイズ：





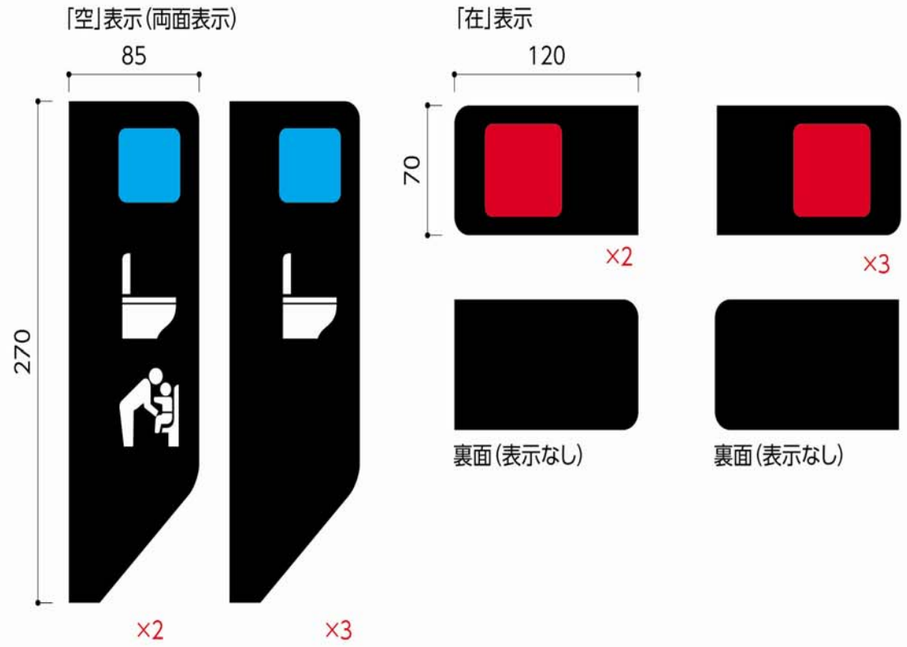
9	トイレピクトサイン(シート)	1/25	数量	4

仕様　:アルミ複合板(t3)
　　+インクジェットシート(グロス)
サイズ :W500×H2,000mm
　　W550×H2,000mm



NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －	単位 MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	サイン詳細図3
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長 / 部長 / 課長 / 担当 / 製図 / 製図	A — 42	管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

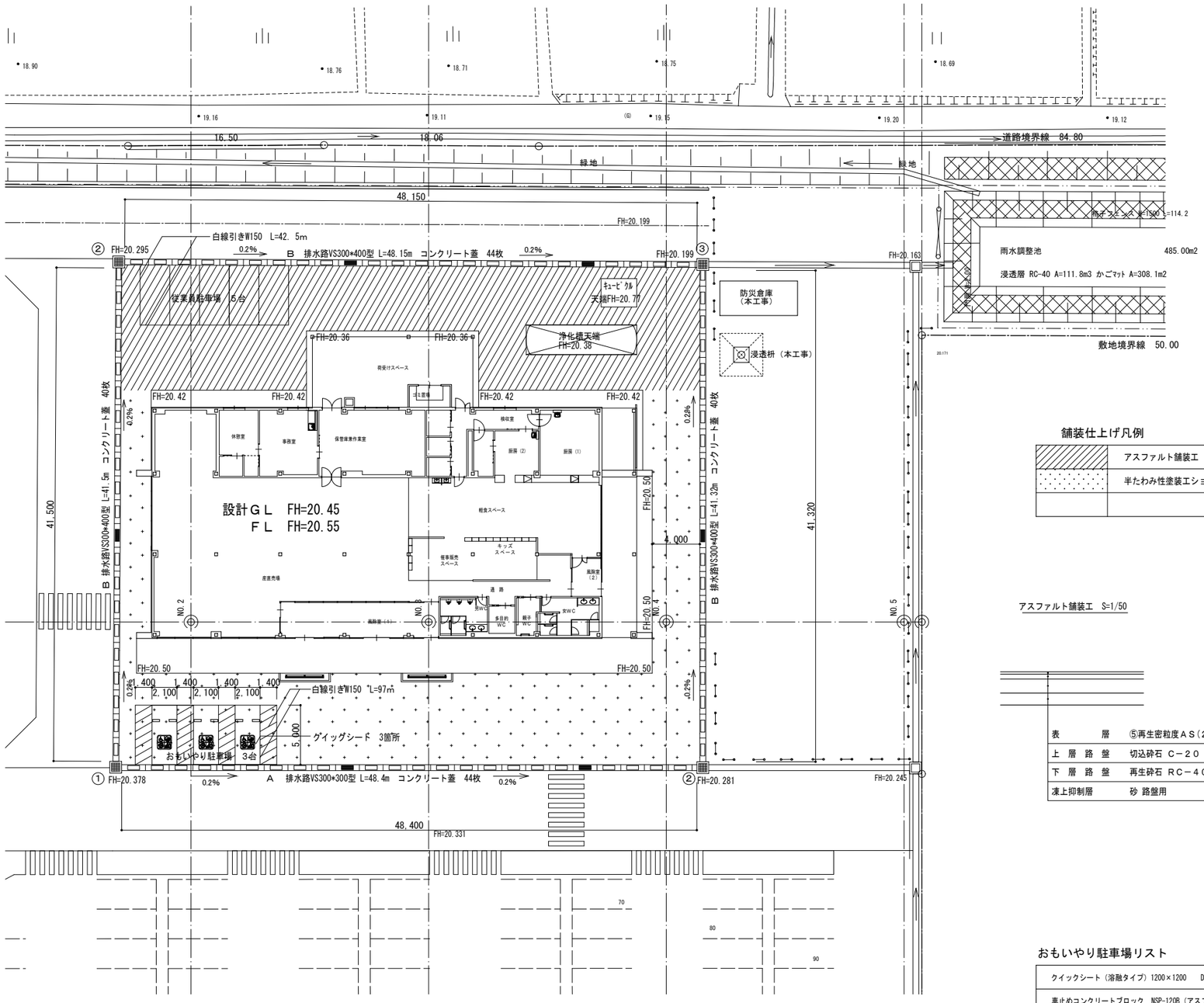


NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 －		単位 MM				令和 6 年 3 月 作製
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 43
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877							

図面名称 サイン詳細図4

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



外 構 図 S=1:200

舗装仕上げ凡例

	アスファルト舗装工	４３５．６０㎡
	半たわみ性塗装エショットブラスト仕上	５２７．００㎡

アスファルト舗装工 S=1/50

表層	⑤再生密粒度ＡＳ（２０Ｆ）	t＝ 5 cm
上層路盤	切込砕石 Ｃ－２０	t＝ 10 cm
下層路盤	再生砕石 ＲＣ－４０	t＝ 30 cm
凍上抑制層	砂 路盤用	t＝ 25 cm

半たわみ性塗装エショットブラスト仕上 S=1/50

	半たわみ性舗装工セメントミルク浸透工 標準色 超速硬型	
	ショットブラスト投射密度100kg／㎡程度	
表層	開粒度ＡＳ（１３）	t＝ 4 cm
基層	⑤再生密粒度ＡＳ（１３）	t＝ 4 cm
上層路盤	切込砕石 Ｃ－２０	t＝ 7 cm
下層路盤	再生砕石 ＲＣ－４０	t＝ 30 cm
凍上抑制層	砂 路盤用	t＝ 25 cm

おもいやり駐車場リスト

クイックシート（溶融タイプ）1200×1200 D-B-93S1C4	3箇所	
車止めコンクリートブロック NSP-120B（アスファルトアンカーピン）	3台分	

側溝 リスト

記号	側溝 規格	距 離		蓋数量	工 区
A	ＶＳ 300×300 車道用 T-25	48.40 m		コンクリート蓋32枚 （車道用） グレーチング蓋 2枚 （車道用）	
B	ＶＳ 300×400 車道用 T-25	130.97 m		コンクリート蓋124枚 （車道用） グレーチング蓋 4枚 （車道用）	

桝 リスト

記号	内寸法	高さ	
①	700×700	650	
②	700×700	650	
③	700×700	700	

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/400 A3版 1/800 単位 ＭＭ

所長	部長	課長	担当	製図	製図

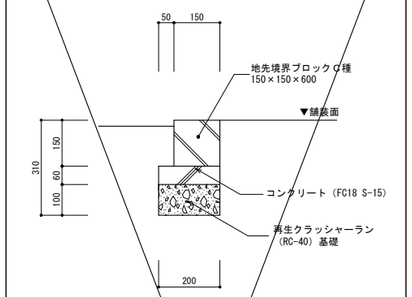
令和 ６ 年 ３ 月 作製

Ａ — ４４

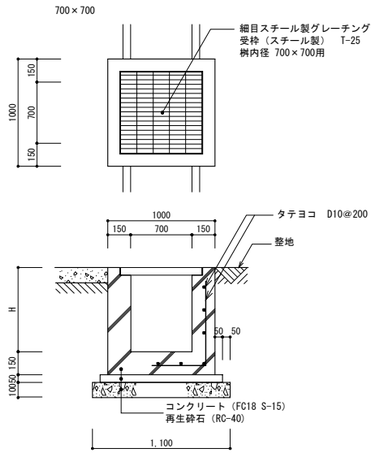
図面名称 外構平面図

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

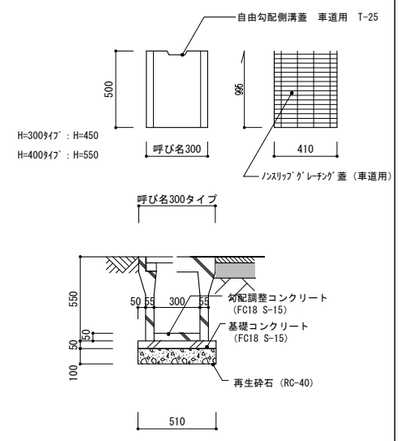
地先境界ブロックC種　1：10



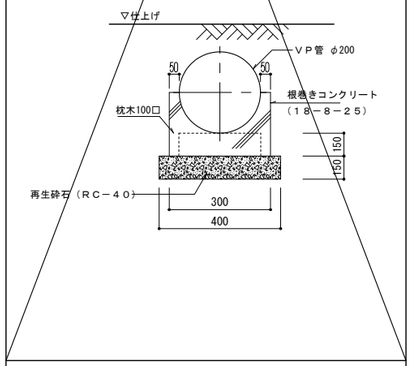
雨水桝　－



鉄筋コンクリート自由勾配側溝　300×300、300×400　1：20

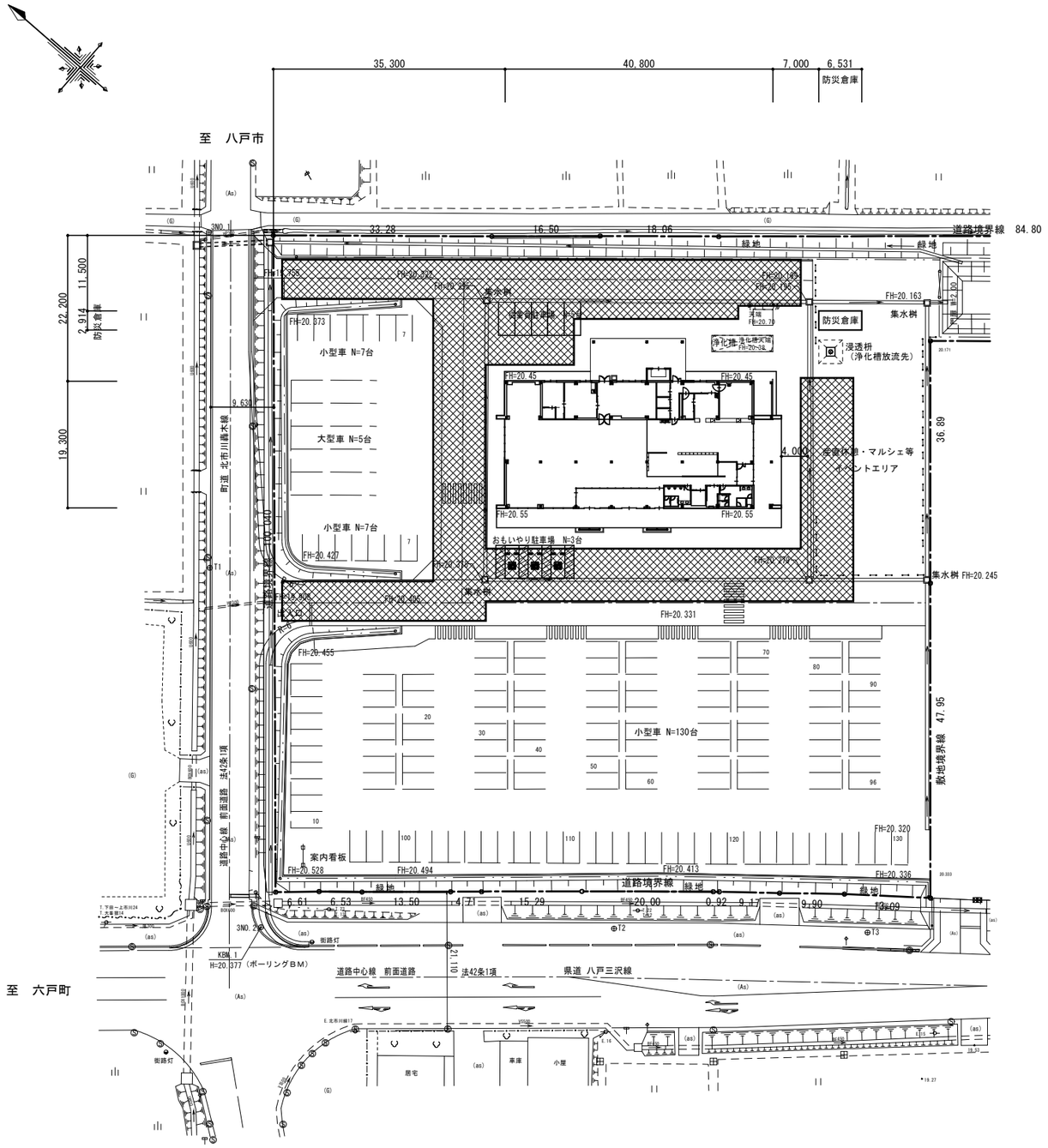


排水管　ＶＰ φ200　ノースケール



NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺	A1=1/20、A3=1/40	単位	ＭＭ	令和6 年 3 月 作製	図面名称	外構詳細図	
青森県Ａ１の２号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	Ａ — ４５	管理建築士 １級建築士登録113986号 川島芳正

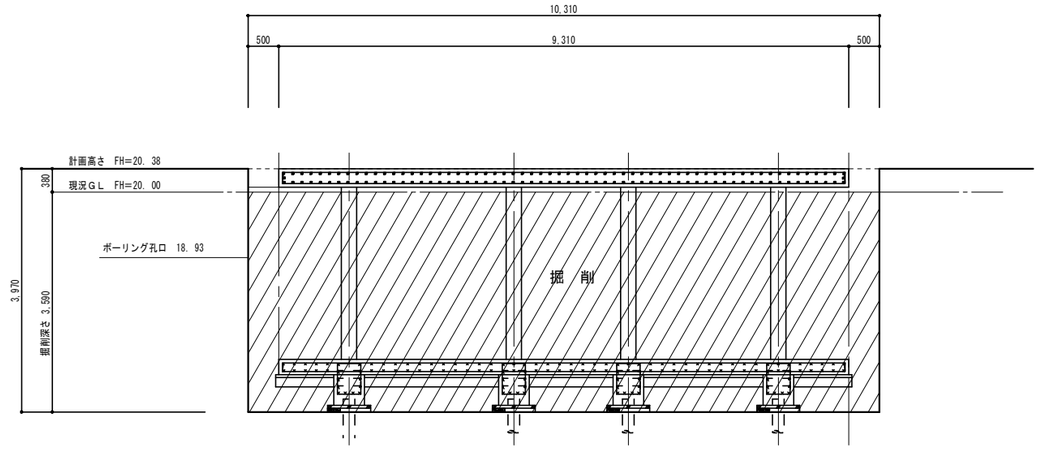


仮設計画図　　S=1:400

養生鉄板敷きt-22　　1，880㎡を想定

NOTE

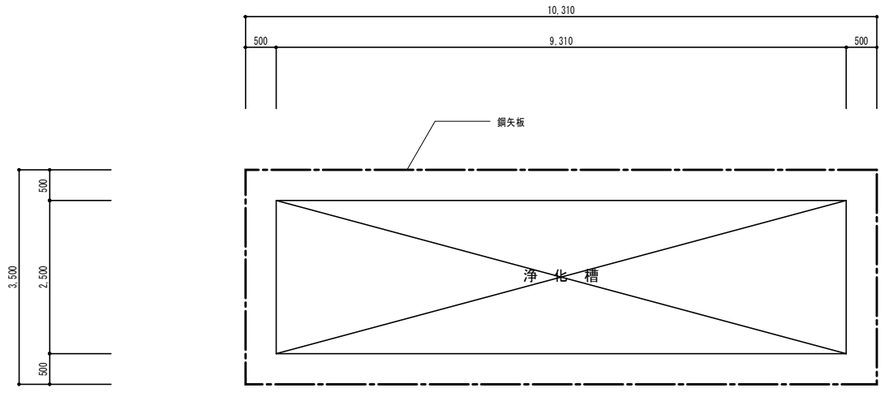
工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺	A1版 1/400 A3版 1/800	単位	MM	令和 6 年 3 月 作製	図面名称	仮設計画図		
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長		部長	課長	担当	製図	製図	A — 46	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



山留め　断面計画図　　1/50

浄化槽矢板仮設計画

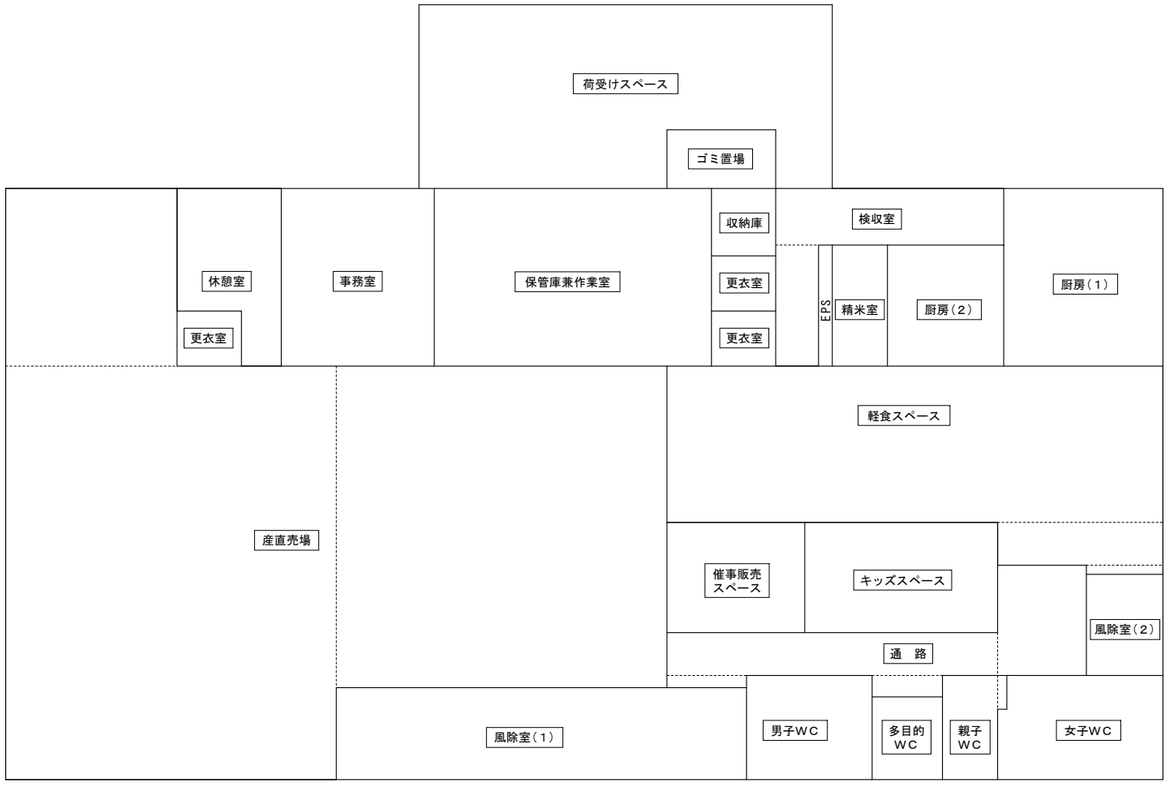
打込・圧入引抜工事　　Ⅳ型　9.0m×74枚＝666m　設置期間　90日



山留め　平面計画図　　1/50

NOTE

工事名称	五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/50 A3版 1/100	単位 MM					令和 6 年 3 月 作製	図面名称 山留め仮設計画図
		所長	部長	課長	担当	製図	製図	A — 47	
青森県A1の2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877								管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



室面積求積図　　S=1:100

室面積表

No.	室　名	W × H	小　計	室面積計（㎡）
①	風除室（１）	13,400×3,000	40,200,000	40.20
②	風除室（２）	2,500×3,300	8,250,000	8.25
③	男子WC	4,100×3,400	13,940,000	13.94
④	多目的WC	2,300×2,700	6,210,000	6.21
⑤	親子WC	1,800×3,400+300×1,100	6,450,000	6.45
⑥	女子WC	5,400×3,400−300×1,100	18,030,000	18.03
⑦	WC前通路	2,900×3,600+10,800×1,400+2,300×700+2,600×400	28,210,000	28.21
⑧	キッズスペース	6,300×3,600	22,680,000	22.68
⑨	催事販売スペース	4,500×3,600	16,200,000	16.20
⑩	産直売場	5,600×5,800+10,800×13,500+10,800×10,500	291,680,000	291.68
⑪	軽食スペース	16,200×5,100+5,400×1,400+2,500×300	90,930,000	90.93
⑫	厨房（1）	5,200×5,800	30,160,000	30.16
⑬	厨房（2）	3,800×3,950	15,010,000	15.01
⑭	精米室	1,800×3,950	7,110,000	7.11
⑮	検収室	7,450×1,850+1,400×3,950	19,312,500	19.31
⑯	収納庫	2,100×2,200	4,620,000	4.62
⑰	更衣室（収納庫側）	2,100×1,800	3,780,000	3.78
⑱	更衣室（収納庫側）	2,100×1,800	3,780,000	3.78
⑲	保管庫兼作業室	9,050×5,800	52,490,000	52.49
⑳	事務室	5,000×5,800	29,000,000	29.00
㉑	休憩室	3,400×5,800−2,100×1,800	15,940,000	15.94
㉒	更衣室（休憩室側）	2,100×1,800	3,780,000	3.78
㉓	ゴミ置場	3,550×1,920	6,816,000	6.82
㉔	荷受けスペース	13,500×6,000−3,550×1,920	74,184,000	74.18
㉕	EPS	450×3,950	1,777,500	1.78

NOTE

工事名称　五戸町産地直売施設（仮称）建築工事

青森県Ａ１の２号　株式会社 川島隆太郎建築事務所　TEL 017(741)6497　FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200　単位 ＭＭ

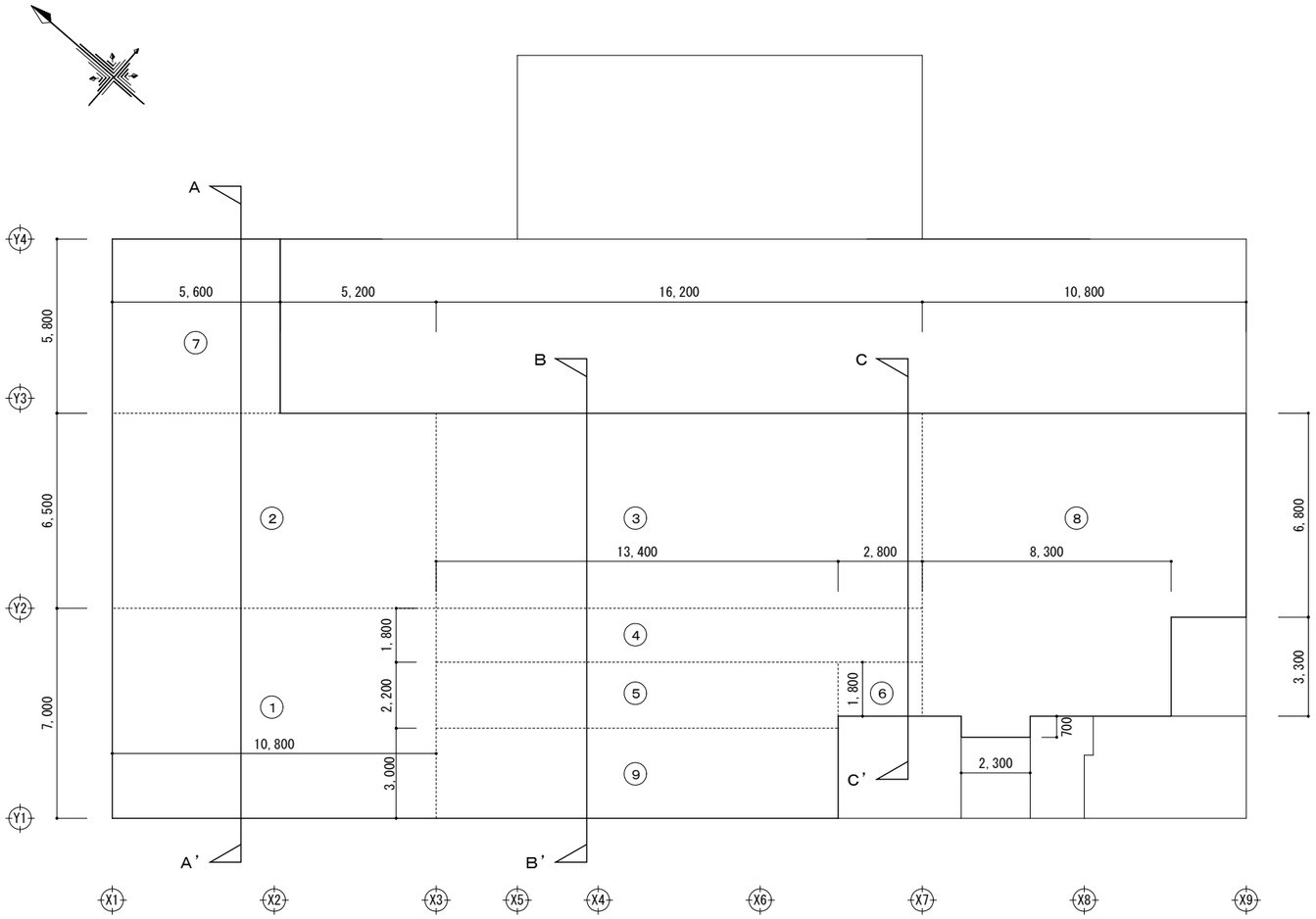
所　長	部　長	課　長	担　当	製　図	製　図

令和 ６ 年 ３ 月　作製

Ａ — ４８

図面名称　室面積表

管理建築士　1級建築士登録113986号　川島芳正



室容積算出図　S=1:100

産直売場　平均天井高さ

①（4.90＋7.00）×7.00×1/2×10.80	=449.820	m3
②（5.05＋7.00）×6.50×1/2×10.80	=422.955	m3
③（5.05＋7.00）×6.50×1/2×16.20	=634.4325	m3
④（6.46＋7.00）×1.80×1/2×16.20	=196.2468	m3
⑤（4.10＋4.22）×2.20×1/2×13.40	=122.6368	m3
⑥（4.12＋4.22）×1.80×1/2×2.80	=21.0168	m3
⑦ 5.80×5.60×2.90	=94.192	m3
⑧（10.80×6.80＋8.30×3.30＋2.30×0.7）×2.9	=297.076	m3
計	=2,238.3759	m3

室面積表：⑦～⑪より
28.21＋22.68＋16.20＋291.68＋90.93　=449.70　㎡

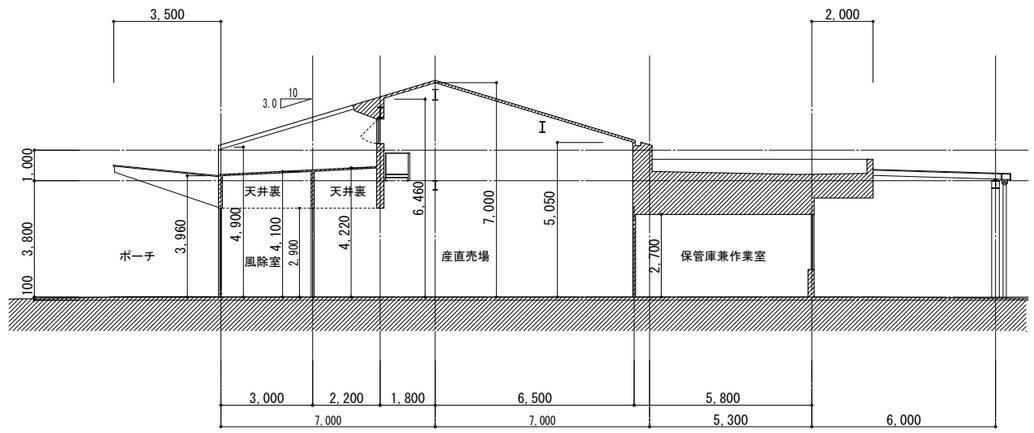
∴2,238.3759（室容積）／449.70（室面積）　=4.97748699132　m3

平均天井高　改め 4.97 m

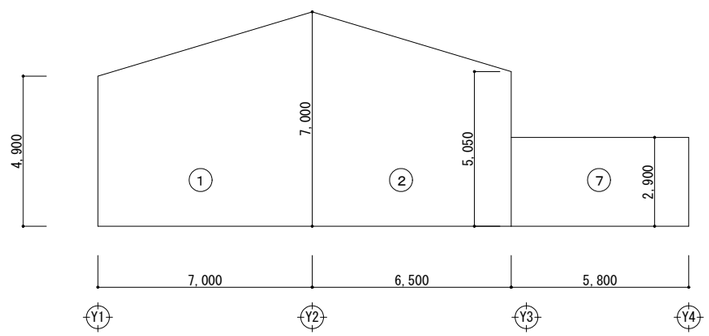
風除室（1）　平均天井高さ

⑨（3.96＋4.10）×3.00×1/2×13.40	=162.006	m3
室面積表：①より	=40.20	㎡
∴162.006（室容積）／40.20（室面積）	=4.03	m3

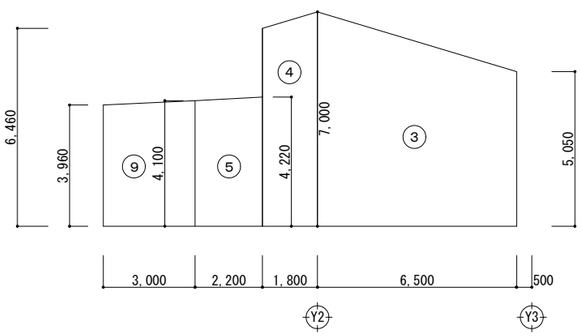
平均天井高　4.03 m



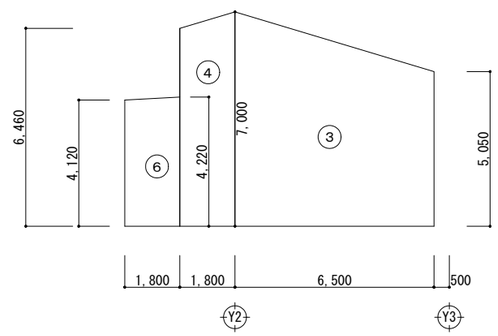
断　面　図　S=1:100



A-A'断面図



B-B'断面図



C-C'断面図

平均天井高算出図　S=1:100

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 MM						令和 6 年 3 月 作製	図面名称 平均天井高算出図	
	所長	部長	課長	担当	製図	製図		A — 49		
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877									管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正

法 規 検 討 表

有効開口面積は安全側の数値で検討する。

FIXはH寸法から－100とする。

引き違い窓はW寸法／2から－100とする。

室名	床面積	建具記号	採光（×1/20） 必要面積	採光（×1/20） 計算式 採光補正係数	採光（×1/20） 有効面積	採光（×1/20） 判定	換気（×1/20） 必要面積	換気（×1/20） 計算式	換気（×1/20） 有効面積	換気（×1/20） 判定	排煙（×1/50） 必要面積	排煙（×1/50） 計算式	排煙（×1/50） 有効面積	排煙（×1/50） 判定	備 考
産直売場 催事販売スペース キッズスペース 軽食スペース WC前通路	449.70	AD-2									9.00	1.041 × 0.32 × 3 ＝ 0.99	9.89	OK	
		AW-1										1.056 × 0.58 × 4 ＝ 2.44			
		AW-2										1.325 × 0.32 × 2 ＝ 0.84			
		AW-5										0.750 × 0.75 × 10 ＝ 5.62			
産直売場 催事販売スペース キッズスペース 軽食スペース	421.49	AD-2	21.08	1.161 × 2.1 × 5 × 3 ＝ 36.57	85.25	OK	21.08	1.041 × 0.48 × 3 ＝ 1.49	10.75	NG					
		AW-1		1.176 × 2.76 × 5 × 3 ＝ 48.68				1.056 × 0.58 × 4 ＝ 2.44							
		AW-2						1.325 × 0.48 × 2 ＝ 1.27							
		AW-5						0.750 × 0.74 × 10 ＝ 5.55							
								有効な開口部無し。よって機械換気による。							
保管庫兼作業室	52.49	AW-4	2.63	1.85 × 1.76 × 2 × 3 ＝ 19.53	19.53	OK	2.63	0.825 × 1.76 × 2 ＝ 2.90	2.90	OK	1.05	0.825 × 0.66 × 2 ＝ 1.08	1.08	OK	
事務室	29.00	AW-3	1.45	1.80 × 1.56 × 1 × 3 ＝ 8.42	8.42	OK	1.45	0.80 × 1.56 × 1 ＝ 1.24	1.24	NG	0.58	0.80 × 0.46 × 1 ＝ 0.36	0.36	NG	
								有効な開口部無し。よって機械換気による。				国土交通省告示第1436号第四号二(4)			
休憩室	15.94	AW-3	0.8	1.80 × 1.56 × 1 × 3 ＝ 8.42	8.42	OK	0.8	0.80 × 1.56 × 1 ＝ 1.24	1.24	OK	0.32	0.80 × 0.46 × 1 ＝ 0.36	0.36	OK	
検収室	19.31	AW-3A	0.97	1.80 × 1.56 × 1 × 3 ＝ 8.42	8.42	OK	0.97	0.80 × 1.56 × 1 ＝ 1.24	1.24	OK	0.39	0.80 × 0.46 × 1 ＝ 0.36	0.70	OK	
		AD-8										1.14 × 0.3 × 1 ＝ 0.34			
精米室	7.11		0.36	有効な開口部無し。よって非常用照明による。			0.36	有効な開口部無し。よって機械換気による。			0.15	国土交通省告示第1436号第四号二(4)			法第35条の3の検討 不燃材料で区画
厨房(1)	30.16		1.51	有効な開口部無し。よって非常用照明による。			1.51	有効な開口部無し。よって機械換気による。			0.61	国土交通省告示第1436号第四号二(4)			法第35条の3の検討 不燃材料で区画
厨房(2)	15.01		0.76	有効な開口部無し。よって非常用照明による。			0.76	有効な開口部無し。よって機械換気による。			0.31	国土交通省告示第1436号第四号二(4)			法第35条の3の検討 不燃材料で区画
風除室(1)	40.20	AD-6	2.01	1.026 × 2.1 × 2 × 3 ＝ 12.92	12.92	OK	2.01	2.071 × 2.2 × 1 ＝ 4.55	4.55	OK	0.81	0.906 × 0.34 × 2 ＝ 0.61	1.29	OK	
												1.013 × 0.34 × 2 ＝ 0.68			

備 考

更衣室(休憩室側)、更衣室(収納庫側)、収納庫、精米室、男子WC、多目的WC、親子WC、女子WCは国土交通省告示第1436号第四号二(2)による。

排煙上有効な開口部分

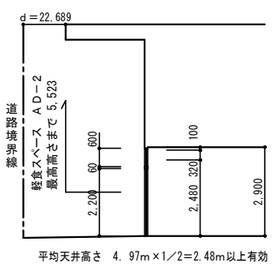
床面からの高さ2.1m以上かつ平均天井高さの1/2以上が有効
平均天井高さ算出図より

平均天井高さ　4．97m×1／2＝2.48m以上を有効とする。

風除室（1）　排煙上有効な開口部分

床面からの高さ2.1m以上かつ平均天井高さの1/2以上が有効
平均天井高さ算出図より

平均天井高さ　4．03m×1／2＝2.015m以上を有効とする。

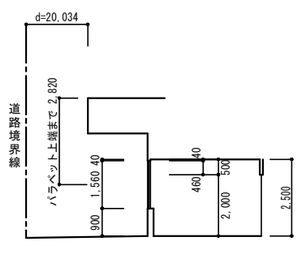


平均天井高さ　4．97m×1／2＝2.48m以上有効

軽食スペース　ＡＤ－２

採光補正係数：Ａ

Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
22.689/5.523×10－1=40.08＞3　Ａ＝3



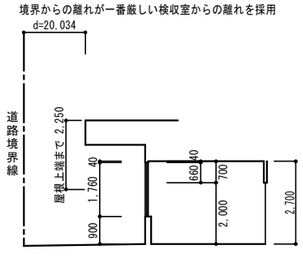
事務室、休憩室　ＡＷ－３

検収室　ＡＷ－３Ａ

採光補正係数：Ａ

Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
20.034/2.820×10－1=70.04＞3　Ａ＝3

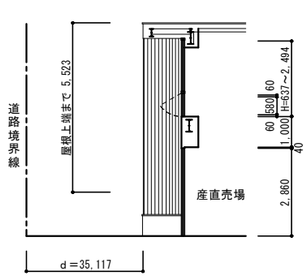
境界からの離れが一番厳しい検収室からの離れを採用



保管庫兼作業室　ＡＷ－４

採光補正係数：Ａ

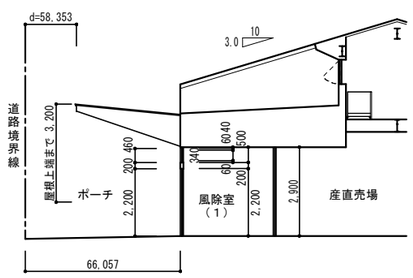
Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
20.034/2.250×10－1=88.04＞3　Ａ＝3



産直売場　ＡＷ－１

採光補正係数：Ａ

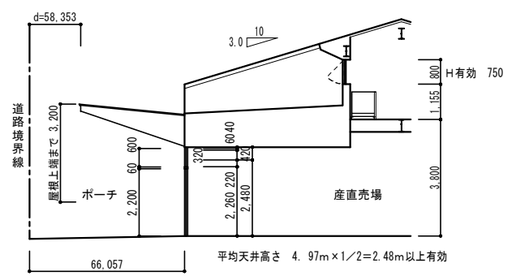
Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
35.117/5.523×10－1=62.58＞3　Ａ＝3



風除室（1）　ＡＤ－６

採光補正係数：Ａ

Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
58.353/3.20×10－1=181.35＞3　Ａ＝3



平均天井高さ　4．97m×1／2＝2.48m以上有効

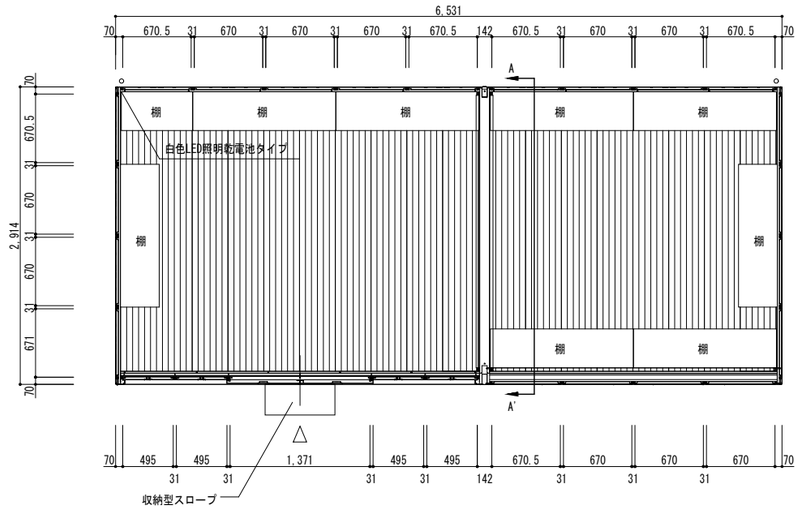
産直売場　ＡＷ－２、ＡＷ－５

採光補正係数：Ａ

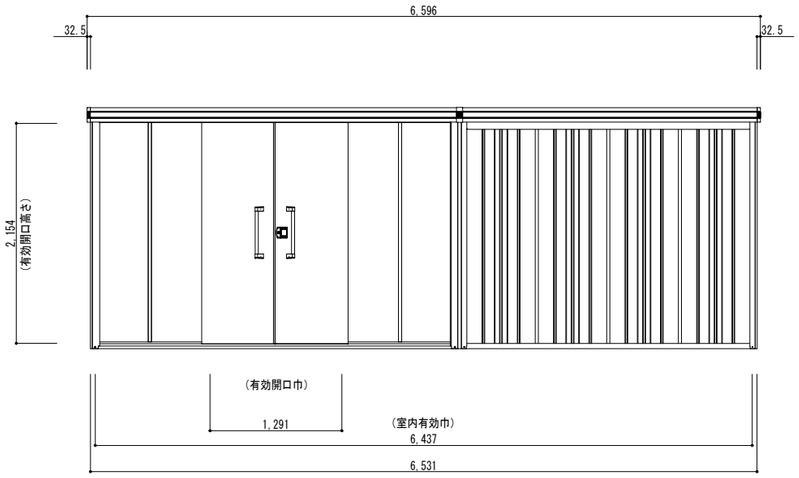
Ａ＝ｄ／ｈ×ａ＋ｂ
58.353/3.20×10－1=181.35＞3　Ａ＝3

NOTE

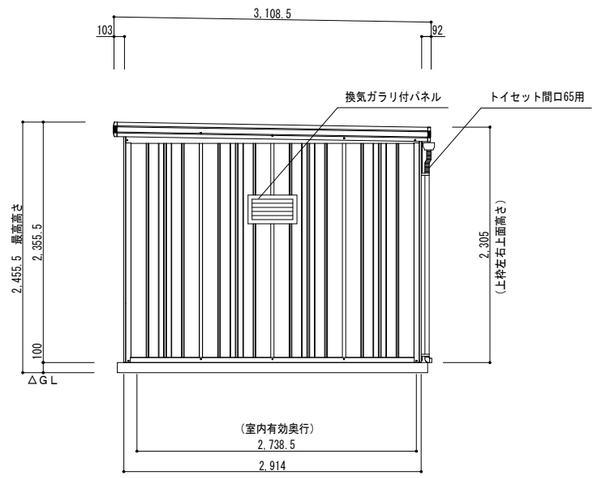
工事名称 五戸町産地直売施設（仮称）建築工事	縮尺 A1版 1/100 A3版 1/200	単位 ＭＭ						令和 6年 3月 作製	図面名称 法規検討表	
青森県Ａ１の２号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所長	部長	課長	担当	製図	製図	Ａ － ５０		管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正	



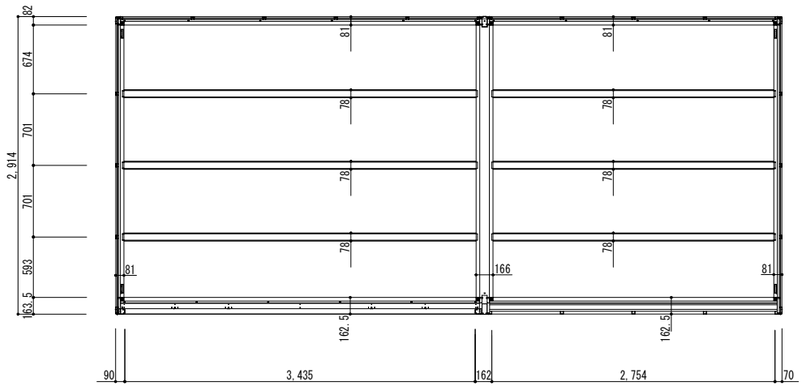
平面図 S=1:30



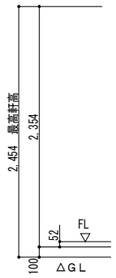
立面図 S=1:30

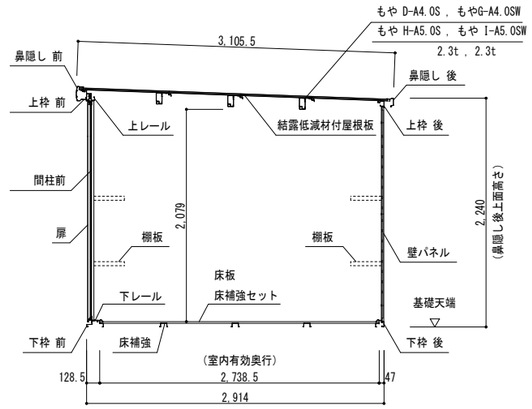


立面図 S=1:30

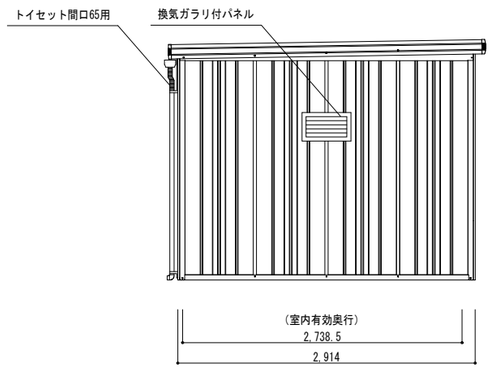


床伏図 S=1:30





矩計図 S=1:30



立面図 S=1:30

部 材 名	厚さ(mm)	材 質	部 材 名	厚さ(mm)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	<積雪型> 上枠中 S	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC	<積雪型>上枠補強	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型> もや D-A4.0S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
<積雪型> もや G-A4.0SW	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<積雪型> もや H-A5.0S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (ツートンカラー)
<積雪型> もや I-A5.0SW	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
下枠前 (側・後・中)	1.2 (1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
土 台 前	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	中 柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC 構造接着
桁 前	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC		1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前 (後)	1.0 (0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	アンカープレート (L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)
上 枠 左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (ツートンカラー)			

部 材 名	サイズ (巾×高サ)	材 質
扉 右 H-A	716 × 2178	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉 左 H-A	716 × 2178	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁パネル H-A	670 × 2110	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁 H-B	495 × 2149	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC

オプション

結露低減材付屋根、棚板、棚板落下防止セット (落下防止ガード、落下防止ベルト、大型棚落下防止バーを含む) 、トイセット間口65用
換気ガラリ付パネル、床補強セット、収納型スローブ、白色LED照明乾電池タイプ

(株)淀川製作所 ヨド倉庫 エルモ LMDS-6529HBL (積雪型) 同等品

○有効開口寸法 : W1,284×H2,154(mm)
○有効室内寸法 : W6,437×H2,270×D2,738.5(mm)
○床面積・建築面積 : 6.531×2.914=19.03㎡(2.43坪)

NOTE

工事名称 五戸町産地直売施設 (仮称) 建築工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1版 1/30 A3版 1/60 単位 MM

所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図

令和 6 年 3 月 作製

A — 51

図面名称 防災倉庫平面・立面・矩計・床伏図

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正